

Eventide H9000 取扱説明書

ソフトウェアバージョン 1.2

Rev 4

©2019 Eventide Inc., One Alsan Way, Little Ferry, NJ, 07643 USA

目次

イントロダクション.....	4
ユーザーインターフェースに関して.....	4
H9000 と付属品.....	5
H9000 の主な特徴.....	5
用語の解説.....	7
プリセットについて.....	9
各部の名称と機能.....	11
H9000 フロントパネル.....	11
H9000R フロントパネル.....	14
リアパネル.....	15
操作方法.....	19
ソフトキーの働き :	19
シグナル・ルーティングについて.....	19
SESSIONS (セッション)	20
FX CHAINS (FX チェーン)	23
Direct I/O (内部接続I/O)	25
FX チェーン・プリセットブラウザー.....	27
Mix (ミックス)	29
Levels (レベル)	29
ALGORITHMS (アルゴリズム)	30
アルゴリズム・オーバービュー.....	30
アルゴリズム選択画面.....	34
PARAMETERS (パラメーター)	38
アルゴリズムのパラメーター編集.....	39
Functions (ファンクション)	43
METERS (メーター)	46
データのセーブとインポート.....	49
データのセーブ.....	49
データのインポート.....	51
SCENES (シーン)	52
トリガーソース・オプション.....	53
シーンの操作.....	54
セットアップ.....	58
INFO (インフォ)	59
NAME (ネーム)	60
CLOCK (クロック)	61
TEMPO (テンポ)	64
PREFERENCES (プリファレンス)	66
PEDALS (ペダル)	68
ANALOG REFS (アナログリファレンス)	70

NETWORK (ネットワーク)	71
Ethernet の設定.....	71
ワイヤレスの設定.....	72
.....	72
ローカルアクセスポイントの作成.....	73
SOFTWARE UPDATE (ソフトウェア・アップデート)	74
コンピューターのオーディオインターフェースとして.....	76
USB オーディオサンプルレートの変更.....	76
OS X での使用.....	77
オーディオインターフェースとの併用.....	77
WINDOWS での使用.....	79
Windows 10 と H9000 のサンプルレートの設定.....	80
APPENDICES.....	81
APPENDIX A: シグナルフロー	81
APPENDIX B: スタートアップ・プログラム.....	83
APPENDIX C: ワードクロックのターミネーション	84
APPENDIX D: H9000 の MIDI 機能.....	85
APPENDIX E: H9000 PRESETS	86
APPENDIX F: H9000 ALGORITHMS	96
安全上のご注意.....	114
限定保証とアフターサービス	115

イントロダクション

このたびは、Eventide の新しいフラッグシップ・プロセッサー H9000 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

H9000 は驚くほど用途の広いエフェクト・プロセッサーです。最新のデジタル／ネットワークオーディオにより、多くのユーザーが愛用する Eventide の素晴らしいサウンドエフェクトを、マルチ・チャンネルで使用することができます。

H9000 には 2 種類のモデルがあります：

- H9000 Standard：カラーディスプレイを搭載したモデル。フロントパネルでフルコントロールします。
- H9000R：黒いフロントパネルを備えたモデル。Emote ソフトウェアでコントロールします。

どちらのモデルにも、デジタル／ネットワークオーディオの業界標準プロトコルをサポートする、さまざまな拡張カードを使用することができます。

この取扱説明書では、2 種類のモデルに共通する機能については、H9000 と表記します。

ユーザーインターフェースに関して

H9000 Standard モデルのフロントパネルには、快適な操作を提供するカラーディスプレイと、さまざまなコントロールが搭載されています。H9000 専用のコントロールアプリ／プラグイン Emote でも、すべての操作を行うことができます。Emote は下記のリンクより無償ダウンロードできます。

<https://www.eventideaudio.com/support/product/9106/installers>

黒いフロントパネルの H9000R モデルの操作には Emote が必要です。

Emote は、Windows と OS X のスタンドアロンのプログラムとして、また VST、AU、Pro Tools のプラグインとしても使用できます。H9000 のクリエイティブな潜在能力を引き出し、非常に素早く直感的なサウンドメイキングを実現するアーティスティックなパートナーです。

H9000 と付属品

H9000/H9000R には以下の付属品が同梱されています：

- H9000/H9000R 2RU ラックマウント・プロセッサ
- ラックマウント用スクリュー
- 取扱説明書
- 保証登録カード
- ワイヤレスネットワーク・ dongle (Wi-Fi Dongle)
- 電源ケーブル
- USB ケーブル

H9000 の主な特徴

H9000 は、多様な能力を提供する次のような機能を実装しつつも、シンプルに操作できるようにデザインされた高性能のエフェクト・プロセッサです：

マルチコア ARM プロセッサ

最先端のエフェクト・プロセッサを複数搭載することで、多数の I/O チャンネルと最大 16 種類までのエフェクト・アルゴリズムの同時使用を実現。

適応性と順応性の高いエフェクト・ストラクチャー

最大 4 種類までの個別のプロセッシング・アルゴリズムを追加できる FX チェーンを搭載。最大 4 つまでの FX チェーンを使用でき、直列、並列など自由自在なルーティングが可能。

アナログ／デジタル入出力のための多彩なオプション

さまざまなフォーマット形式やコネクタ端子により、多種多様なセットアップにフレキシブルに対応。

拡張可能な I/O

3 つのオプションカードスロットを搭載。H9000 の将来性を重視し、常に進化し続けるデジタル／ネットワークオーディオ分野の最新環境への対応を実現。

フロントパネルによるフルコントロール

Emote に加えて、H9000 Standard モデルのフロントパネルのカラーディスプレイ、状況に合わせて機能を変えるソフトキーなどのナビゲーション・コントロールにより、直感的なフロントパネル・コントロールを実現。

ネットワーク接続機能

ローカルエリアネットワーク (LAN) への接続により、簡単かつ素早いソフトウェア・アップデートと Emote によるフルコントロールが可能。

コンピューター用オーディオインターフェースとして

USB 2.0 でコンピューター接続することで、オーディオ・ソフトウェアのための 16 チャンネルの入出力を備えたスタンダードなオーディオインターフェースとして H9000 を使用可能。DAW のトラックに個別の 16 チャンネルへの SEND & RETURN やプロセスを実現。

FX チェーンやセッションのイージーシェアリング

スタンダードな USB メモリで、カスタムエフェクトのセーブやインポートが可能。自分だけのカスタムエフェクトを USB フラッシュドライブにバックアップして持ち運び、簡単に共有することができます。

VSig エディターソフトウェアに対応

VSig ソフトウェアを使うと、H9000 のカスタムアルゴリズムを作成することができます。このソフトウェアは下記のリンクからダウンロードできます。

<http://www.eventideaudio.com/products/software/algorithm-editor/vsig>

注：VSig 3 は、H9000 / H9000R 所有者のみが利用できます。(H9000 登録が必要)

用語の解説

H9000 の階層構造を表わす次の 4 つの重要な用語をしっかりと理解することで、H9000 の機能を最大限に活用することができます：

- Algorithm (アルゴリズム)
- Parameters (パラメーター)
- FX Chain (FX チェーン)
- Session (セッション)

Algorithm (アルゴリズム)

Eventide は長年に渡り、膨大な数のオーディオ・プロセッシング・ルーティンのライブラリを作り上げてきました。エフェクト・プロセッシングのモジュールとして存在するこれらには、ローパスフィルター、リミッター、コンプレッサーといったシンプルなものから、FFT やリバーブネットワークといった複雑なものまで、実に多くのものが含まれています。

これらのモジュールと、アルゴリズムを構成するモジュールに関連する変更可能な特定の値を組み合わせることで、アルゴリズムはエフェクトを作ります。モジュールの値は、アルゴリズム製作者の意図で、ユーザーによって変更できないものと変更できるものがあります。変更できる特定のエフェクト・パラメーターを備えたシークレットソースがアルゴリズムです。

Parameter (パラメーター)

パラメーターは、アルゴリズムに備わっているコントロールで、これらを変更することでエフェクトを作ります。アルゴリズムを選択すると、そのアルゴリズムで変更可能なパラメーターが表示されます。

1 つのパラメーターでプロセッシング・モジュールの 1 つの値をコントロールできる場合もあれば、1 つのパラメーターでいくつかのモジュールの複数の値をコントロールできる場合もあります。また、変更できるパラメーターだけでなく、ユーザーには見えない状態で特定の値に固定されている場合もあります。

リバーブ系のアルゴリズムなら、リバーブタイム、ルームサイズ、ディケイタイムなどのパラメーター、そしてギターアンプ・エミュレーターなら、ゲインや EQ などのパラメーターをコントロールできます。

FX Chain (FX チェーン)

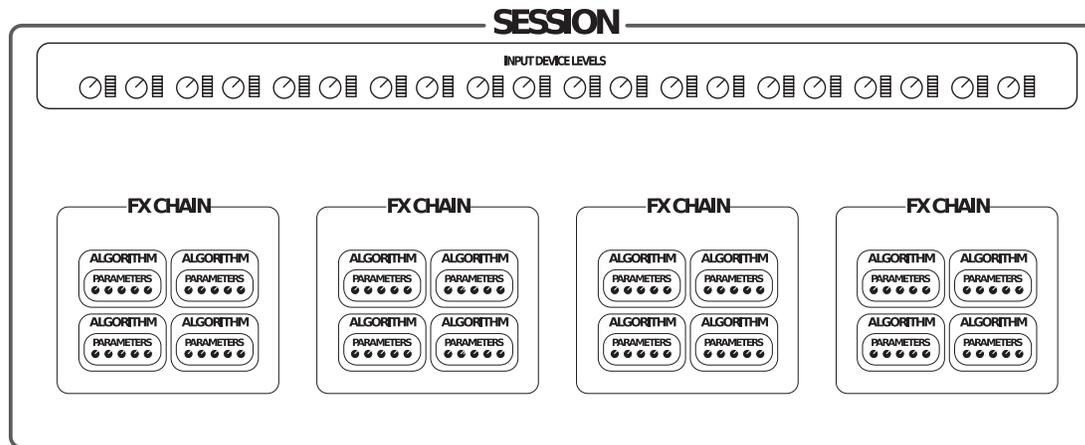
H9000 では、最大 4 種類までのアルゴリズムを含む FX チェーンを構築できます。オーディオ・シグナルは、オーディオ・インプットから FX チェーンに含まれるすべてのアルゴリズムを経由して、オーディオ・アウトプットに送られます。

FX チェーンにはどのようなアルゴリズムでも追加できます。FX チェーン内でのアルゴリズムの接続順や並列、直列といったオーディオパスの選択も個別に設定できます。

Sessions (セッション)

セッションは H9000 の階層構造の一番上のレベルにあります。いかなる場合でも次のような H9000 の状態を保存します。

- ロードされている FX チェーン (最大 4 つまで)
- FX チェーン内のパラメーターのセッティング
- FX チェーンの I/O の割り当て
- 各種グローバル設定の現在の状態



H9000 Standard モデルのフロントパネルに備わっている上記の 4 つのモード専用ボタンを使うと、モードの切り替えを瞬時に行うことができます。

プリセットについて

Preset（プリセット）は、この業界で最も頻繁に使用されている用語の一つなので、H9000 のプリセットについてここで詳しく説明します。H9000 には、階層構造の上から 3 つのモード（アルゴリズム、FX チェーン、セッション）の 3 種類のプリセットがあり、それぞれをセーブ／ロードできます。

Algorithm Preset

- アルゴリズムに関係するパラメーター値
- アルゴリズムに含まれるパラメーター値
（ミックス、ミュート／バイパス、入力／出力ゲイン）
- 外部コントローラーやファンクションへのパラメーターのマッピング
（ロード時にマッピング解除可能）
- 名前や ID といった各種メタデータ

FX Chain Preset

- アルゴリズム・プリセットに含まれるすべてのもの
（FX チェーン内のすべてのアルゴリズム・プリセット）
- FX チェーン・コンテナに含まれるパラメーター値
（ミックス、ミュート／バイパス、入力／出力ゲイン）
- MIDI コントローラーへの FX チェーンのパラメーターの追加マッピング
- FX チェーンの I/O のルーティング、アルゴリズム内のルーティングなどを含む、FX チェーン内部のすべてのルーティングに関する情報
（外部接続 I/O の情報は除く）
- 外部コントローラーへのファンクションノブのマッピングを含むファンクション値
- 名前や ID といったメタデータ

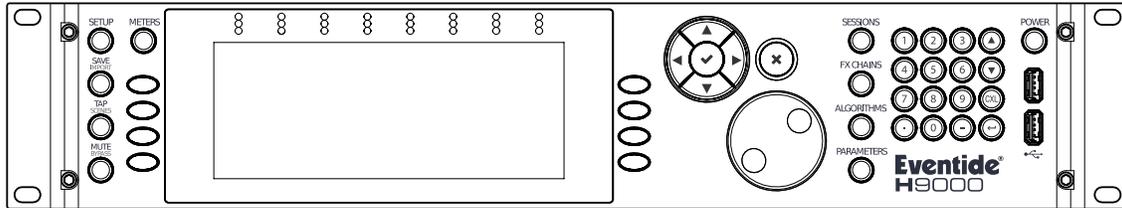
Session

- FX チェーン・プリセットに含まれるすべてのもの
（H9000 上のすべての FX チェーン）
- それぞれの FX チェーン外部のルーティングに関する次の情報：

- 各 FX チェーン・コンテナの入出力の外部接続 I/O
- 外部接続 I/O との間をつなぐ内部接続 I/O
- FX チェーンにルーティングされている各 I/O チャンネルの追加の入力／出力ゲインの設定
- セットアップ・モードのすべての設定
(カテゴリーによってロード時に解除可能)
- 現在アクティブなマップインデックスを含むシーン・モードのすべてのシーンマップ
- LED メーターのマッピング
- グローバルミュート／バイパスの状態
- 名前や ID といったメタデータ

各部の名称と機能

H9000 フロントパネル



H9000 Standard モデルのフロントパネルには、さまざまなコントロールが備わっており、すべての操作を簡単に素早く行うことができます。カラーディスプレイはタッチスクリーンではありませんが、スクリーンの両側には、操作状況に合わせてさまざまな働きをする 8 つのソフトキーが備わっています。

8 つのソフトキー、4 つのカーソルキー、そしてジョグダイヤルですべての操作を行います。H9000 専用の Emote でも、フロントパネルでのコントロールと同様の操作を行うことができます。

フロントパネルには以下のコントロールが備わっています。

[SETUP] ボタン

H9000 に関する各種設定を行うセットアップ・メニューを表示します。

[SAVE/IMPORT] ボタン

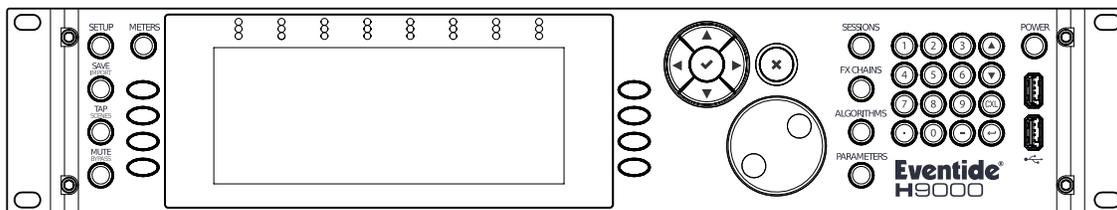
プリセットを内蔵メモリまたは USB フラッシュドライブに保存します。長押しすると、プリセットを外部機器から H9000 にインポートします。詳しくは“データのセーブとインポート”を参照してください。

[TAP/SCENES] ボタン

2 回以上タップすると、テンポを BPM（1 分間における拍の数）で設定します。Digital Delay アルゴリズムのようなエフェクトのテンポと同期します。

このボタンの LED はタップで設定したテンポ値の周期で点滅し、視覚的にもテンポを確認できます。LED の点滅の ON/OFF の切り替えは、セットアップ・メニューで行います。

長押しすると、シーンを作成します。名称入力画面が表示され、そのシーンに名前をつけます。詳しくは“Scenes（シーン）”を参照してください。



[MUTE/BYPASS] ボタン

H9000 のシグナル・アウトプットをミュートします。長押しすると、信号は入出力端子と FX チェーンを通過しつつも、すべてのプロセッシングをバイパスします。

[METERS] ボタン

カラーディスプレイをメーター表示に切り替えます。

ソフトキー

カラーディスプレイの左右両側の 8 つのソフトキーは、スクリーンに表示される状況に合わせてさまざまな働きをします。それぞれの機能は各ソフトキーの横に表示されます。

カラーディスプレイ

フロントパネルでの操作時に、H9000 のすべての要素を確認／設定できます。

8 チャンネル・メーター

この 3 セグメントのハードウェア・メーターには、メーターに関する情報が常時表示されます。

カーソルキー

この 4 つのカーソルキーで上下左右を選択します。

[ENTER]ボタン (√)

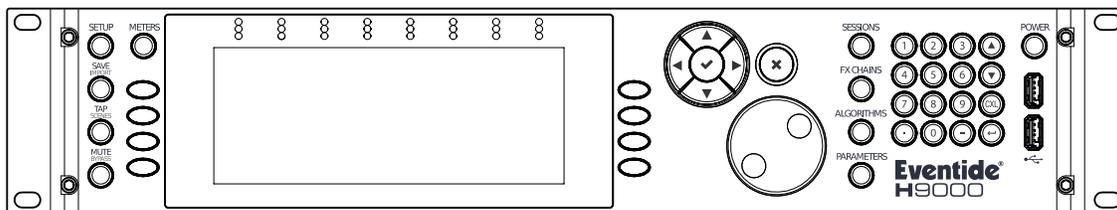
4 つのカーソルキーの中央のチェックマーク(√)の付いたボタンが[ENTER]ボタンです。操作や動作を実行／決定します。

[CANCEL]ボタン (X)

カーソルキーの右側の X の付いたボタンが[CANCEL]ボタンです。操作や動作をキャンセル／終了します。

ジョグダイヤル

画面内の移動やハイライトされている項目を変更します。リバーブ系のアルゴリズムのルームサイズのパラメーター値を変更するなら、そのパラメーターを選択して、このジョグダイヤルを回して設定します。



Mode Buttons

4つのモードの切り替えを瞬時に行います。使用中のモードは、そのモードボタンの点灯で表示されます。

- [SESSIONS] ボタン
- [FX CHAINS] ボタン
- [ALGORITHMS] ボタン
- [PARAMETERS] ボタン

POWER ボタン

H9000の電源をON/OFFします。

USB ポート

USBポートには目的に応じて、次の3種類を接続します：

- 作成したプリセットをセーブまたはインポートするために、USBメモリやUSBハードディスクを接続
- LAN接続のために、付属のUSB Wi-Fi ドングルを接続
- 各種機能をリアルタイムで操作するために、USBクラス・コンプライアントのMIDIコントローラーを接続

数字キーパッド

文字入力画面が表示された時に文字を入力します。数字キーパッドには携帯電話のダイヤルキーのように、複数の文字と特殊記号が割り当てられています。

上矢印キー／下矢印キー

文字入力時に数字キーパッドの修飾キーとして、大文字と小文字、記号を切り替えます。パラメーター値の微調整やリストに含まれる項目のスクロールもこのボタンを使用します。

削除 (CXL) キー

文字入力時に入力した文字をキャンセルまたは削除します。長押しすると、すべての文字入力欄をクリアします。

リターン (Return) キー

文字入力欄に入力された文字を確認します。

H9000R フロントパネル



H9000R モデルのフロントパネルでは、必要最低限の操作のみ行うことができます。フルコントロールには Emote が必要です。

H9000R をネットワークで設定するには、下記のリンクからダウンロードできる“H9000R Addendum”を参照してください。

<https://www.eventideaudio.com/support/product/9106/manuals>

H9000R のフロントパネルには、以下のコントロールが備わっています：

POWER ボタン

H9000R の電源を ON/OFF します。

電源 LED

H9000R の電源が ON のときに点灯します。

RESET ボタン

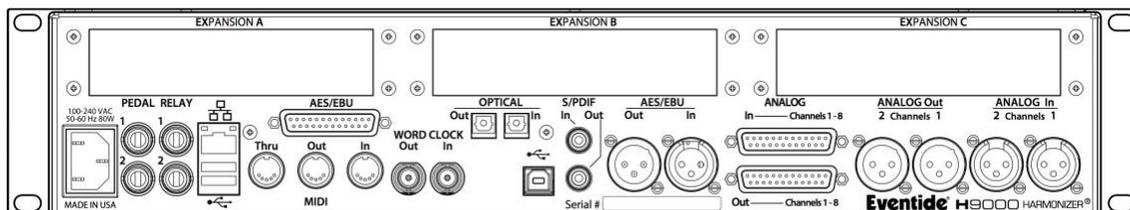
この小さいピンホールのボタンを押すと、Fail Safe アップデーターが起動します。詳しくは“H9000R Addendum”を参照してください。

USB ポート

USB ポートには目的に応じて、次の 3 種類を接続します：

- 作成したプリセットをセーブまたはインポートするために、USB メモリや USB ハードディスクを接続
- LAN 接続のために、付属の USB Wi-Fi ドングルを接続
- 各種機能をリアルタイムで操作するために、USB クラス・コンプライアメントの MIDI コントローラーを接続

リアパネル



H9000/H9000R のリアパネルには、あらゆる環境でのワークフローに対応するための、さまざまなオーディオとデータ接続のための端子が搭載されています。

パワーコネクタ

電源ケーブルを接続します。付属の電源ケーブルをご使用ください。

PEDAL 端子 (1 & 2)

フットペダルを接続します。2 つのフットペダルを接続し、それぞれにプロセッサの個別の機能を割り当てることができます。特にライブ演奏のようなシミュレーションに便利な機能です。

RELAY 端子 (1 & 2)

この 2 つの $\frac{1}{4}$ " リレー端子には、スタンダードなリレー信号を出力する機器を接続します。

注：現在のファームウェア 1.0 では、RELAY 端子は使用できません。今後のソフトウェア・アップデートで使用可能になる予定です。詳細は www.eventideaudio.com をご確認ください。

ETHERNET 端子

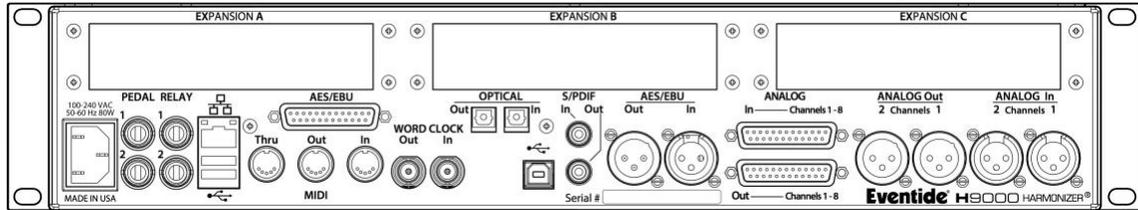
LAN ケーブル (RJ-45) で LAN 接続します。

LAN 接続すると Emote で H9000 を操作できます。それに加えて、LAN でインターネット接続すると、Eventide のサーバーからソフトウェアやファームウェアのアップデートを入手することができます。

USB A 端子

フロントパネルの USB ポートと同様に、次の 3 種類を接続します：

- USB メモリ、または USB ハードディスク
- 付属の USB Wi-Fi ドングル
- USB クラス・コンプライアントの MIDI コントローラー



USB B 端子

Mac または PC に USB 接続すると、16 チャンネルの入出力のオーディオインターフェイスとして H9000 を使用できます。

AES/EBU 端子

8 チャンネルの AES-EBU デジタル音声を入力します。1 つの DSUB 端子から 8 チャンネルを出力します。

AES/EBU 2-channel In 端子

スタンダードな 2 チャンネルの AES/EBU デジタル音声信号を入力します。

AES/EBU 2-channel Out 端子

システムで設定するサンプリング周波数の AES/EBU デジタル音声フォーマットの 2 チャンネルの信号を出力します。

S/PDIF In 端子

スタンダードな 2 チャンネルの S/P DIF デジタル音声信号を入力します。

S/PDIF Out 端子

システムで設定するサンプリング周波数の S/P DIF デジタル音声フォーマットの 2 チャンネルの信号を出力します。

注：H9000 のデジタル音声端子は、下記のサンプリング周波数をサポートしています：

- 44.1kHz
- 48kHz
- 88.2kHz
- 96kHz

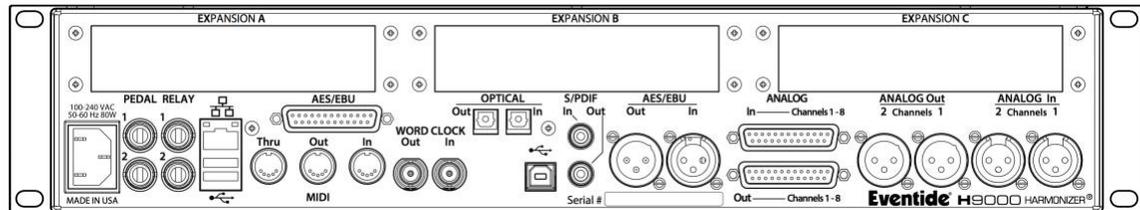
ANALOG In 端子

8 チャンネルのバランスのアナログ音声を入力します。

ANALOG Out 端子

8 チャンネルのバランスのアナログ音声を出力します。

注：8チャンネルのアナログ入出力の操作レベルは、セットアップ・メニューで変更します。+4dBu から 10dBv の範囲で設定し、アナログ入出力を1組のステレオとして、それぞれを独立して設定できます。



ANALOG In 端子

2チャンネルのバランスのアナログ音声を入力します。

ANALOG Out 端子

2チャンネルのバランスのアナログ音声を出力します。

MIDI In 端子

MIDI 機器の MIDI Out 端子と接続します。MIDI コントローラーや MIDI ソフトウェアから出力される MIDI メッセージで、さまざまなパラメーターをコントロールできます。また、MIDI インプットを使って、MIDI クロックとタイムベースのエフェクトを同期することもできます。

MIDI Out 端子

MIDI 機器の MIDI In 端子と接続します。H9000 から出力する MIDI クロックで、外部の MIDI 機器を同期することができます。

MIDI Thru 端子

MIDI 機器から入力される MIDI 信号をそのまま出力します。MIDI インターフェースの MIDI ポートに空きがない場合などに、複数の MIDI 機器を接続できます。

WORD CLOCK In 端子

H9000 でクロックマスターに設定する外部機器からのワードクロック信号を入力します。44.1kHz から 96kHz のサンプリング周波数のワードクロック信号と互換性があります。

WORD CLOCK Out 端子

H9000 で設定するサンプリング周波数のデジタルクロック信号を出力します。

OPTICAL In 端子

8チャンネルの ADAT フォーマットの信号を入力します。

OPTICAL Out 端子

8 チャンネルの ADAT フォーマットのデジタル信号を出力します。

注 : ADAT オプティカル端子は 44.1kHz と 48kHz のサンプリング周波数をサポートしています。H9000 で設定するサンプリング周波数が、これより高い 88.2kHz や 96kHz では使用できません。

操作方法

ここではフロントパネルを使った操作方法や H9000 の基本的な操作の手順を説明します。

ソフトキーの働き：

カラーディスプレイの両側の 8 つのソフトキーは、操作状況に合わせてさまざまな働きをします。2 種類のソフトキーは、次のような機能があります：

- ノーマル・ソフトキー：
各キーの横に表示される動作をします。
- ラッチング・ソフトキー：
通常のフロントパネル表示から別の画面に切り替わり、サブメニューを表示します。

この取扱説明書では、2 種類のソフトキーを区別するために、ラッチング・ソフトキーには下線をつけて表記します。また、カラーディスプレイ上では、ラッチング・ソフトキーの上側に小さな三角の旗を表示します。

シグナル・ルーティングについて

H9000 のシグナル・ルーティングには、次のようなルールがあります。

- 選択できるデジタル音声のプロトコルは、いかなる場合でも次の中からいずれか 1 つのみです：
 - DB25 端子の AES3 (AES/EBU) フォーマット
 - XLR 端子の AES3 (aka AES/EBU) フォーマット
 - オプティカル端子の S/PDIF フォーマット
 - RCA 端子の S/PDIF フォーマット
 - オプティカル端子の ADAT フォーマット
- オプティカル ADAT 端子の S/PDIF では、サンプリング周波数は 44.1kHz と 48kHz のみ選択できます。88.2kHz と 96kHz はサポートしていません。

FX チェーンでは 32 チャンネルの I/O を使用できます。しかし出力数は、I/O のチャンネル数、コンピューターのオーディオインターフェースのチャンネル数などに合わせて任意の数に変更されます。

Sessions (セッション)

SESSION 001 ANALOG - STEREO IO			
NEW	■ 001 ANALOG - STEREO IO	1 Jan 2007 12:01am	SEARCH
	■ 003 ANALOG - 8 CHANNEL IO	1 Jan 2007 12:01am	
COPY	■ 004 ANALOG - 4 STEREO FX CHAINS	1 Jan 2007 12:01am	
DELETE	■ 005 USB - STEREO IO	1 Jan 2007 12:01am	PREVIEW
	■ 006 USB - 2 x 8 CHANNEL IO	1 Jan 2007 12:01am	
RENAME	■ 007 USB - 4 STEREO FX CHAINS	1 Jan 2007 12:01am	✓ LOAD

セッションは、H9000 の現在のすべての設定の状態を写す大きなスナップ写真のようなものです。

[SESSIONS] ボタンを押すと、セッションをロードします。セッション画面で作業中はこのボタンが点灯します。

セッション画面に切り替わると、ロードできるセッションのリストが表示されます。ロードされているセッションは、画面の一番上のタイトルバーに表示されます。

次の手順でセッションのリスト内を検索できます：

- リスト内のセッションを1つずつ移動するには上/下カーソルキーまたはジョグホイール、そしてリストを1ページごとに移動するには右/左カーソルキーを使います。
- 選択されているセッションは緑色でハイライト表示されます。
- [ENTER] ボタンを押して、ハイライトされているセッションをロードします。

選択したセッションがロードされると、自動的に FX チェーン画面に切り替わり、そのセッションの FX チェーンを編集できます。

セッション画面でのソフトキー

セッション画面でのソフトキーの機能は次の通りです：

- New
- Copy

- Delete
- Rename
- Search
- Preview
- Load

NEW

新規セッションを作成します。ロードされているセッションに変更を加えた場合は、保存するように求めるメッセージが表示されます。その次に、Create New Session 画面が表示されます。[CREATE NEW SESSION]ソフトキーで新規セッションを作成し、[CANCEL]ソフトキーでキャンセルします。

新規セッションを作成すると、FX チェーンが 1 つ含まれる Default Session という名前のセッションが表示されます。

COPY

ハイライトされているセッションのコピーを作成します。名称入力画面が表示され、セッションのコピーに名前をつけることができます。コピーを作成するだけでなく、別の名前をつけてセーブするワープロソフトの“名前を付けて保存する”機能と同じ働きをします。

DELETE

リスト内でハイライトされているセッションを削除します。確認画面が表示され、[OK]ソフトキーで削除決定、[CANCEL]ソフトキーでキャンセルします。

注 : Factory Sessions を削除することはできません。

RENAME

ハイライトされているセッションの名前を変更します。名称入力画面が表示され、セッションに名前をつけることができます。

注 : Factory Sessions の名前を変更することはできません。これらのセッションを変更しようとする、新規ユーザーセッションを作成するオプションが表示され、そのセッションに名前をつけることができます。

LOAD

ハイライトされているセッションをロードします。セッションがハイライト表示されている場合は、[ENTER]ボタンと同じ働きをします。

SEARCH

検索画面を表示します。数字キーパッドで文字を入力してキーワード検索することができ、入力した文字を含むセッションをリストに表示します。文字を追加入力するごとに、検索が絞り込まれます。

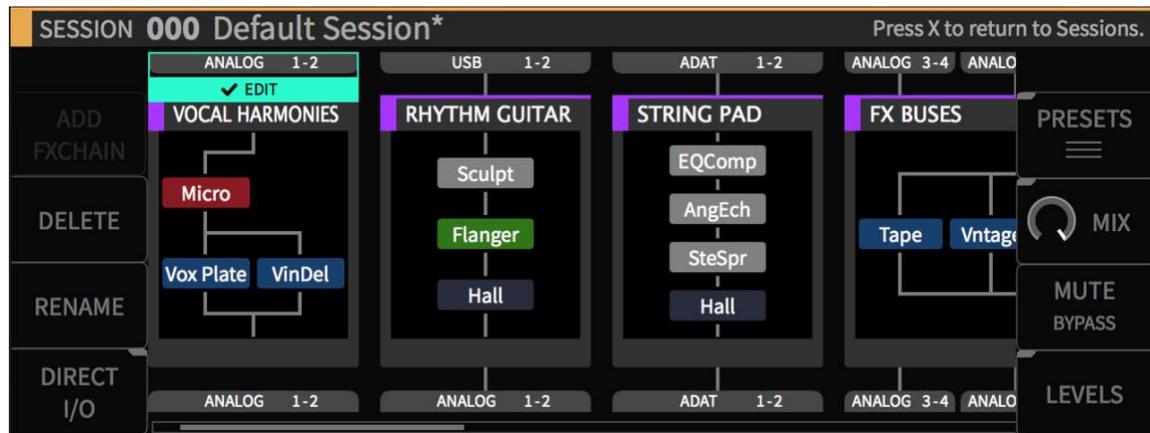
PREVIEW

下記の項目が表示され、セッションのレイアウトを視覚的に確認できます：

- FX チェーンの数
- 各 FX チェーン内のアルゴリズム
- 外部接続 I/O

セッションのロードには多少時間がかかります。このプレビュー機能を使うと、ロードする前にそのセッションに含まれているものを素早く確認できます。

FX Chains (FX チェーン)



[FX CHAINS]ボタンを押すと、FX チェーン画面に切り替わります。FX チェーン画面では、ロードされているセッションに含まれるFX チェーンを確認／編集できます。

右／左カーソルキーまたはジョグホイールで、ロードされているセッション内の別のFX チェーンをハイライト表示して、上／下カーソルキーでハイライトされているFX チェーン内のシグナルチェーンを選択します。

FX チェーンには以下のものが含まれます：

- オーディオ・インプット
- FX チェーンに含まれるアルゴリズム
- オーディオ・アウトプット

FX チェーンのオーディオ入出力の設定

FX チェーンのオーディオ・インプット・セクションの画面内の Edit をカーソルキーでハイライト表示すると、選択可能な外部接続インプットと選択した入力チャンネル番号が表示されます。

ジョグホイールで使用したいオーディオ・インプットを選択し、[ENTER]ボタンで決定します。ルーティングが完了すると、画面内の入力ソースとFX チェーンの入力もラインで繋がります。

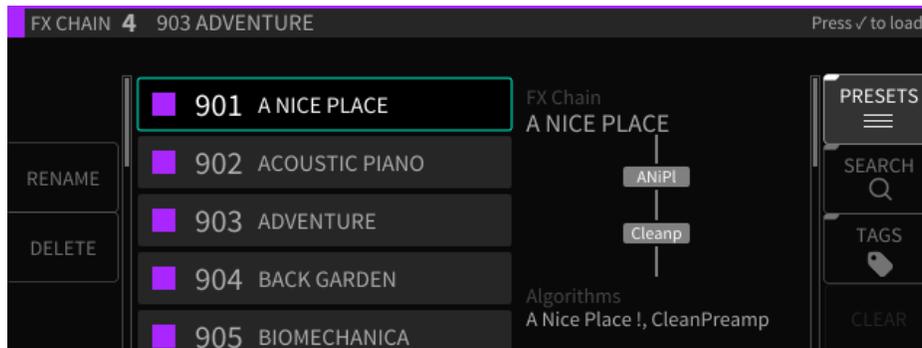
FX チェーンの出力の割り当ては、FX チェーン画面の下の Edit で入力の割り当てと同じ手順で行います。

注：すでに別のFX チェーンに割り当てられている出力は選択できません。

FX チェーンの置き換え

画面内の FX チェーンの中央には、その FX チェーンに含まれるアルゴリズムが表示されます。次の手順で、FX チェーンを別の FX チェーン・プリセットに変更することができます：

- [REPLACE]ソフトキーをハイライト表示して[ENTER]ボタンを押すと、選択可能な FX チェーン・プリセットのリストが表示されます。
- 使用したい FX チェーン・プリセットを選択して[ENTER]ボタンを押すと、選択したプリセットに置き換わります。



いかなる場合でも[CANCEL]ボタンを押すと、現在の画面から 1 つ前の画面に戻ります。さらに[CANCEL]ボタンを押していくと、最終的には FX チェーン画面からセッション画面に戻ることができます。

注：繰り返しメニューに入った場合は、その回数だけ[CANCEL]ボタンを押すと、セッション画面に戻ることができます。階層の深くに入ってしまった場合そこからリセットするには、[CANCEL]ボタンを 2、3 回押すとホーム画面に戻ります。

FX チェーン画面でのソフトキー

FX チェーン画面でのソフトキーの機能は次の通りです：

- Add
- Delete
- Rename
- Direct I/O
- Mix
- Mute/Bypass
- Levels

ADD

ロードされているセッションに新規 FX チェーンを追加します。最大 4 つまでの FX チェーンを追加できます。FX チェーンを追加すると、その FX チェーンの

I/O の設定を選択するように求めるメッセージが表示され、作成後に自動的にルーティングします。

DELETE

ハイライトされている FX チェーンを削除します。セッション内に 1 つの FX チェーンしかない場合は削除できません。

RENAME

名称入力画面を表示します。セッション内でハイライトされている FX チェーン・コンテナの名前を変更できます。

FX チェーン・コンテナの名前は、ロードされている FX チェーン・プリセットの名前とは異なることに注意してください。これにより同じプリセットが複数のコンテナにロードされている場合でも、Guitar 1、Guitar 2 というように FX チェーンの識別が容易になります。

MUTE/BYPASS

ハイライトされている FX チェーンをミュートします。ミュート時は、画面内の FX チェーンの下側に赤色の Mute ラベルが表示されます。もう一度押すとミュートを解除します。

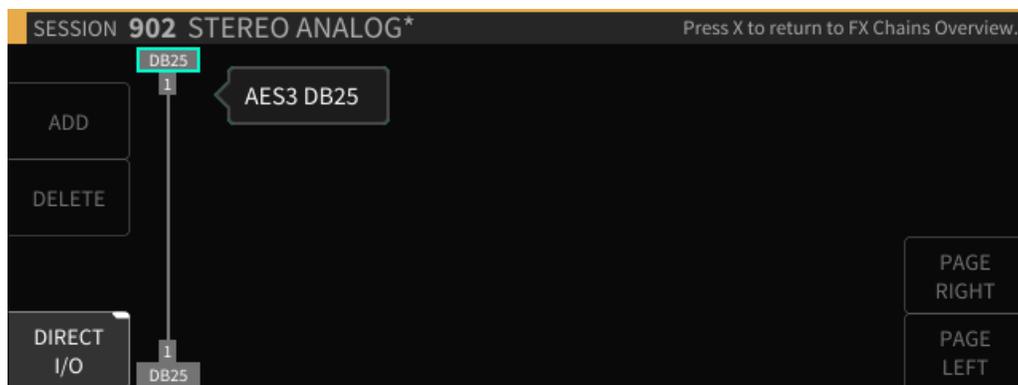
長押しすると、ハイライトされている FX チェーンをバイパスします。バイパス時は、画面内の FX チェーンの下側に赤色の Bypass ラベルが表示されます。もう一度長押しするとバイパスを解除します。

Direct I/O (内部接続 I/O)

新規の内部接続 I/O シグナルチェーンを作成します。Direct I/O は、外部接続のオーディオ入出力との間を直接つなぐ内部接続 I/O です。

内部接続 I/O を使うと、ネットワーク接続された I/O ボックスとして H9000 を使用することができます。H9000 のプリスティンなアナログコンバーターで、最高品質のアナログ入出力を得ることができます。

外部からのプロセッシングが必要ない場合でも、8 チャンネルのアナログ入出力と多彩なルーティング・オプションを備えた、ネットワーク接続できるパッチベイして、H9000 を使用することができます。



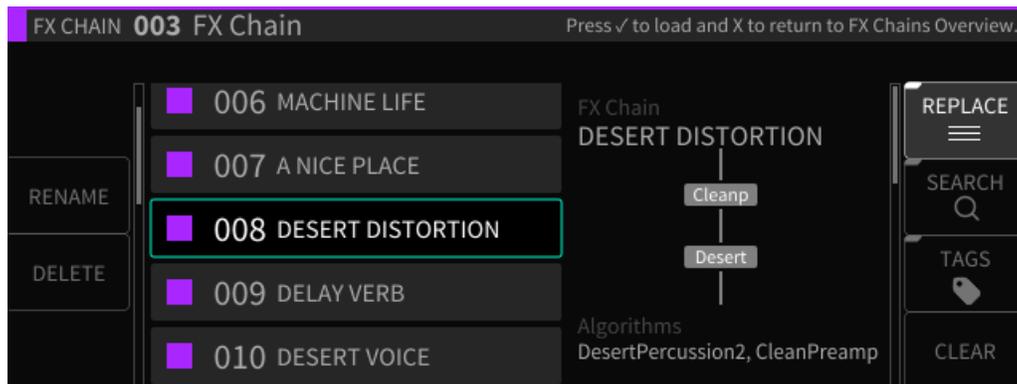
内部接続 I/O 画面では、カーソルキーで割り当てる入力／出力をハイライト表示、ジョグホイールで内部接続 I/O に使用するパスウェイ内の外部接続 I/O を選択します。

内部接続 I/O 画面には、追加で次の 4 つのソフトキーがあります：

- Add: 内部接続 I/O 画面内にもう 1 つの内部接続 I/O パスウェイを追加します。
- Delete: カーソルキーでハイライト表示された内部接続 I/O パスウェイを削除します。
- Page Left/Right: 画面内に表示できる以上の内部接続 I/O が作成された場合に、ページを切り替えて残りの内部接続 I/O を表示します。

注：内部接続 I/O の割り当ては、FX チェーンではなく、セッションに保存されます。

FX チェーン・プリセットブラウザー



- [PRESETS]ソフトキーを押すと、FX チェーン・プリセットブラウザーを表示します。
- ロードしたいFX チェーンを選択して、[ENTER]ボタンで決定します。

RENAME

ハイライトされているFX チェーンの名前を変更します。ファクトリーFX チェーンは名称変更できません。

DELETE

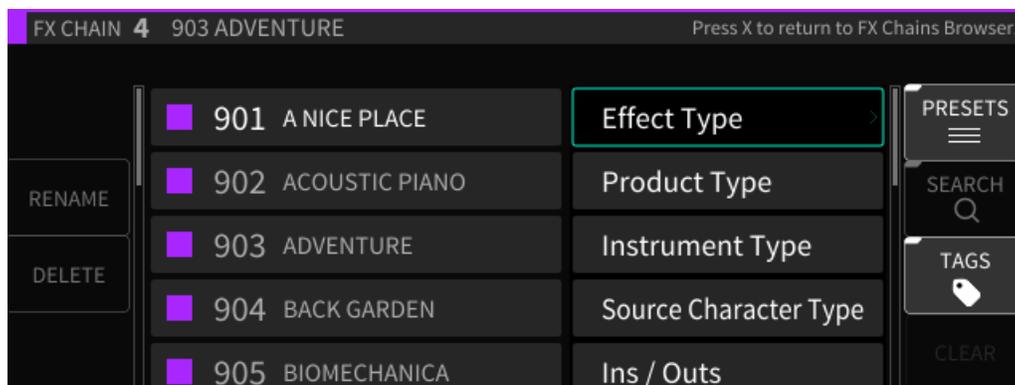
ハイライトされているFX チェーン・プリセットを削除します。ファクトリーFX チェーンは削除できません。

SEARCH

画面内にキーパッドが表示され、キーパッドで文字と数字を入力して、FX チェーンまたはアルゴリズム名をキーワード検索できます。文字を追加入力するごとに検索が絞り込まれ、アルゴリズムのリストには、入力されたキーワードを含むFX チェーンのみ表示されます。

TAGS

画面の右側にタグ画面を表示します。カーソルキーと[ENTER]ボタンで、表示されるタグ・カテゴリーのリストの中から選択します。



次のタグ・カテゴリから選択します：

- Effect Type（エフェクト別）
- Product Type（Eventide 製品別）
- Instrument Type（楽器別）
- Source Character Type（ソース・キャラクター別）
- Inputs/Outputs（入出力別）

タグ・カテゴリを選択すると、そのカテゴリに含まれる特定のタグのメニューが表示されます。カーソルキーと[ENTER]ボタンでタグを選択すると、現在のタグリストに追加し、そのリストの上側に表示します。

一度に選択できるタグの数には制限はありません。しかし、タグを追加するにつれて、FX チェーンのマスターリストはフィルタリングされて、選択したタグに一致するプリセットのみ表示します。

アルゴリズムには複数のタグがついている場合があります。Blackhole アルゴリズムなら Product Type → H9 だけでなく、Effect Type → Reverb にも含まれます。こうすることで 1 種類のアルゴリズムをさまざまな方法で検索できます。

この便利な機能を使うと、作業の効率向上のために膨大な FX チェーン・プリセットのリストを絞り込むことができます。

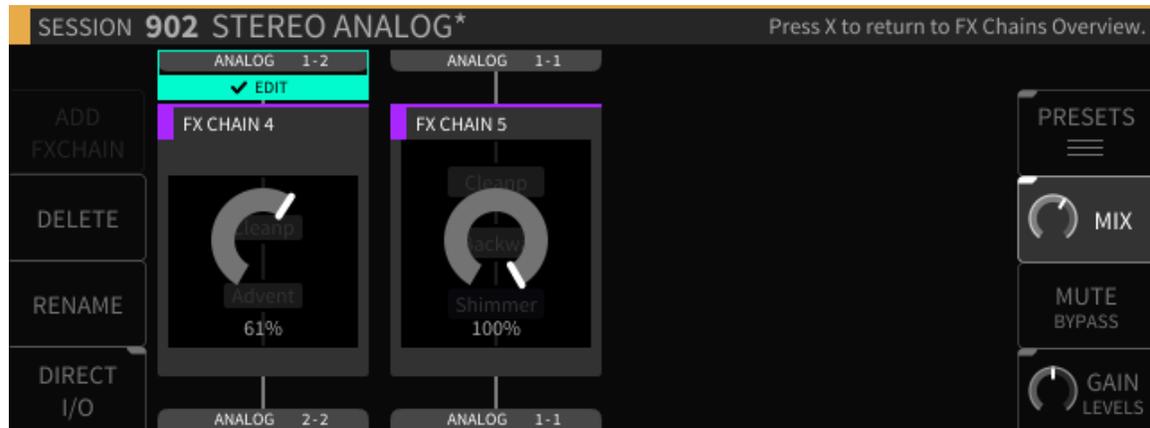
CLEAR

ロードされているすべてのタグを消去します。FX チェーンのリストは、フィルターのかかっていないマスターリストに戻ります。

Mix (ミックス)

ロードされているセッション内の FX チェーン・プリセットのミックスレベルを調整します。

各 FX チェーンのレベルコントロールが表示されるミックス画面に切り替わります。カーソルキーでレベルを変更したい FX チェーンを選択し、ジョグホイールでミックスレベルを調整します。



Levels (レベル)

ロードされているセッション内の FX チェーン・プリセットの出力ゲインを調整します。

Mix モードと同様に、カラーディスプレイに各 FX チェーンのレベルコントロールを表示します。カーソルキーでゲインを変更したい FX チェーンを選択し、ジョグホイールで調整します。

長押しすると、ハイライトされている FX チェーンのオーディオ I/O のシグナルレベルを表示します。レベル画面には次のソフトキーがあります：

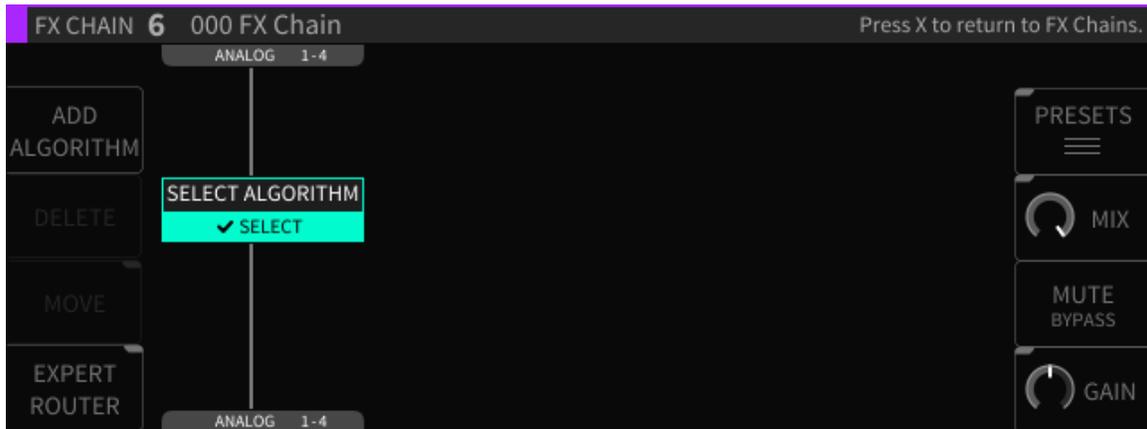
Clear Clip

I/O メーターに表示されるオーバーロードによるすべてのクリップを消去します。

Group

選択した FX チェーンの入力または出力レベルをグループ化します。このソフトキーの点灯時は、どちらかのフェーダーを調整すると両方のフェーダーのレベルを同様に変更します。

Algorithms (アルゴリズム)



FX チェーンには、最大 4 種類までの個別のシグナル・プロセッシングのアルゴリズムを追加できます。アルゴリズムに関する編集は、すべてアルゴリズム画面で行います。次の手順でアルゴリズム画面に切り替えます：

- フロントパネルの[ALGORITHMMS]ボタンを押します。
- 画面内の FX チェーンの中央の[EDIT]ボタンをカーソルキーでハイライト表示させ、[ENTER]ボタンで決定します。

アルゴリズム画面に切り替わると、フロントパネルの[ALGORITHMMS]ボタンが点灯します。

アルゴリズム・オーバービュー

アルゴリズム・オーバービュー画面では、ハイライトされている FX チェーンに含まれるアルゴリズムを確認できます。

アルゴリズムプリセット、FX チェーン内でのルーティング、FX チェーンへのオーディオ I/O が、画面に表示されます。

ジョグホイールで FX チェーン内の次の項目を選択します：

- アルゴリズム・プロセッシング・ブロック
- インプット・アウトプット・ブロック

アルゴリズム・オーバービュー画面では、カーソルキーでハイライト表示される項目によって、[ENTER]ボタンの働きが変わります：

- Algorithm : Edit ラベルがハイライトされている場合に[ENTER]ボタンを押すと、パラメーター・ページに切り替わります。詳細は“Parameters (パラメーター)”を参照してください。
- I/O Label : [ENTER]ボタンを押すと、オーディオ I/O の編集画面を表示します。

アルゴリズムのオーディオ入出力の設定

アルゴリズム・オーバービュー画面でオーディオ I/O を設定するには :

- 設定したい入力または出力をカーソルキーでハイライト表示させて、[ENTER]ボタンを押します。

次に、チャンネル番号を選択して個別に調整します。カーソルキーでハイライト表示できるのは、オーディオ I/O カテゴリー（アナログ、デジタル、カードスロット）のみです。

スロットにつき何十もの入出力チャンネルを追加できるネットワークオーディオのオプションカードが装着される場合には、このような I/O コントロールの微調整は特に重要です。

- ジョグホイールで選択可能な入力または出力の割り当てをスクロールする。

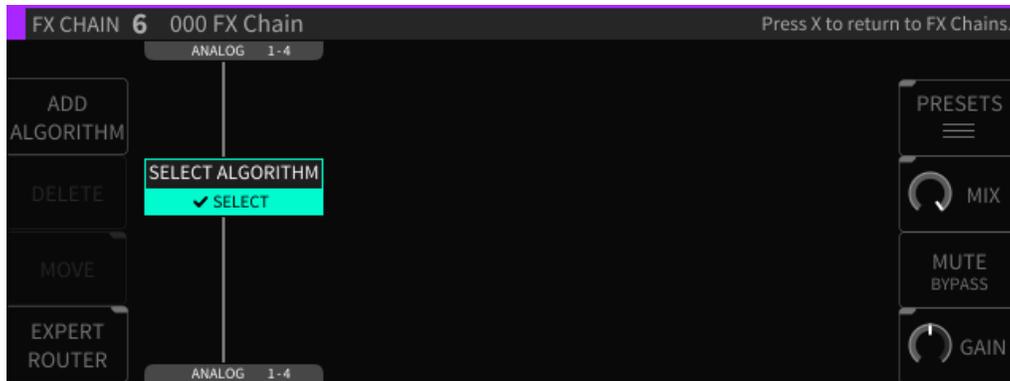
アルゴリズム画面でのソフトキー

アルゴリズム画面でのソフトキーの機能は次の通りです :

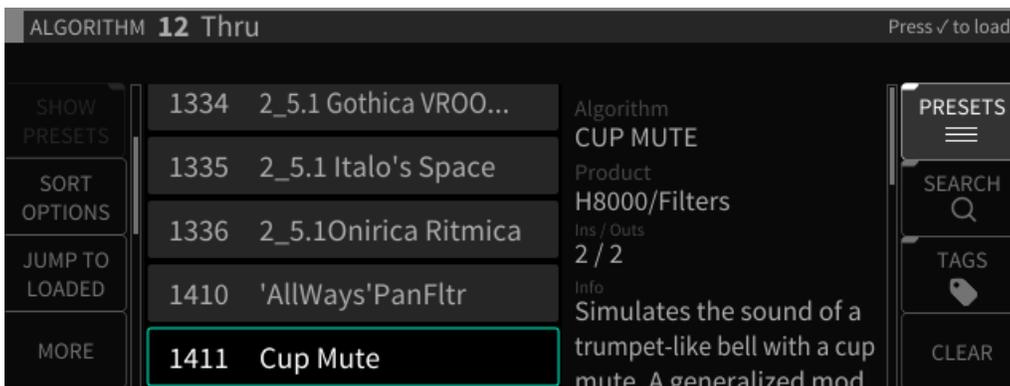
- Add Algorithm
- Delete
- Move
- Expert Router
- Presets
- Mix
- Mute/Bypass
- Gain

ADD ALGORITHM:

- 選択されている FX チェーンに新規アルゴリズムを追加します。画面内に Select Algorithm と表示された新規アルゴリズムが表示されます
- カーソルキーで画面内の Select Algorithm をハイライト表示させ、[ENTER]ボタンで決定します。



- カーソルキーでアルゴリズムを選択します。それぞれの項目には、入力／出力、アルゴリズムの解説、うまく使いこなすためのヒントといった情報が表示されます。



DELETE

ハイライトされているアルゴリズムを FX チェーンから削除します。

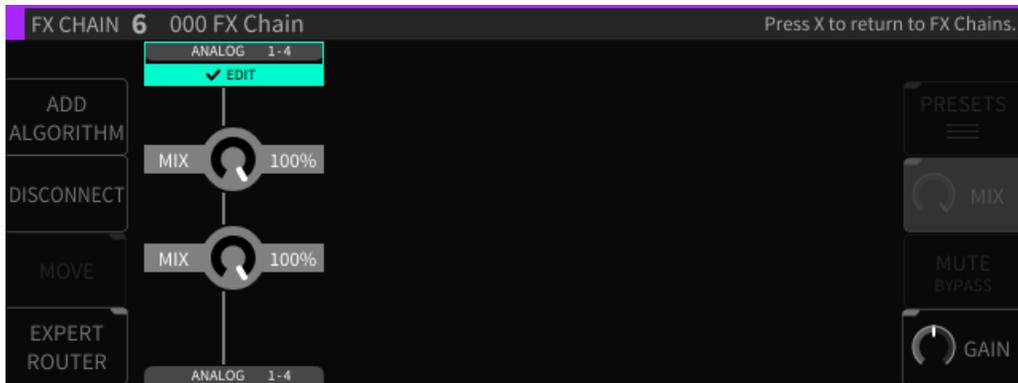
MOVE

FX チェーン内でのアルゴリズムの接続位置を変更します。すでに配置されている FX チェーン内のアルゴリズムの前後に直列で、またはもう 1 種類のアルゴリズムに並列で繋ぐことができます。

MIX

ミキシングコントロールを表示します。MIX コントロールは、FX チェーン内の各アルゴリズムの相対的なレベルをコントロールします。

カーソルキーでミックスレベルを変更したいアルゴリズムを選択し、ジョグホイールでミックスレベルを調整します。



GAIN

ゲインコントロールを表示します。GAIN コントロールは、FX チェーン内の各アルゴリズムの出力レベルをコントロールします。

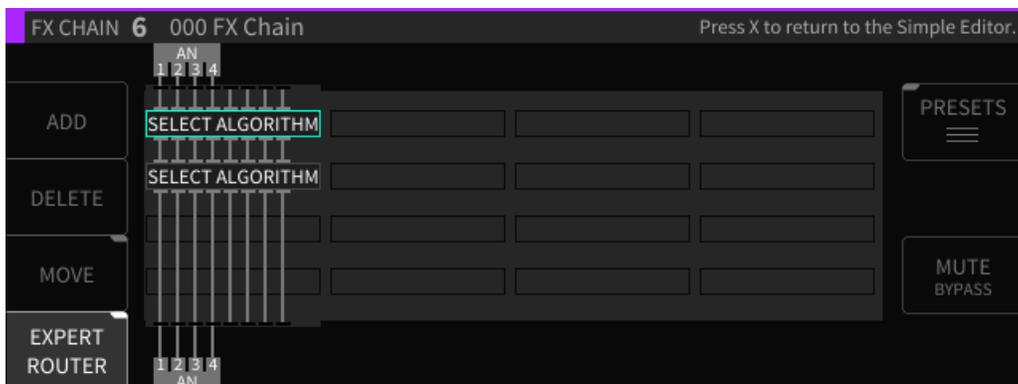
注： GAIN コントロールと MIX コントロールの違いは、GAIN は FX チェーン内のアルゴリズムに送られる全体のシグナルをコントロールし、MIX は個別のアルゴリズムとそのシグナルの全体のウェット／ドライミックスをコントロールする点です。

MUTE/BYPASS

ハイライトされているアルゴリズムのオーディオ・アウトプットをミュートします。ミュート時は、画面内のアルゴリズムの下側に赤色の Mute ラベルが表示されます。もう一度押すとミュートを解除します。

長押しすると、ハイライトされているアルゴリズムをバイパスします。バイパス時は、画面内のアルゴリズムの下側に赤色の Bypass ラベルが表示されます。もう一度長押しするとバイパスを解除します。

EXPERT ROUTER



エキスパート・ルーティング・モードに切り替えます。カラーディスプレイには、グラフィックなルーティング・マトリックスが表示され、次の項目を確認／編集できます：

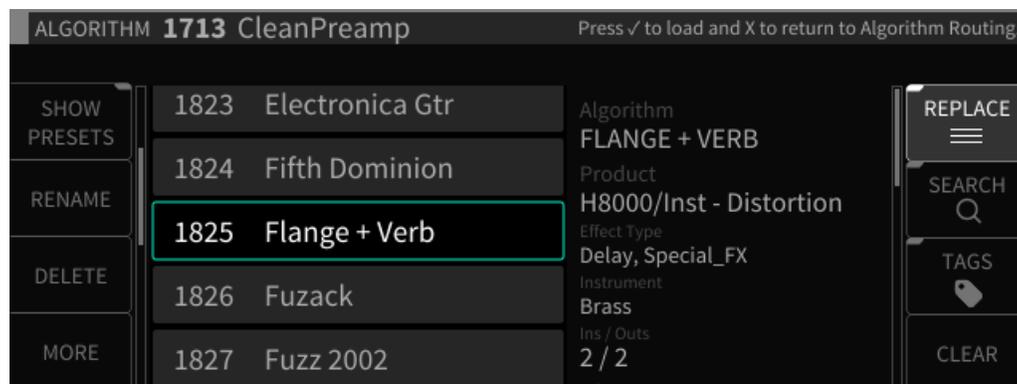
- FX チェーンに含まれるすべてのアルゴリズム
- それらのオーディオ I/O の割り当て
- それらのシグナル・ルーティングの設定

注：アルゴリズムは直列や並列で繋ぐだけでなく、直列と並列をミックスして繋ぐこともできます。エキスパート・ページでは、これらのルーティングに関する情報を確認／設定できます。

エキスパート画面で設定するには：

- オーディオ I/O、ルーティング、アルゴリズムの中から変更したい項目をカーソルキーでハイライト表示します。
- ジョグホイールでハイライトされているオーディオ I/O のルーティングを調整します。
- [MOVE]ソフトキーでハイライト表示されているルーティングのパスウェイを変更します。

アルゴリズム選択画面



アルゴリズム選択画面では、H9000 に収録されているすべてのアルゴリズムを確認できます。リストの右側にはハイライト表示されるアルゴリズムの次のような情報が表示されます：

- アルゴリズム名
- そのアルゴリズムが収録されている Eventide 製品名
- 入力と出力の数
- 解説とうまく使いこなすためのヒント

画面内の解説文には、カラーディスプレイ上に表示できる以上のテキストが含まれている場合があります。その場合はカーソルキーでハイライト表示させ、ジョグホイールを回して残りのテキストを表示させることができます。アルゴリズムの概要は“Appendix F: H9000 アルゴリズム”を参照してください。

Algorithm Presets

アルゴリズムによっては、プリセットが含まれているものもあります。プリセットは、多様なサウンドのために設定されたパラメーターを持つ、それぞれのアルゴリズムのバリエーションです。プリセットの概要は“Appendix E: H9000 プリセット”を参照してください。

アルゴリズム・プリセット画面には次のソフトキーがあります：

Show Presets

各アルゴリズムに含まれるプリセットの表示／非表示を切り替えます。こうすることで、いくつものアルゴリズムに含まれる数多くのプリセットを表示させることなく、アルゴリズムを容易に検索できます。

Sort Options

アルゴリズム・プリセットの並び替え順を選択します。選択できる項目は次の通りです：

- By ID Ascending (ID 昇順)
- By ID Descending (ID 降順)
- By Name (名前順)
- By Recently Used (日付順)
- By Most Used (使用順)

上／下カーソルキーで選択したい並び替え順をハイライト表示させ、[ENTER]ボタンで決定します。

Jump to Loaded

FX チェーン内にロードされているアルゴリズムに素早く移動します。

SEARCH

画面内にキーパッドが表示され、キーパッドで文字と数字を入力してアルゴリズム名をキーワード検索できます。文字を追加入力するごとに、検索が絞り込まれていきます。

TAGS

画面の右側にタグ画面を表示します。カーソルキーと[ENTER]キーで、表示されるタグ・カテゴリのリストの中から選択します。

次のタグ・カテゴリから選択します：

- Effect Type（エフェクト別）
- Product Type（Eventide 製品別）
- Instrument Type（楽器別）
- Ins/Outs（入出力別）

タグ・カテゴリを選択すると、そのカテゴリに含まれる特定のタグのメニューを表示します。カーソルキーと[ENTER]ボタンでタグを選択すると、現在のタグリストに追加し、そのリストの上側に表示します。一度に選択できるタグの数には制限はありません。

タグを追加するにつれて、アルゴリズムのマスターリストはフィルタリングされて、選択したタグに一致するプリセットのみ表示されます。この便利な機能を使うと、作業効率向上のために膨大なプリセットリストを絞り込むことができます。

CLEAR

ロードされているすべてのタグを消去します。アルゴリズムのリストは、フィルターのかかっていないマスターリストに戻ります。

MORE

このソフトキーを繰り返して押すと、次のような追加のソフトキーを表示します：

Jump to Previous

リスト内で最近閲覧されたアルゴリズムに素早く移動します。

Jump to Loaded

FX チェーン内にロードされているアルゴリズムに素早く移動します。

Bank Up/Bank Down

アルゴリズムの前後のバンクに素早く移動します。

RENAME

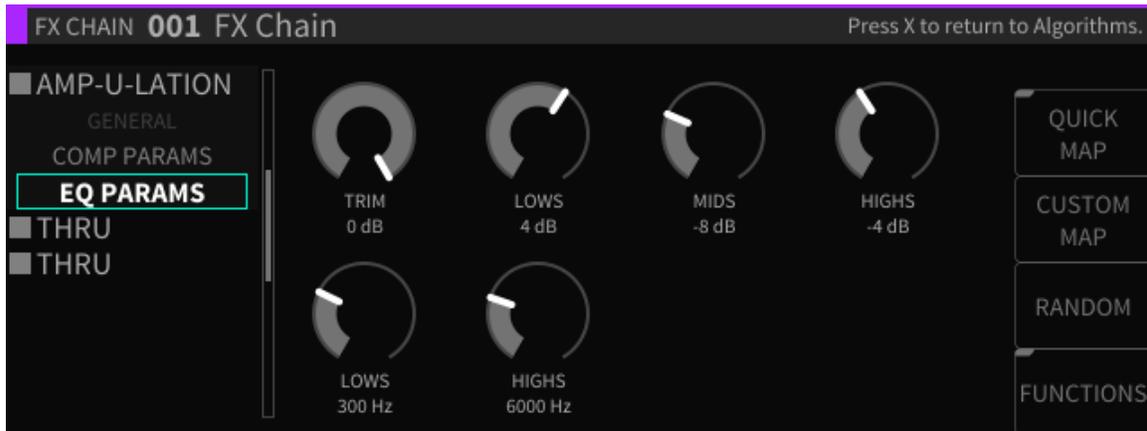
ハイライトされているアルゴリズムの名前を変更します。ファクトリー・アルゴリズムは名称変更できません。

DELETE

ハイライトされているアルゴリズムを削除します。ファクトリー・アルゴリズムは削除できません。

注：Appendix のアルゴリズムのリストのように、アルゴリズムはさまざまなバンクごとにまとめられています。各バンクは3桁の番号ではじまり、異なるカテゴリのエフェクトで構成されています。

Parameters (パラメーター)



アルゴリズムには、多種多様なパラメーターが備わっています。選択するアルゴリズムのさまざまなパラメーターを調整して、自由自在にサウンドを作ることができます。

リバーブ系のアルゴリズムなら、ルームサイズ、ディケイタイム、プリディレイなどのパラメーターがあります。パラメーター画面でこれらのパラメーターを確認／変更します。

パラメーター画面に切り替えるには：

- Edit ラベルがハイライト表示時に、アルゴリズムをカーソルキーでハイライト表示させ、[ENTER]ボタンを押して、パラメーター画面に切り替えます。
- フロントパネルの[PARAMETERS]ボタンを押して、パラメーター画面に切り替えます。

パラメーター・ページの画面の左側のリストでは、次の項目を確認できます：

- FX チェーン・コンテナのすべてのパラメーター・コントロール (FX チェーンのミックス、入力ゲイン、出力ゲイン、ミュート／バイパス)
- 選択している FX チェーン内にロードされているアルゴリズム
- 各アルゴリズムのパラメーター・カテゴリー

確認したいパラメーターを含むパラメーター・カテゴリーをカーソルキーでハイライト表示すると、画面にはそのカテゴリーに含まれるパラメーターのみが表示

されます。こうすることで、アルゴリズムに備わっている数多くのパラメーターをより簡単かつ直感的に理解できます。

アルゴリズムのパラメーター編集

パラメーターを調整するには：

- 上／下カーソルキーでパラメーター・カテゴリを選択し、画面の右側に選択したカテゴリに含まれるパラメーターを表示します。
- 変更したいパラメーターをカーソルキーでハイライト表示します。
- [ENTER]ボタンとジョグホイールで、ハイライト表示されているパラメーターを調整します。

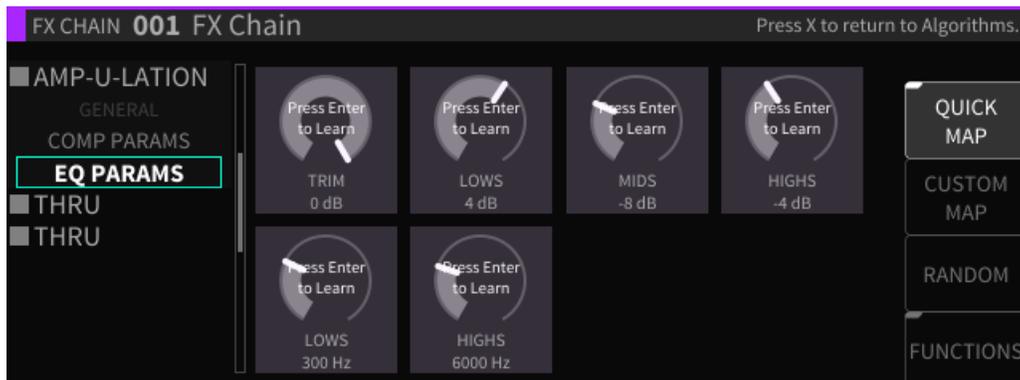
注：パラメーター・ビューでパラメーターがハイライト表示されている場合は、カラーディスプレイ左側の上から2番目と3番目のソフトキーでパラメーター・カテゴリのページを上下、または一番上と下のソフトキーでアルゴリズムのページを上下することができます。

カーソルキーだけを使うと、パラメーター・カテゴリのリストに戻るために左カーソルキーを押す必要があるため、これらのソフトキーを使うとより素早く画面内を移動することができます。

パラメーター画面には、さらに追加の4つのソフトキーがあります：

- Quick Map
- Custom Map
- Random
- Functions

Quick Map



画面に表示されているパラメーターへのクイックマッピング機能を表示します。クイックマッピングは、多種多様な MIDI コントローラー・ソフトウェアやハードウェアに、アルゴリズムのパラメーターを素早くマッピングできる非常に便利な機能です。ハードウェアのフェーダー、ノブ、フットペダルやボタンなどで、異なるプロセッシング・エフェクトの多くの要素をリアルタイムでコントロールすることができます。

H9000 の MIDI 機能はプラグアンドプレイ式です。MIDI 機器を 5 ピンの DIN ポートに接続、または USB クラス・コンプライアントのインターフェースをいずれかの USB 端子に接続します。すべての MIDI チャンネル設定は、MIDI 設定画面の中央ではなく、個別のコントローラーがマッピングされると完了します。

複数のパラメーターを 1 つの MIDI コンティニューアス・コントローラーにマッピングすることはできますが、1 つのパラメーターを複数の MIDI コントローラーにマッピングすることはできません。

シングルコントロールソースへの複数のパラメーターのマッピングについては“FUNCTIONS（ファンクション）”を参照してください。

クイックマッピングは次の手順で行います：

- [QUICK MAP]ソフトキーを押して、Press Enter to Learn と表示されたラベルを、画面内の各パラメーターの上に重ねて表示します。
- カーソルキーでコントローラーにマッピングしたいパラメーターを選択します。
- [ENTER]ボタンを押して、ハイライトされているパラメーターのラベルを Move Any Controller に切り替えます。
- ペアリングしたい MIDI ハードウェア／ソフトウェアを、ハイライトされているパラメーターに移動します。
- これで MIDI ハードウェア／ソフトウェア・コントローラーとパラメーターのペアリングが完了です。

Custom Map

カスタムマッピング機能を使うと、MIDI コントローラーと H9000 のパラメーターのより細かいマッピングが可能です。カスタムマッピングは次の手順で行います：

- カーソルキーでコントローラーにカスタムマッピングしたいパラメーターを選択し、[Custom Map]ボタンを押します。
- Controller Type ポップアップ・メニューから、マッピングしたいコントローラーを次の中から選択します：
 - Expression Pedal 1-4 (エクスプレッションペダル 1-4)
 - Switch 1-6 (スイッチ 1-6)
 - Note On (ノート・オン)
 - Poly Pressure (ポリ・プレッシャー)
 - MIDI CC (Continuous Controller) Single (シングル MIDI CC)
 - MIDI CC (Continuous Controller) Double (ダブル MIDI CC)
 - MIDI Program Change (MIDI プログラム・チェンジ)
 - Channel Pressure (チャンネル・プレッシャー)
 - Pitch Wheel (ピッチ・ホイール)
 - MIDI Start (MIDI スタート)
 - MIDI Stop (MIDI ストップ)
- コントローラーの種類を選択して、[ENTER]ボタンで決定します。上記のコントローラーには、追加で選択できる設定が含まれている場合があります。
- [ENTER]ボタンでコントローラーの種類を選択すると、より細かいマッピングのための追加のコントロールが表示されます：
 - Control Minimum (コントローラーの下限値)
 - Control Maximum (コントローラーの上限値)
 - Value Minimum (パラメーターの下限値)
 - Value Maximum (パラメーターの上限値)



- カーソルキーで4つのコントロールからいずれかを選択して、ジョグホイールで値を設定します。

- [OK]ソフトキーを押すと設定が終了し、カスタムマッピングが完了します。
- カラーディスプレイがパラメーター画面に戻ると、カスタムマッピングされたパラメーターの上側に緑色のテキストラベルが表示されます。

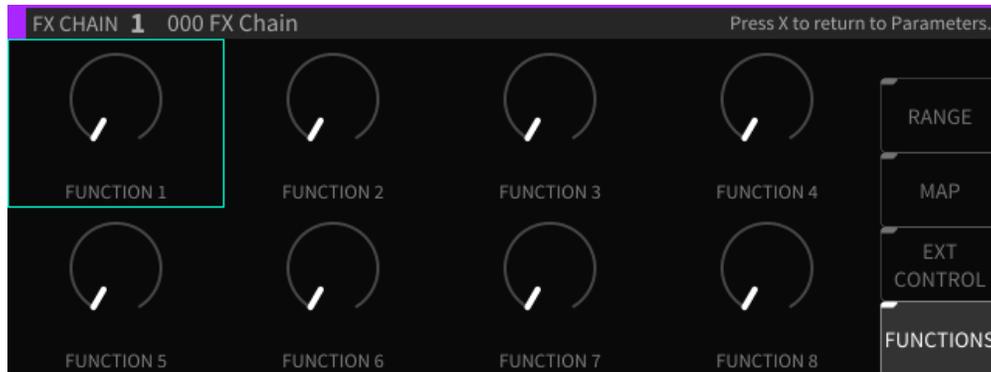
RANDOM

編集したいアルゴリズムのパラメーターをランダムな値に変更します。

この機能を使うと、アルゴリズムのすべてのパラメーター値は不規則かつ無作為に変更されるので、どのようなサウンドが得られるかまったく予測できないフリーフォームの設定が可能です。このクリエイティブな機能をお気に入りのアルゴリズムでお試してください。

Functions (ファンクション)

H9000 のファンクション・コントロールは、Ableton Live ソフトウェアのマクロ・コントロールと同じような働きをします。この機能を使うと、グループ化された複数のパラメーターを1つのノブで調整できます。

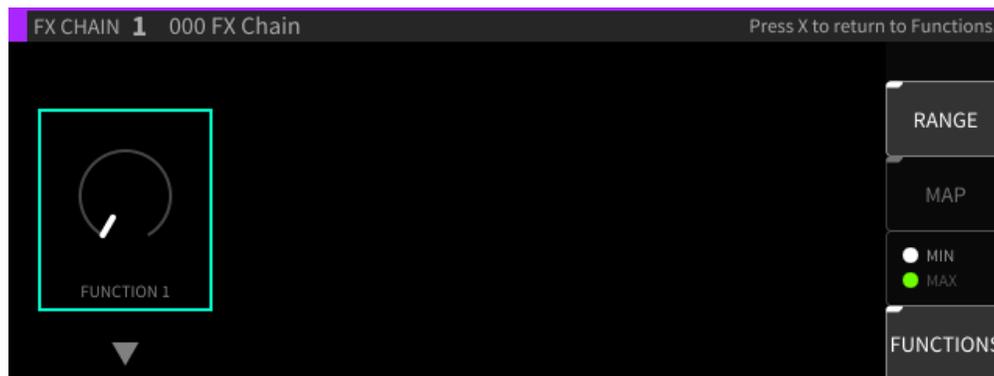


各 FX チェーンには、次の3つのパラメーターを備えた最大8つまでのファンクションを割り当てることができます：

- Range
- Map
- Ext Control

RANGE

ファンクションの各パラメーターのレンジを設定します。パラメーターの下限值／上限値の変更だけでなく、ノブの最大値がパラメーターの下限值になるように下限値／上限値を入れ替えることもできます。ファンクションノブは設定されたレンジに合わせてパラメーターをコントロールします。

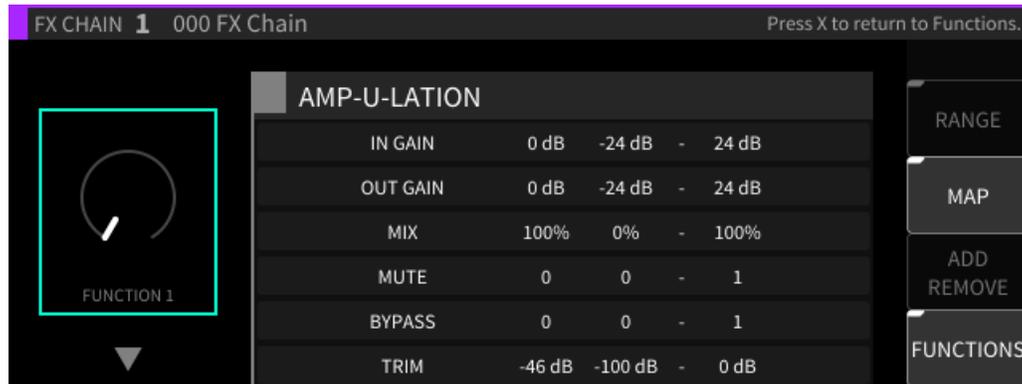


Minimum/Maximum

レンジを調整する下限値または上限値を切り替えます。画面右側に、下限値は白色のサークルと MIN、また上限値は緑色のサークルと MAX で表示されます。

MAP

マップ・ビューでは、FX チェーン内のすべてのパラメーターの要約が表示され、それらをファンクションに割り当てることができます。選択したいファンクションに合わせて、[ADD/REMOVE]ソフトキーでパラメーターの割り当て／割り当て解除します。

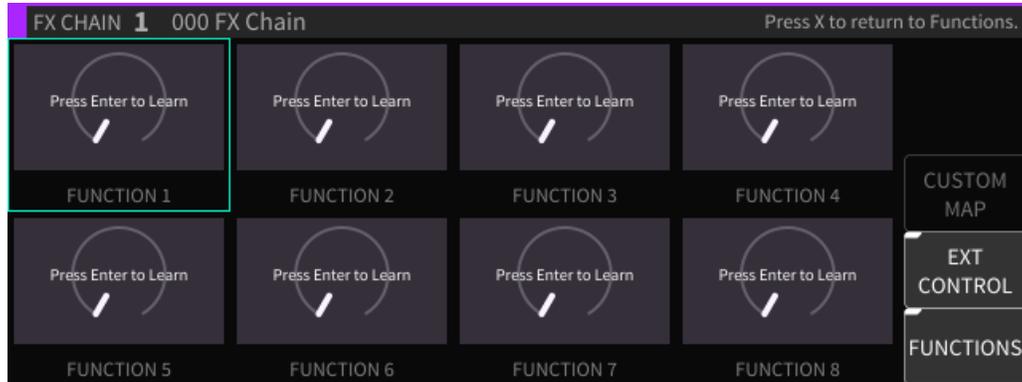


- 画面の左側のファンクションノブをカーソルキーでハイライト表示します。
- 上／下カーソルキーで8つのファンクションからいずれかを選択します。
- 表示される選択可能なパラメーターのリストから、マッピングしたいファンクションを上／下カーソルキーでハイライト表示します。
- [ENTER]ボタンを押して、ハイライトされているパラメーターを選択したファンクションノブにマッピングします。リスト内のパラメーターの項目の右側にファンクション番号がF1のように表示されます。

選択したパラメーターにすでにファンクションがマッピングされている場合は、[ADD/REMOVE]ソフトキーでマッピングを解除できます。

EXT CONTROL

外部コントロールでは、個別のパラメーターと同じように MIDI コントローラーとフットコントローラーのマッピングをすることができますが、よりハイレベルなファンクション・コントロールが可能です。



- 8つのファンクションの中からいずれかをカーソルキーでハイライト表示します。
- [ENTER]ボタンを押して、ラーン・モードに入ります。
- コントロールを外部 MIDI コントローラーに移動させて、ハイライトされているファンクションにそのコントローラーをマッピングします。

この画面からもカスタムマップ・ダイアログにアクセスすることができ、通常のパラメーターと同じ手順で設定できます。

Meters (メーター)



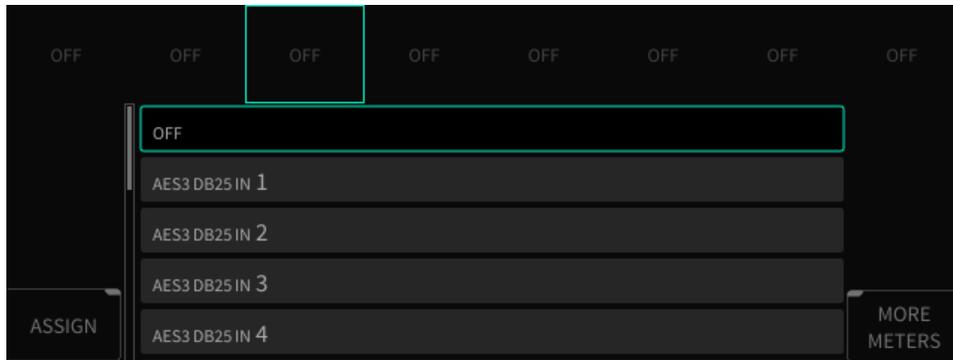
カラーディスプレイの上側には、メーターに関する情報を常時表示する 3 セグメントの 8 チャンネルの LED メーターが搭載されています。

LED メーターの最初のセグメントは、いかなる dB レベルでもシグナルが入力されると点灯します。2 番目のセグメントは、シグナルが -6dB に達すると点灯し、通常のヘッドルームと S/N 比であることを表します。そして 3 番目のセグメントの点灯は、シグナルのオーバーロード（過負荷）を表します。

[METERS]ボタンを押すと、カラーディスプレイがメーター・ページに切り替わり、より詳細なメーターが表示されます。メーター・ページには 8 チャンネルのメーターが同時に表示され、メーター画面へのシグナルソースの割り当てを設定できます。

メーターへの入力／出力ソースの割り当て

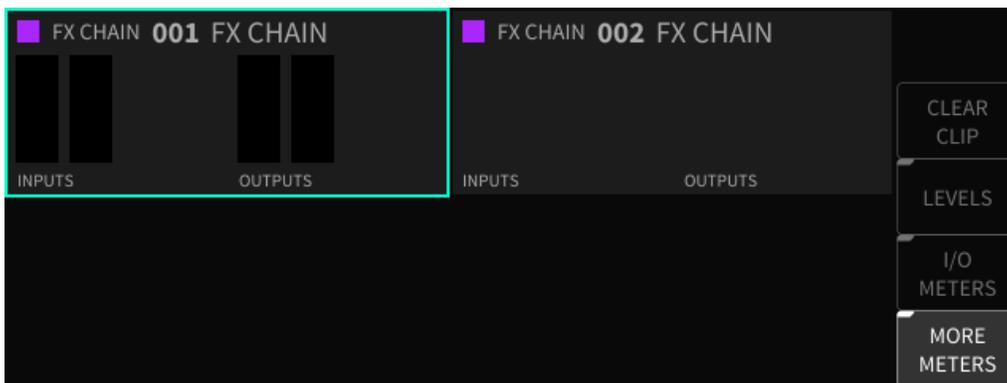
- メインのメーター・ページでは、カーソルキーまたはジョグホイールで、オーディオ I/O を割り当てたいメーター・スロットを選択することができます。
- [ENTER]ボタンまたは[ASSIGN]ソフトキーで割り当てます。
- すべての外部接続インプット・チャンネルのリストが表示されます。上／下カーソルまたはジョグホイールで割り当てたい外部接続インプットを選択します。
- [ENTER]ボタンで決定すると、選択した I/O がハイライトされているメーター・チャンネルに割り当てられ、画面内のチャンネル番号の上に割り当てが表示されます。



拡張カードがインストールされていない H9000 では、次のシングル I/O チャンネルをメーターに割り当てることができます：

- Off (オフ)
- Digital Audio Connector In 1-8 (デジタル音声入力端子 1-8)
- Analog In 1-8 (アナログ入力 1-8)
- USB In 1-16 (USB 入力 1-16)
- FX Chain In 1-8 (FX チェーン入力 1-8)
- Digital Audio Connector Out 1-8 (デジタル音声出力端子 1-8)
- Analog Out 1-8 (アナログ出力 1-8)
- USB Out 1-16 (USB 出力 1-16)
- FX Chain Out 1-8 (FX チェーン出力 1-8)

More Meters



モアメーター画面に切り替えます。ロードされている選択可能な FX チェーンのメーターに関する情報が表示されます。

モアメーター画面には次のソフトキーがあります：

- Clear Clips
- Levels
- I/O Meters

Clear Clips: オーバーロードによるクリップを消去します。

Levels: レベル画面に切り替えます。選択する FX チェーンの I/O のレベルフェーダーが表示されます。



カーソルキーで変更したい入力または出力のフェーダーを選択し、ジョグホイールでハイライトされているフェーダーのシグナルレベルフェーダーを調整します。レベル画面では、[GROUP]ソフトキーでレベルフェーダーをグループ化することができます。このソフトキーの点灯時は、どちらかのフェーダーを調整すると両方のフェーダーのレベルが同様に変更されます。

I/O Meters: I/O メーター画面を表示します。メインメーター画面でのカスタム割り当てに関わらず、外部接続 I/O のバンクのためのメーター・ビューが表示されます。I/O メーター画面では、I/O メーターのどのバンクにいるかが左上コーナーに、そして 8 ページのうちのどのページにいるかが右上コーナーに表示されます。拡張カードがインストールされていない H9000 では、次の 8 つのビューがあります：

1. Digital Audio Connector In 1-8 (デジタル音声入力端子 1-8)
2. Analog In (アナログ入力)
3. USB In 1-8 (USB 入力 1-8)
4. USB In 9-16 (USB 入力 9-16)
5. Digital Audio Connector Out 1-8 (デジタル音声出力端子 1-8)
6. Analog Out (アナログ出力)
7. USB Out 1-8 (USB 出力 1-8)
8. USB Out 9-16 (USB 出力 9-16)

上/下カーソルキーまたはジョグホイールで、8 ページのメーター・ビューからいずれかを選択します。

注： I/O メーター・ページでは、外部接続 I/O が FX チェーンヘルレーティング、または FX チェーンからルーティングされる場合に限り、カーソルキーでメーターを選択できます。この場合、FX チェーンを確認するためにメーターをハイライト表示することができ、メーターの下側と、ページの下側の対応するラベルバーに紫色の四角で表示されます。

データのセーブとインポート

H9000 の内蔵メモリまたは USB フラッシュドライブには、いろいろな種類のデータを保存できます。ひとたびドライブにデータを保存すると、それを別の H9000 にインポートして容易にデータを共有することができます。

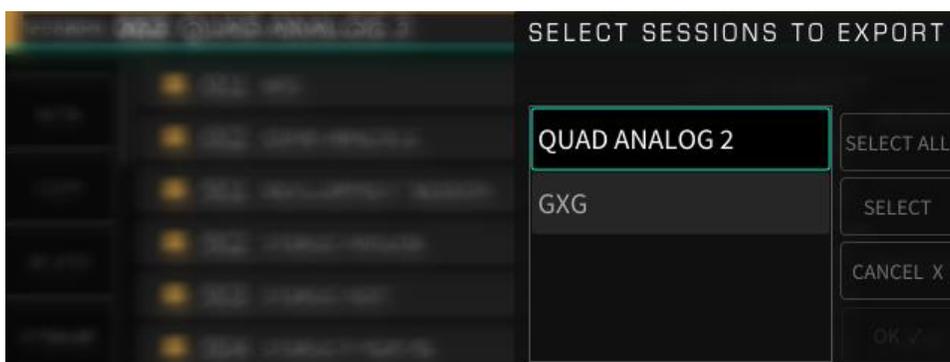
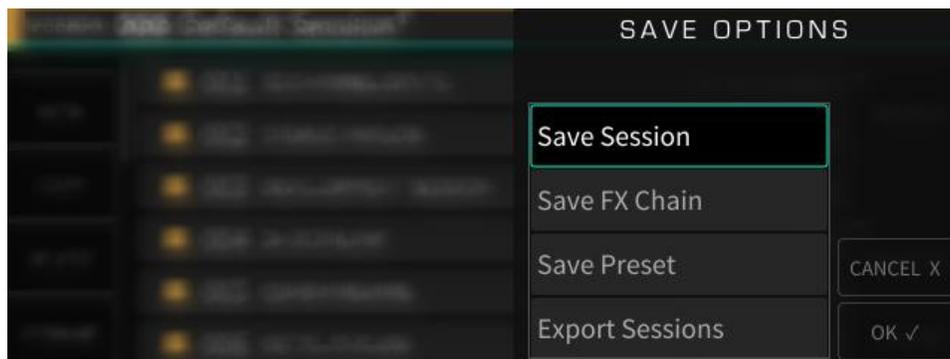
インポート／セーブは次の手順で行います：

注：USB メモリは FAT32 形式にフォーマットしてください。最新の Windows と OS X のユーティリティソフトでは、FAT32 形式にフォーマットすることができない場合があります。その場合はサードパーティーのユーティリティでフォーマットする必要があります。

データのセーブ

[SAVE/IMPORT] ボタンを押すと、セーブ画面が以下のオプションとともに表示されます：

- Save Session（セッションのセーブ）
- Save FX Chain（FX チェーンのセーブ）
- Save Preset（プリセットのセーブ）
- Export Sessions（セッションのエクスポート）
- Export Presets（プリセットのエクスポート）
- Export FX Chains（FX チェーンのエクスポート）
- Export Algorithms（アルゴリズムのエクスポート）



セーブされるデータは、選択されている項目によって、次のように行われます：

- Save Session を選択すると、ロードされているセッションが保存されます。
- FX チェーンとプリセットが選択されていると、画面内で選択されている FX チェーンとアルゴリズムが、それぞれのセーブ・オプションの項目となります。

選択されている項目は、カーソルキーでのハイライト表示、FX チェーンのタイトルバー、またはアルゴリズム・モード・ビューで常時確認できます。

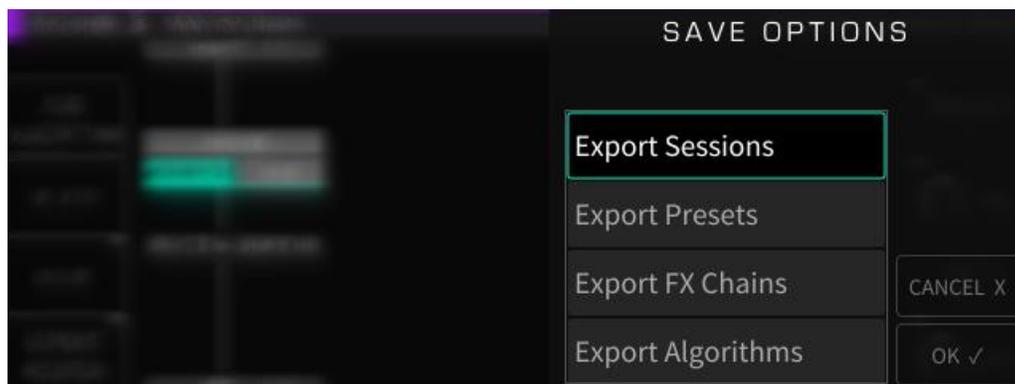
- 上記の中からいずれかを選択し[ENTER]ボタンを押して、名称入力画面を表示します。
- フロントパネルの数字キーパッドでセーブしたいデータに名前をつけて [OK]ソフトキーを押して、H9000 の内蔵メモリに保存します。
- USB メモリが接続されている場合は、ドライブにもデータを保存するかを求めるオプションが表示されます。
- [YES]ソフトキーで接続されている USB メモリにデータをセーブします。データのセーブが完了すると確認メッセージが表示されます。

データのエクスポート

USB メモリが接続されている場合は、Export オプションも表示されます。エクスポート・オプションは、USB メモリが接続されている場合のみ表示されます。

セーブは H9000 の内蔵メモリに保存することを意味しますが、エクスポートは H9000 からフラッシュドライブにデータ転送することを意味します。

USB メモリが接続されている場合は、セーブ完了後に、エクスポートするかを求めるメッセージが表示されます。



データのインポート

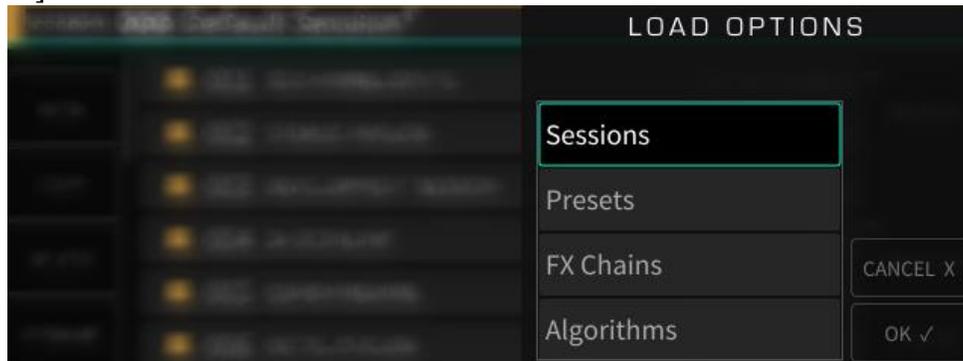
USB メモリにデータを保存すると、別の H9000 にもそのデータをインポートすることができます。インポートは次の手順で行います：

- H9000 のデータを含む USB メモリを本体の USB ポートに接続します。
- [SAVE/IMPORT] ボタンを長押しして、ロード・オプション画面を表示します。
- 上／下カーソルキーまたはジョグホイールで、ロードしたいデータの種類を選択し、[ENTER] ボタンで決定します。次の項目から選択できます：
 - Sessions (セッション)
 - Presets (プリセット)
 - FX Chains (FX チェーン)
 - Algorithms (アルゴリズム)

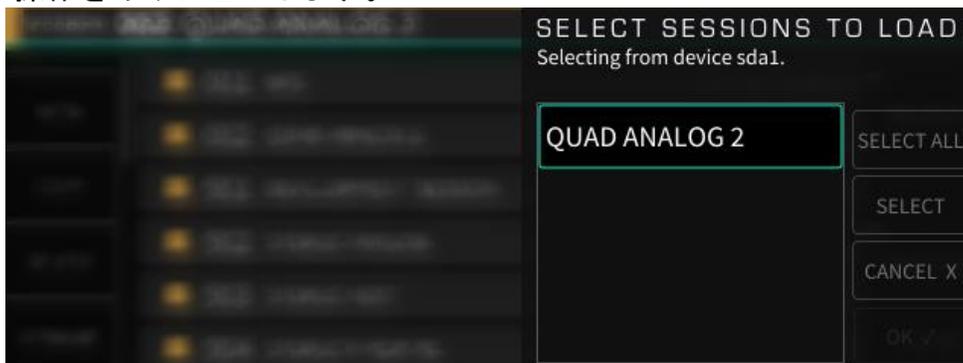
注：アルゴリズムやプリセットは、Eventide のソフトウェア・エディターのような、サードパーティーの開発環境でデザインされています。VSig ソフトウェアは、下記のリンクからダウンロードできます：

<https://www.eventideaudio.com/products/software/algorithm-editor/vsig>

上／下カーソルキーまたはジョグホイールでロードしたいデータを選択し、[SELECT] ソフトキーを押して、選択されたデータをロードします。



[SELECT ALL] ソフトキーでリストのすべてのデータをロード、[CANCEL] ソフトキーで操作をキャンセルします。



Scenes (シーン)

[TAP/SCENES]ボタンを長押しすると、シーン画面が表示されます。H9000 の内蔵メモリには 128 のセッションを保存することができます。

シーンは、シーケンス・プログラム・チェンジで H9000 をコントロールするハイレベルな機能です。コンサートや演劇のプロダクションなどのライブ環境に役に立つ機能で、ボーカリストがコンサート中にさまざまなリバーブが必要な場合などにパラメーターを素早く変更したり、劇中で事前に決められた順番にエフェクトを切り替えることもできます。

- 複数のシーンマップを作成することができ、いかなる場合でもアクティブにするシーンマップを選択できます。
- 1つのシーンマップは、トリガーソースを備えた複数のシーンの集合体です。
- 1つのシーンは、現在のセッションにある FX チェーンの特定の状態と考えられます。
- シーンは H9000 を特定の状態にする、次のようなアクションをトリガーします：
 - FX チェーンまたはアルゴリズム・プリセットを、デスティネーションとなるコンテナにロードする。
 - ミュート／バイパス／イネーブルを、デスティネーションとなるコンテナに適用する。
- トリガーソースを使うと、番号によるシーンのロードや、MIDI コントローラーによるシーンのインクリメントとデクリメントといった動作を割り当てることができます。

フロントパネルでもシーンチェンジのコントロールは可能ですが、MIDI コントローラーを使うと、より快適に操作することができます。

トリガーソース・オプション

次の手順でシーンをトリガーすることができます：

Load By Number（番号によるロード）：

番号によるロードは、通常のプログラム・チェンジ・メッセージと同じ働きをします。送信されるプログラム・チェンジ・メッセージの1から128の番号がシーンと一致するとロードされます。

MIDI プログラム・チェンジだけでなく、ノート・オンまたはMIDI コンティニュアス・コントローラーのトリガーも使用できます。

Increment/Decrement（インクリメント／デクリメント）：

次のシーンまたは前のシーンに切り替え、ロードせずに保留の状態にします。シーンのロードは、Load Current（ロード・カレント）で行います。

Increment & Load/Decrement & Load

（インクリメント&ロード／デクリメント&ロード）：

次のシーンまたは前のシーンに切り替え、即座にロードします。

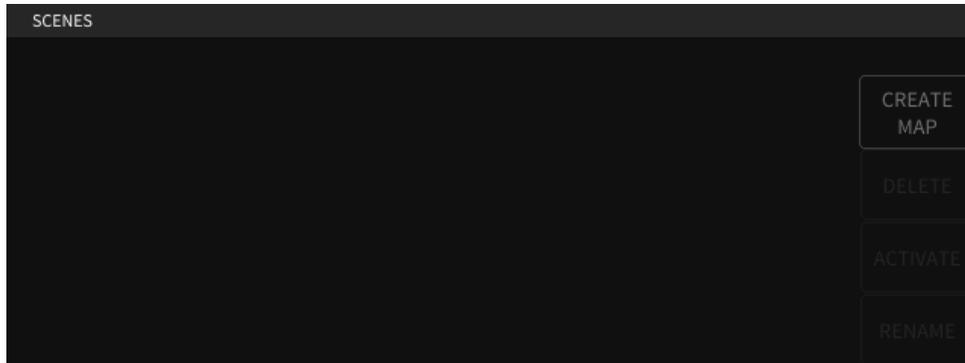
注：シーンが順番通りに並んでいる場合は、インクリメント&ロード、デクリメント&ロードが最適です。画面内を素早く移動したり、シーンを飛ばして進む必要がある場合は、インクリメント／デクリメントとロード・カレントが適しています。

シーンの操作

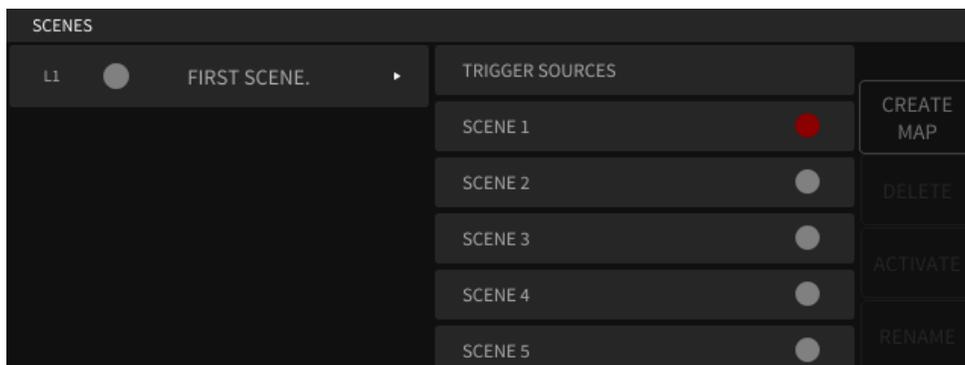
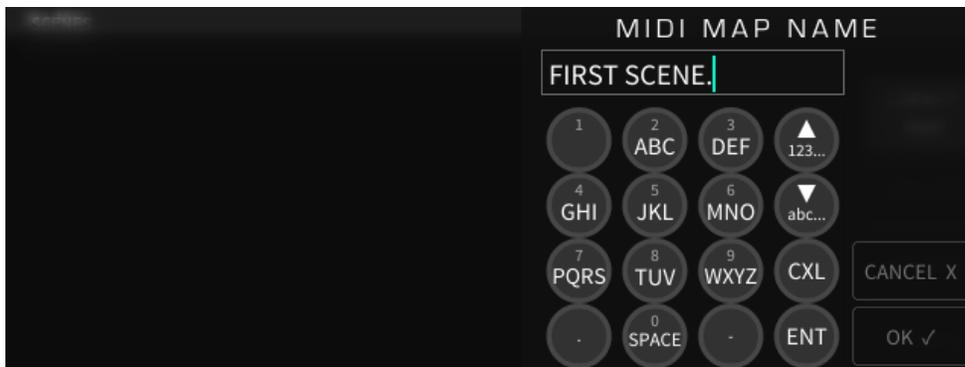
画面の右側に 128 の選択可能なシーンが表示され、画面の左側には作成されたシーンのリストが表示されます。

CREATE MAP

画面の左側の[CREATE MAP]ソフトキーで、新規シーンの MIDI マッピングを作成します。



シーンに名前をつけるように求めるメッセージが表示されます。作成したシーンは画面の左側のリストに追加されます。



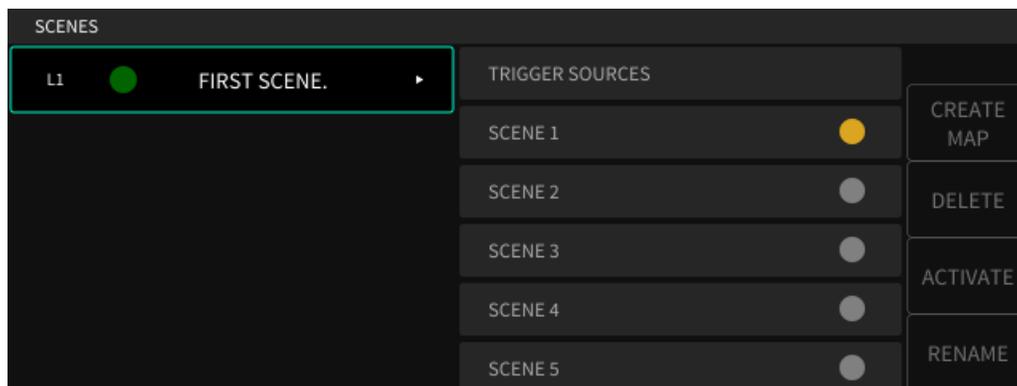
左側のリストの中のシーンがハイライト表示される場合は、次の 8 つのソフトキーがあります：

DELETE

ハイライトされているシーンを削除します。

ACTIVATE

ハイライトされているシーンをアクティブにします。アクティブなシーンは、シーンキー右側の緑色のサークルで表示されます。

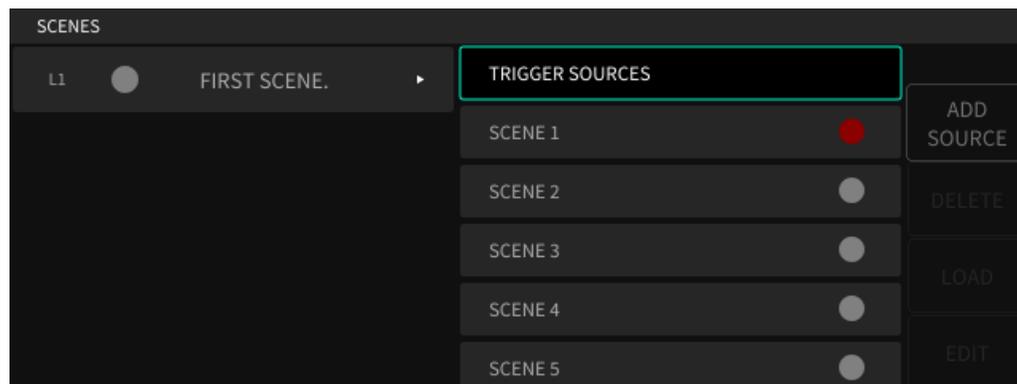


RENAME

名称入力画面を表示します。ハイライトされているシーンの名前を変更できます。

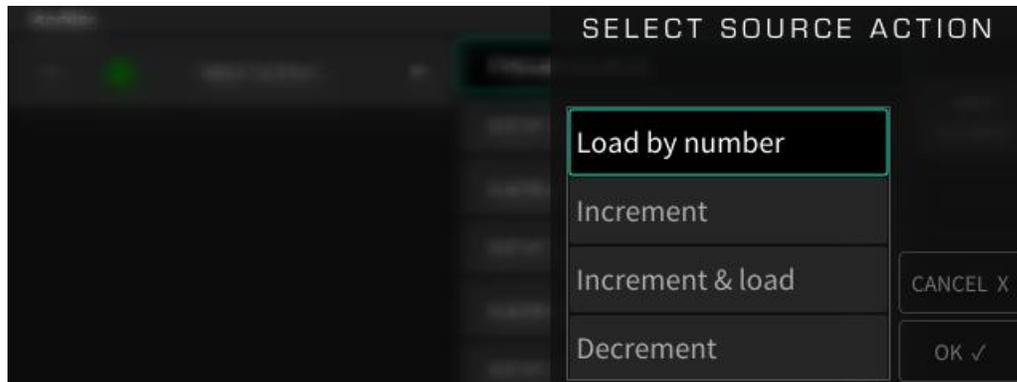
Trigger Sources

トリガースourceを選択します。画面右側のシーンのリストの一番上の Trigger Sources をカーソルキーでハイライト表示させ、[ADD SOURCE]ソフトキーを押すと；



次の中からトリガーソースを選択できます：

- Load by number（番号によるロード）
- Increment（インクリメント）
- Increment and load（インクリメント&ロード）
- Decrement（デクリメント）
- Decrement and load（デクリメント&ロード）
- Load current（ロード・カレント）



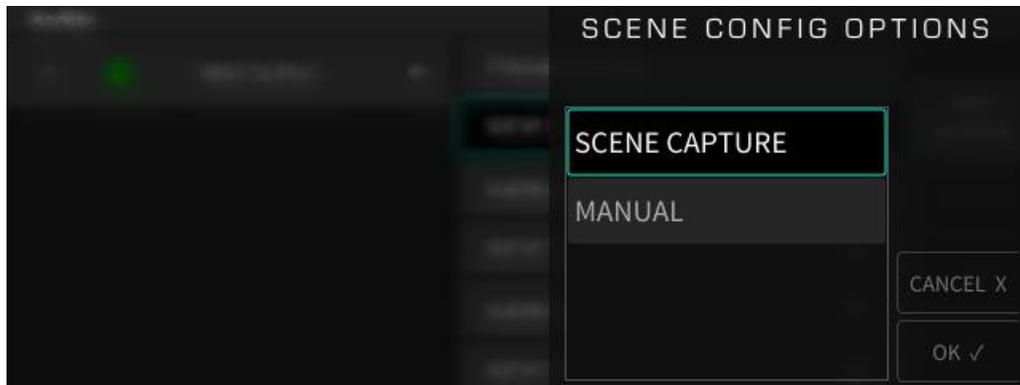
上／下カーソルキーまたはジョグホイールで、リストから使用したいトリガーソースを選択して[ENTER]ボタンを押すと、トリガーアクションに使用するオプションを次の中から選択できます：

- Program change（プログラム・チェンジ）
- Note on（ノート・オン）
- CC（MIDI コンティニューアス・コントローラー）
- Aux switch（AUX スイッチ）

Add Action

右側のシーンをカーソルキーでハイライト表示させて[ADD ACTION]ソフトキーを押すと、次の選択肢が表示されます：

- Scene Capture
- Manual



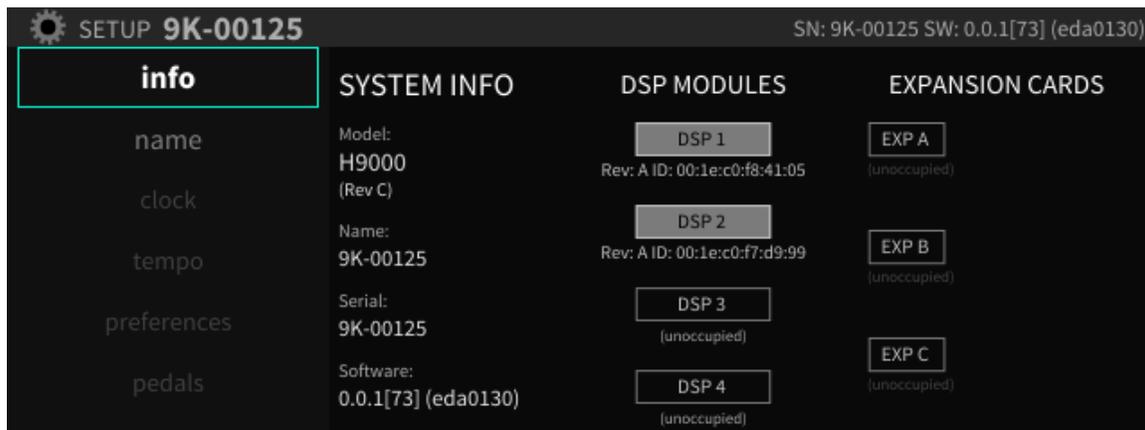
Scene Capture:

シーンのセッションの現在の設定のスナップショットをとることができます。

Manual:

各種パラメーターの微調整を行います。

セットアップ



[SETUP]ボタンを押すと、画面の左側にカスタマイズできる項目のリストが表示されるセットアップ・メニューに切り替えます。カスタマイズできる項目は次の通りです：

- Info
- Name
- Clock
- Tempo
- Preferences
- Pedals
- Analog Reference Level
- Network
- Software Update

カーソルキーまたはジョグホイールで、変更したいセットアップ画面を選択します。セットアップ・カテゴリーがハイライト表示され、画面の右側にそのカテゴリーで変更可能な項目が表示されます。

Info (インフォ)

The screenshot shows the 'SETUP PATRICKS-H9000' interface with the 'info' tab selected. The interface is divided into three main sections: SYSTEM INFO, DSP MODULES, and EXPANSION CARDS. The SYSTEM INFO section displays Model: H9000 (Rev E), Name: PATRICKS-H9000, Serial: 9K-00134, and Software: 0.0.1[83] (ac261b7). The DSP MODULES section shows four slots: DSP 1 (Rev: A ID: d8:80:39:5c:63:8f), DSP 2 (Rev: A ID: d8:80:39:5c:50:a4), DSP 3 (Rev: A ID: d8:80:39:5c:64:c7), and DSP 4 (Rev: A ID: d8:80:39:5c:2f:a0). The EXPANSION CARDS section shows three slots: EXP A (Dante Rev: 3 ID: 00:1e:c0:df:b5:a1 Firmware: 1), EXP B (unoccupied), and EXP C (unoccupied). A sidebar on the left contains navigation options: expansion cards, name, clock, tempo, and preferences.

インフォ画面には変更できる項目はありませんが、H9000 に関する次のような情報を確認することができます：

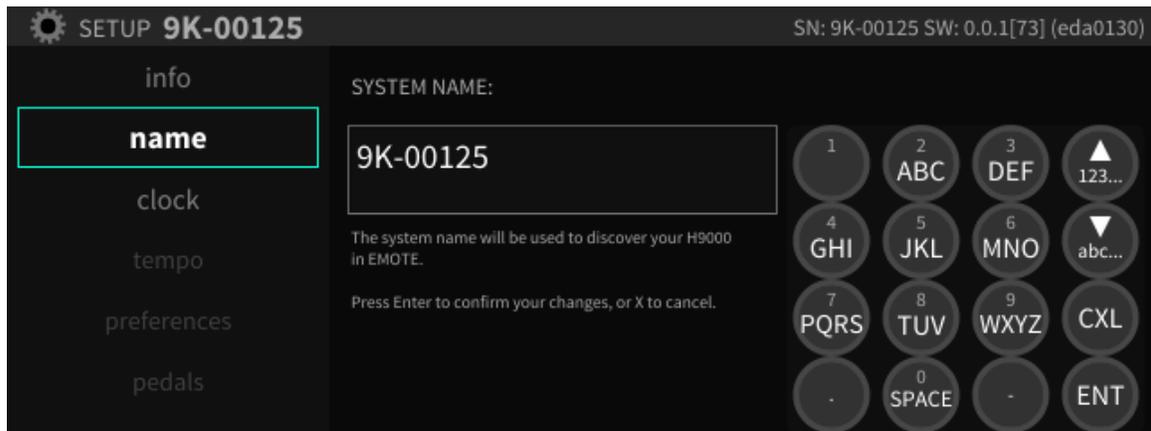
System Info: システムに関する情報を表示します：

- Model (製品名)
- Name (カスタムネーム)
- Serial Number (シリアル番号)
- Software Version (ソフトウェア・バージョン)

DSP Modules: H9000 にインストールされている DSP モジュールの改訂と ID 情報を表示します。

Expansion cards: A、B、C と表示される 3 つの拡張スロットに拡張カードがインストールされている場合は、拡張カードの情報を表示します。

Name (ネーム)



ネーム画面では、H9000 にカスタムネームをつけることができます。カスタムネームをつけることで、Emote で複数の H9000 をコントロールする場合などにユニットの選択が容易になります。

カスタムネームをつけるには：

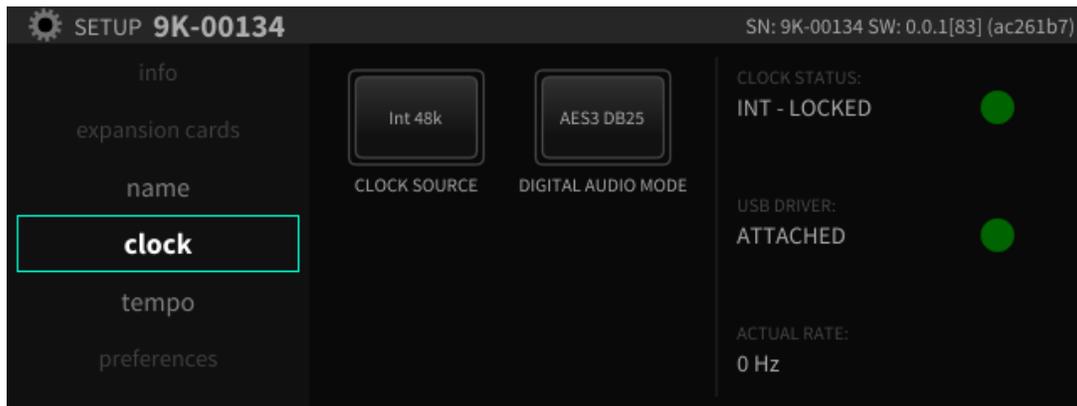
- カーソルキーで画面内の System Name を選択します。
- 数字キーパッドでカスタムネームを文字入力します。

フロントパネルの数字キーパッドには、携帯電話のダイヤルキーのようにいくつかの文字が割り当てられています。数字キーを繰り返して押して、これらの文字を切り替えます。

画面内に表示されるキーパッドで、フロントパネルの数字キーパッドで選択できる文字を確認できます。

- 大文字と小文字の切り替えは下矢印キーで、文字と特殊記号を切り替えは上矢印キーで行います。
- [ENTER]ボタンでカスタムネームをセーブします。新しいカスタムネームを確認するメッセージが表示されます。
- [OK]ソフトキーで名前を保存、または[CANCEL]ソフトキーで名前入力をキャンセルします。

Clock (クロック)



クロック画面では、H9000 のサンプリング周波数と MIDI クロックテンポの設定を行います。次の設定から選択できます：

- Clock Source
- Digital Audio Mode
- Clock Status

クロックソースを設定するには：

- カーソルキーで Clock または Tempo をハイライト表示します。
- [ENTER]ボタンまたはジョグホイールでポップアップ・メニューを表示させ、設定可能な項目を確認します。
- 上／下カーソルキーまたはジョグホイールで、選択したい項目をハイライト表示します。
- 再度、[ENTER]ボタンを押して決定します。

Clock Source

クロックソースは、H9000 が同期するデジタル音声クロックです。さまざまなサンプリング周波数の内部クロックを選択できます。H9000 のシステムのクロックをさまざまな外部クロックに同期させることもできます。

次の中から選択できます：

- Internal 44.1 kHz (内部クロック 44.1 kHz)
- Internal 48 kHz (内部クロック 48 kHz)
- Internal 88.2 kHz (内部クロック 88.2 kHz)
- Internal 96 kHz (内部クロック 96 kHz)

- AES Any (8 チャンネル AES 端子に入力される AES 信号)
- S/P DIF/XLR/AES in 1 (Dig 1-2) (デジタルチャンネル 1-2)
- AES In 2 (Dig 3-4) (デジタルチャンネル 3-4)
- AES In 3 (Dig 5/6) (デジタルチャンネル 5-6)
- AES in 4 (Dig 7/8) (デジタルチャンネル 7-8)
- ADAT (ADAT フォーマットの信号)
- Word Clock (ワードクロック・BNC 端子)
- Expansion A/B/C (拡張カード A、B、C)

Digital Audio Mode

H9000には、さまざまなデジタル音声端子が備わっています。よりシンプルにするために、このデジタルオーディオ・モードで設定する入力端子が、FXチェーンへの入力ソースとなります。

デジタルオーディオ・モード・セレクターで、使用するデジタル音声端子を選択すると、オーディオ・ルーティング・メニューでも選択可能となります。

次の中から選択できます：

- AES 3 (DB25 端子)
- AES 3 (XLR 端子)
- S/P DIF (RCA 端子)
- S/P DIF (オプティカル端子)
- ADAT (オプティカル端子)

出力へは、同じ信号がすべてのデジタル音声出力端子に同時に送られます。

Clock Status

画面の右側には、さまざまなクロックステータスが次のように表示されます：

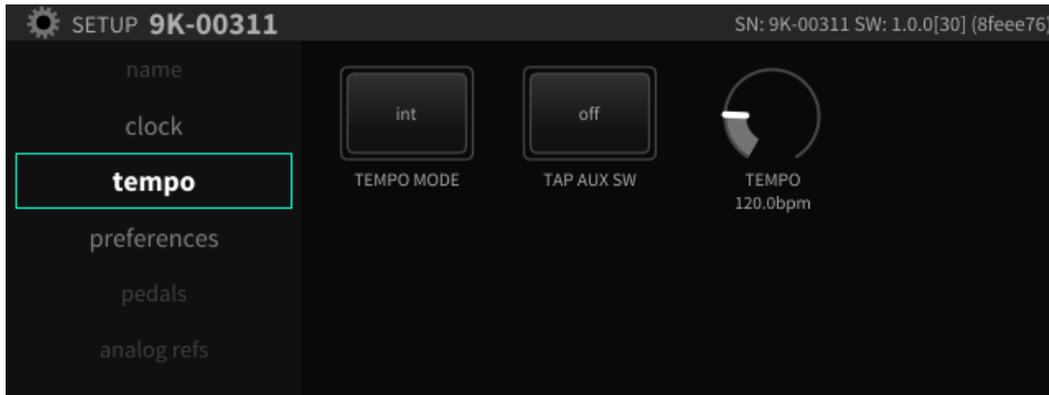
- Clock Status : H9000 が内部クロック、または設定されているクロックマスターからの有効な外部クロックに固定されている場合は、画面内の LED が緑色に点灯します。

H9000 がこれらのクロックに固定されていない場合は、LED が赤色に点灯します。外部の AES 信号をスレーブに設定した場合でも、なにも接続されていない場合は LED が赤色に点灯します。

- USB Driver : H9000 とコンピューターの有効な USB 接続が確立すると attached と表示されます。
- Actual Rate : H9000 で使用するサンプリング周波数が表示されます。

H9000 は、サンプリング周波数の変換をサポートしていません。H9000 にデジタル音声信号を入力するには、外部からのデジタル信号と H9000 のデジタル信号を、同じサンプリング周波数とデジタルクロックに設定してください。

Tempo (テンポ)



テンポ画面では、テンポに関する設定を行います。

H9000 には、入力される MIDI クロックに同期できる数多くのタイムベースのエフェクトが収録されています。ユニットのテンポはこれらのエフェクトに影響します。Digital Delay アルゴリズムなら、ディレイ音のテンポと入力される MIDI クロックを同期させることができます。

Tempo Mode: テンポ・モードは次の 3 つの設定から選択します：

- **Off :** オフ・モードでは、MIDI クロックは H9000 の MIDI 出力に送信されず、MIDI クロックデータも MIDI 入力から受信されません。タイムベースのエフェクトは、MIDI クロックに同期しません。
- **Internal :** インターナル・モードでは、BPM (1 分間における拍の数) でテンポを設定します。設定する BPM はタイムベースのエフェクトのテンポとなります。

次の 2 通りの手順で内部テンポを設定します：

- **Tap Tempo :** タップテンポでは、フロントパネルの[TAP]ボタンを 2 回以上タップすると、タップの平均値が自動的に内部テンポに設定されます。画面にはテンポの BPM が一時的に表示されます。

タップ機能は、ライブ演奏のような環境で非常に有効です。演奏中の曲に合わせて[TAP]ボタンを 2 回以上タップして、ロードされているエフェクトと演奏中の曲のテンポを同期します。

- **TAP AUX SW:** 下記の TAP AUX SW を参照してください。
- **Manual Tempo Dial:** 下記の Manual Tempo Dial を参照してください。

- **MIDIClock** : MIDI クロック・モードでは、リアパネルの MIDI 端子から入力される有効な MIDI クロックで、自動的にテンポを設定します。

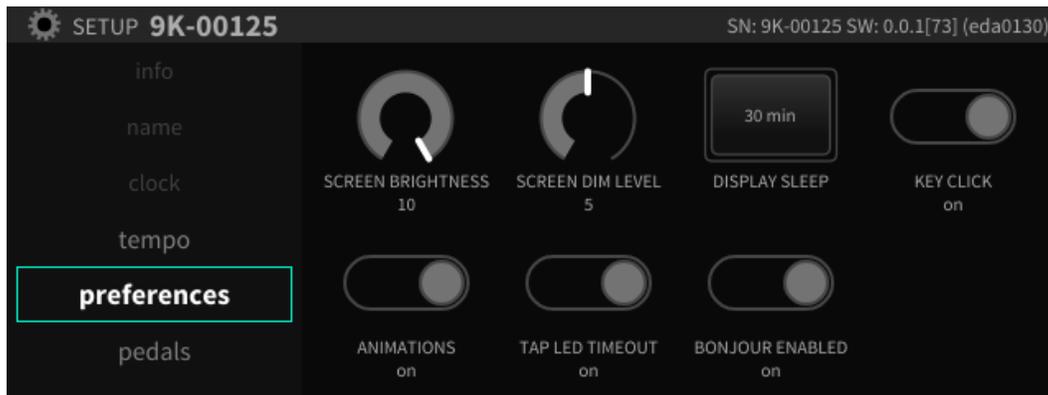
TAP AUX SW

AUX スイッチにテンポを設定するには、カーソルキーで TAP AUX SW をハイライト表示させ、[ENTER]ボタンを押します。

Manual Tempo Dial

手動でテンポを設定するには、カーソルキーでテンポセッティングをハイライト表示させ、ジョグホイールで BPM 値を変更します。

Preferences (プリファレンス)



プリファレンス画面では、フロントパネルのカラーディスプレイに関する設定を行います。カーソルキーで変更したい設定をハイライト表示させ、[ENTER]ボタンとジョグホイールで変更します。

Screen Brightness

カラーディスプレイの輝度を 1 から 10 の範囲で調整します。

Screen Dim Level

Display Sleep で設定する時間が経過してから、自動的に画面が暗くなるときのカラーディスプレイの暗さレベルを調整します。

Display Sleep

カラーディスプレイが自動的に暗くなるまでの時間を設定します。

Key Click

フロントパネルのボタンをクリックすると、H9000 本体の内部スピーカーからクリック音が鳴ります。そのクリック音の ON/OFF を切り替えます。

Animations

カラーディスプレイには、各種アニメーションが表示されます。そのアニメーションの ON/OFF を切り替えます。

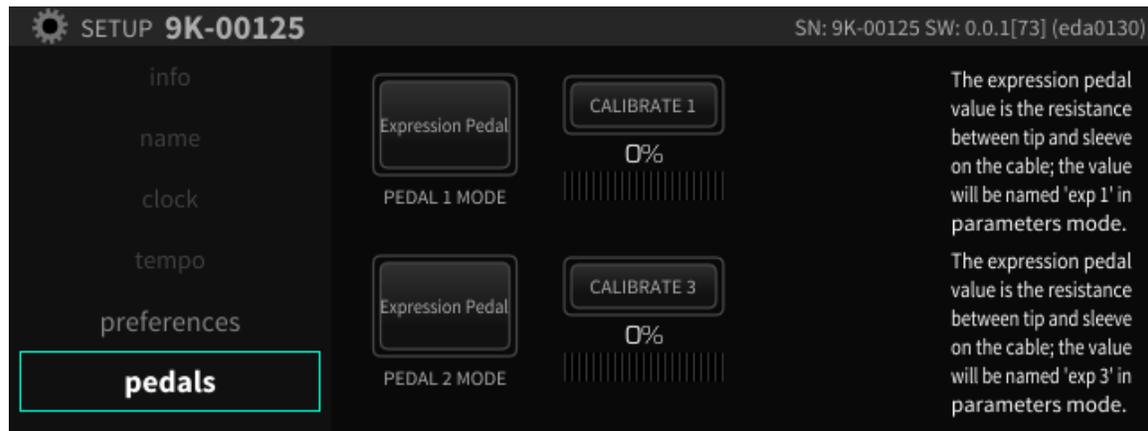
Tap LED Timeout

フロントパネルの[TAP]ボタンは、設定するテンポに合わせて点滅します。この設定をオンにすると、テンポを設定してからしばらくすると、ボタンの点滅が止まります。

Bonjour Enabled

この設定をオンにすると、LAN 接続された H9000 でボンジュール・プロトコルを使用できます。ボンジュールは、Emote が自動的に H9000 を検出するための設定不要なネットワーク・プロトコルです。

Pedals (ペダル)



ON/OFF タイプ、または ボリュームペダルタイプのフットペダルを最大 4 つまで接続することができます。

FX チェーンとその FX チェーンに含まれるアルゴリズムを編集する場合は、どのパラメーターにもフットスイッチ／フットペダルのアクションにマッピングでき、そのエフェクトを感覚的にコントロールすることができます。演奏中で両手が使えない場合でも、フットスイッチでレゾナントフィルターのカットオフ・フリケンシーなどをコントロールできます。

ペダル画面では、接続するペダルの設定を行います。さまざまな種類の市販のペダルがありますので、次の要素を確認してください：

- ON/OFF タイプ vs ボリュームペダルタイプ
- フットペダルのスイッチの数
- ペダルの極性

接続されたペダルの設定をするには：

- カーソルキーで Pedal 1 Mode または Pedal 2 Mode をハイライト表示します。
- [ENTER]ボタンを押して、カーソルキーまたはジョグホイールでポップアップ・メニューの項目からいずれかを選択します。次の中から選択できます：
 - Expression Pedal (エクスプレッションペダル)
 - 2 expression Pedals (2 つのエクスプレッションペダル)
 - 1 Expression Pedal + 1 Aux Switch (EXP ペダルと AUX スイッチ)
 - 1 Aux switch + 1 Expression Pedal (AUX スイッチと EXP ペダル)

- 2 button Aux Switch (2 ボタンの AUX スイッチ)
- 3 button Aux switch (3 ボタンの AUX スイッチ)

接続したスイッチ／ペダルに適切なモードを選択して、[ENTER]ボタンを押してセーブします。

接続されたペダルとスイッチのキャリブレーション

ペダル／スイッチ・ハードウェアの種類を選択すると、次の手順でキャリブレーションを行うことができます。

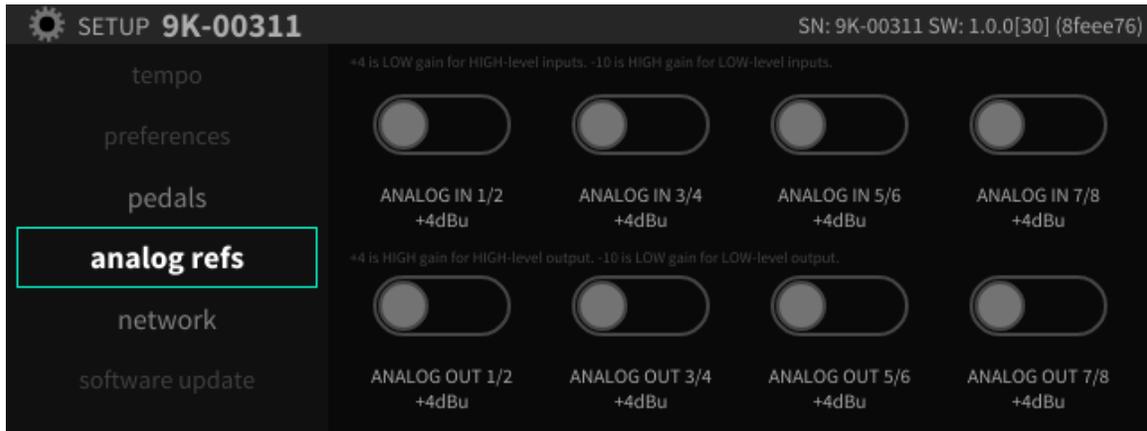
- カーソルキーで画面内の Calibrate をハイライト表示させ、[ENTER]ボタンを押します。
- ON/OFF タイプのペダルを接続する場合は、ペダルのスイッチを押して、対応する SW サークルの点灯を確認します。ペダルのスイッチに個別に対応する 1、2、3 の SW サークルがあります。
- ボリュームペダルタイプのフットペダルを接続する場合は、画面内の Calibrate Pedal を選択してペダルを前後に踏み込み、画面内のキャリブレーションメーターが 0%から 100%の範囲で表示されることを確認します。
- キャリブレーションを終了するには、Calibrate ボタンを選択し、[ENTER]ボタンを押します。

注：H9000 には 2 つのペダル／スイッチ端子が備わっています。Hosa YPP-117 のような Y ケーブルを使用すると、2 つのペダルを 1 つの端子に接続でき、最大 4 つまでのペダルを接続することができます。

2 つの端子に 4 つのペダルを接続できる理由：

- パラメーター・モードの外部コントロール・セクションに、4 つのエクスペッションペダルが表示されている。
- セットアップ・モードに、1 つの端子に 2 つのエクスペッションペダルを接続するオプションがある。

Analog Refs (アナログリファレンス)



アナログリファレンスレベル画面では、25-pin の DSUB 端子の 8 つのアナログ入出力のレベルの設定を行います。多種多様な作業環境で、いろいろな機材を接続して H9000 を使う場合に、インターフェースへの最適レベルを保つために必要な設定です。

DSUB 端子の各 1 組のアナログ入出力は、-10dB から+4dB の範囲で個別に調整することができます。

調整する 1 組の入力または出力をカーソルキーでハイライト表示すると、次の項目から選択できます：

- Analog In 1/2 (アナログ入力 1/2)
- Analog In 3/4 (アナログ入力 3/4)
- Analog In 5/6 (アナログ入力 5/6)
- Analog In 7/8 (アナログ入力 7/8)
- Analog Out 1/2 (アナログ出力 1/2)
- Analog Out 3/4 (アナログ出力 3/4)
- Analog Out 5/6 (アナログ出力 5/6)
- Analog Out 7/8 (アナログ出力 7/8)

1 組の入力または出力をハイライト表示させて[ENTER]ボタンを押すと、別の操作レベルに切り替えることができます。

リアパネルの XLR アナログ端子は、8 チャンネルのアナログ DSUB 端子のチャンネル 1-2 と同じ信号を入出力します。DSUB 端子のアナログ入出力 1-2 の基準レベルを変更すると、XLR 入出力にも影響します。

Network（ネットワーク）

ネットワーク画面では、LAN 接続に関する設定を行います。ネットワーク接続が確立すると、次のような操作を行うことができます：

- Eventide のサーバーからソフトウェア・アップデートのダウンロードとインストール（ローカルエリアネットワークがインターネット接続されている必要があります）
- Emote で H9000 のパラメーターの確認／設定

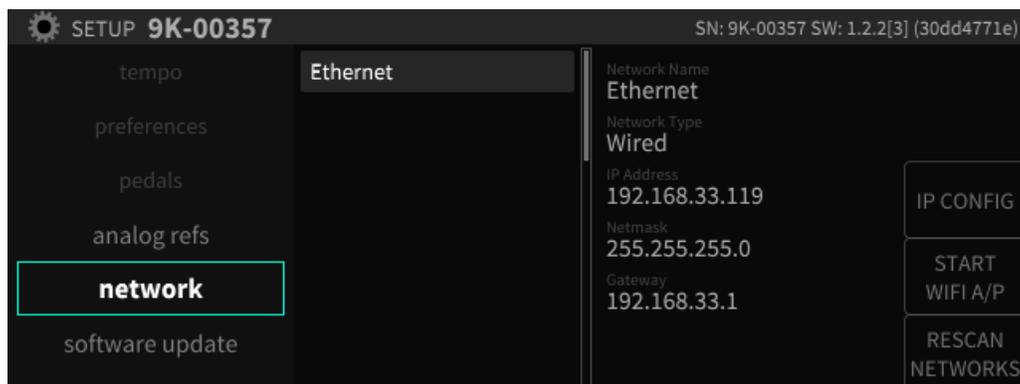
画面の中央のコラムには、利用可能なネットワーク接続が表示されます：

- Ethernet（有線による接続）
- ワイヤレス（付属の Wi-Fi ドングルによる接続）

Ethernet の設定

カーソルキーで画面中央のコラムの Ethernet をハイライト表示すると、右側のコラムに接続しているネットワークの次のような情報が表示されます：

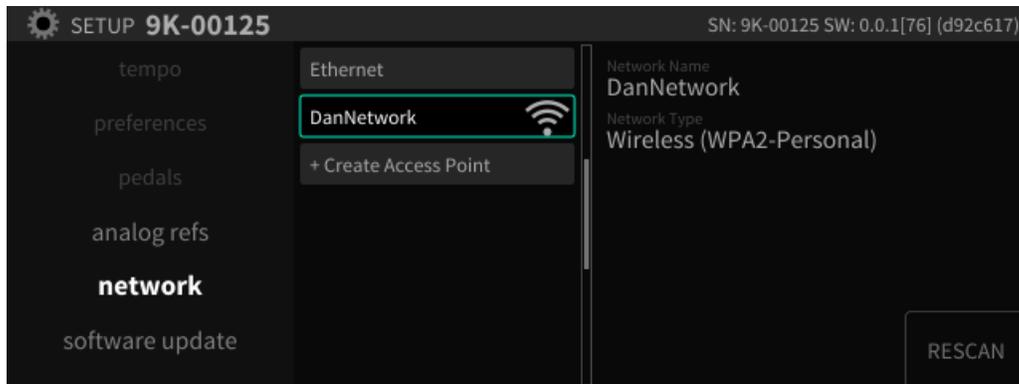
- Network Name（ネットワーク名）
- Network Type（ネットワークの種類）
- IP Address（IP アドレス）
- Netmask（ネットマスク）
- Gateway（ゲートウェイ）



ワイヤレスの設定

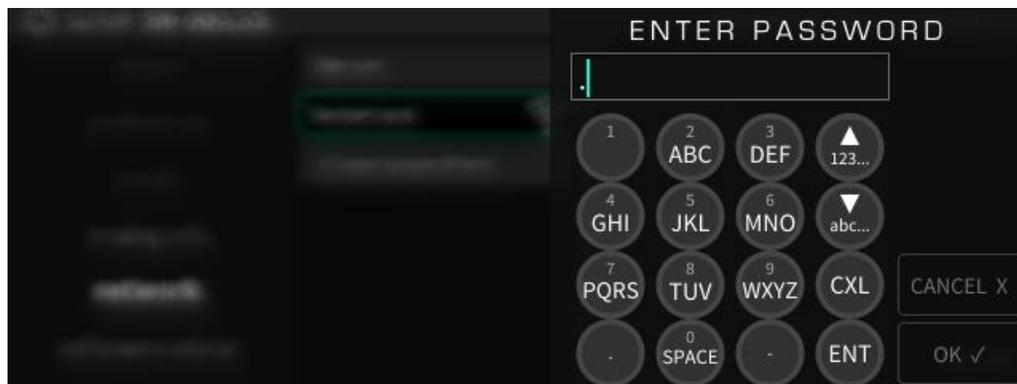
ワイヤレスネットワークに接続するには：

- 付属の Wi-Fi ドングルを 4 つの USB ポートのいずれかに接続します。
- ネットワーク画面では、Ethernet オプションの下側に利用可能なワイヤレスネットワークが自動的に表示されます。
- 接続したいワイヤレスネットワークを選択し、[ENTER]ボタンで決定します。



ネットワークがパスワードで保護されていない場合は、ワイヤレスネットワークに接続されます。

ネットワークがパスワードで保護されている場合は、メッセージに従って適切なパスワードを入力します。フロントパネルの数字キーパッドでパスワードを入力し、[OK]ソフトキーを押します。



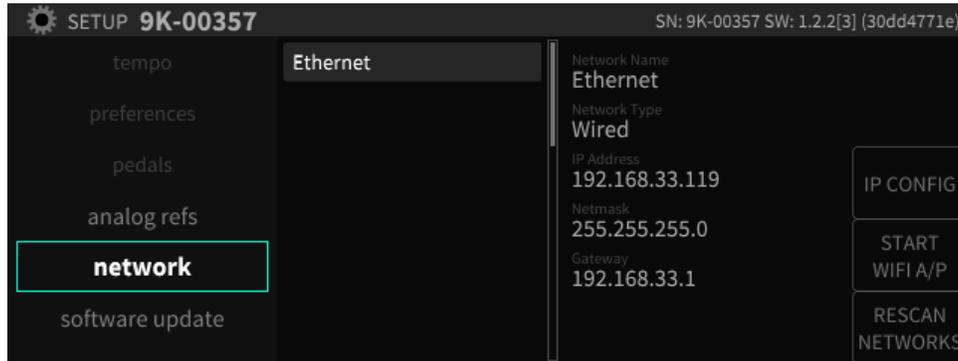
ワイヤレスネットワーク接続が確立すると、Emote で H9000 をコントロールすることができます。

注：最後に接続したネットワークの認証設定は自動的に保存されます。何らかの理由で接続が途切れた場合でも、詳細を再入力することなくネットワークに再接続できます。

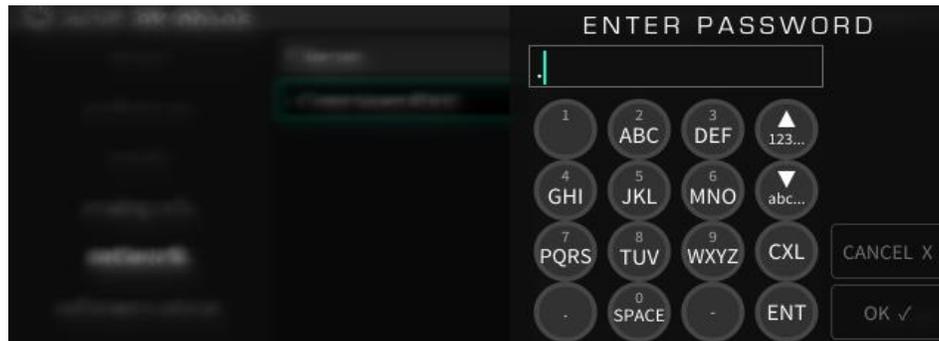
ローカルアクセスポイントの作成

H9000 では、アクセスポイントと呼ばれる独自の Wi-Fi ネットワークを作成することができます。このプライベートネットワークを使うことで、LAN 接続できない環境でも H9000 と Emote を接続することができます。

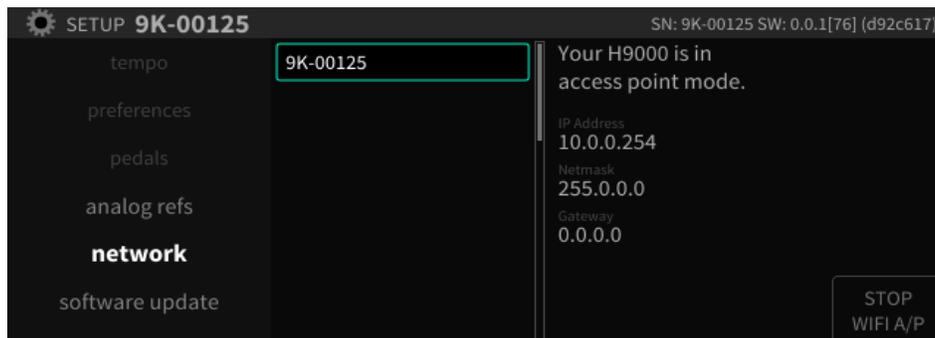
アクセスポイントを作成するには、「START WIFI A/P」ソフトキーを押します。



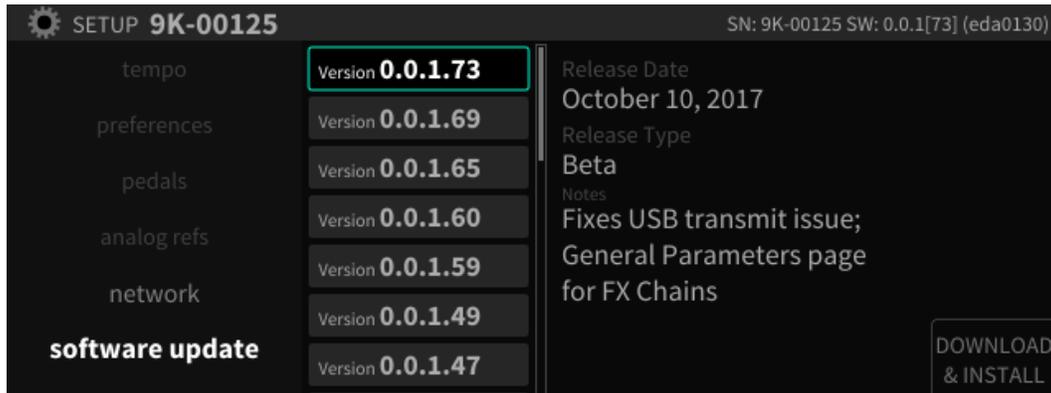
パスワードで保護されたネットワーク作成には、パスワードを入力します。パスワードで保護されないネットワーク作成には、パスワード欄を空白にします。



アクセスポイントが作成されると確認メッセージが表示されます。H9000 のカスタムネームと同じ名前の Wi-Fi ネットワークが、アクセスポイントとしてコンピューターまたはモバイル機器に表示されます。



Software Update (ソフトウェア・アップデート)



ソフトウェア・アップデート画面では、ソフトウェアのアップデートを簡単に素早く行うことができます。Eventide は常に H9000 の性能向上に努めています。この機能を使うと、最新かつ最良のソフトウェアにアップデートすることができます。

アップデートするには：

- H9000 がインターネットアクセスできるネットワークに接続されていることを確認します。
- Download and Install と表示されたソフトキーを押して、画面の指示に従います。アップデートとインストールが終了すると、アップデートを完了するためにユニットを再起動するように求めるメッセージが表示されます。
- 注：システムの起動に影響を与える可能性があるデータ破損を防ぐために、H9000 の現在の状態はリセットされます。ソフトウェアを更新する前には、必ずセッションをセーブしてください。

H9000 がインターネット接続されている状態で、アップデート可能な最新のソフトウェアが見つかった場合は、どの画面が表示されているかに関わらず、ポップアップメッセージが表示されます。

最重要：内部のソフトウェアが損傷して起動できなくなる恐れがありますので、アップデート進行中には、絶対に電源を切らないでください。

もしこのようなことが起こった場合は、Fail Safe アップデーターでソフトウェアを再インストールすることができます。アップデーターを使うには、次の手順に従ってください：

- [ENTER]ボタンと[CANCEL]ボタンを押しながら電源を投入して、Fail Safe アップデーターを起動します。
- この手順を行うには、H9000 が Ethernet 経由でネットワークに接続する、またはアップデートファイルを含む USB メモリを接続する必要があります。最新のソフトウェアのアップデートファイルを含む USB に関しては、Eventide のサポートデスクまでお問い合わせください。

インターネット接続がない場合のソフトウェア・アップデート

インターネット接続がない場合でも、以下の方法で H9000 をアップデートすることができます：

- 下記のリンクから“USB Installer for H9000”をダウンロードします。
<https://www.eventideaudio.com/support/product/9106/installers>
- ダウンロードしたファイルにも含まれる下記のインストラクションに従って、インストールします：
 - Zip ファイルを解凍します。
 - フォルダーに“usb-updater.sqz”と“usb-updater-info.xml”の 2 つのファイルが含まれていることを確認します。
 - これらのファイルを、FAT32 形式にフォーマットした USB フラッシュドライブのトップレベルにコピーします。
 - USB フラッシュドライブを H9000 の USB ポートに接続します。
 - [ENTER]ボタンと[CANCEL]ボタンを押しながら電源を投入し、2 秒以上長押しします。
 - H9000 が起動してアップデートモードに入るまで待ちます。
 - スクリーンに表示されるインストラクションに従ってください。

コンピューターのオーディオインターフェースとして

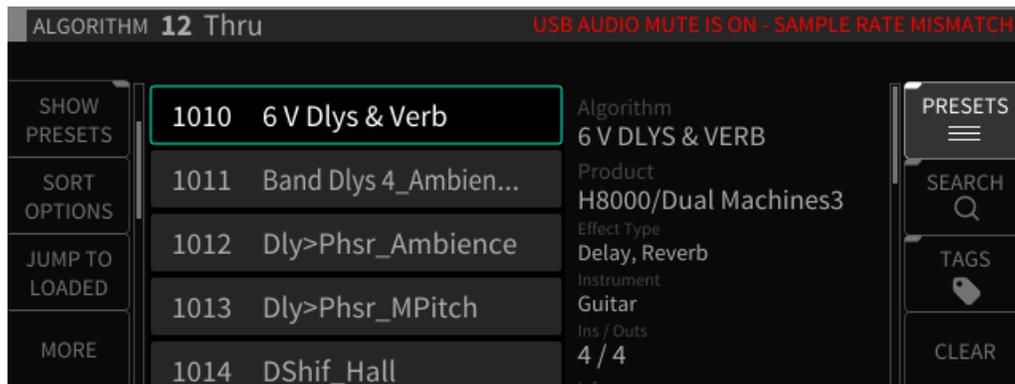
H9000 は、パワフルなアウトボードのエフェクト・プロセッサとして、Windows や OSX の DAW のトラックに 16 チャンネルの入出力をストリームすることができます。

USB オーディオサンプルレートの変更

コンピューターから見ると H9000 は常にクロックマスターとなります。H9000 からコンピューターのサンプルレートを同期することはできないので、サンプルレートの設定は手動で行います。

新しいサンプルレートを設定するには、まず H9000 のサンプルレートを設定します。別のインターナルクロックソースを選択、または ADAT や Dante などのエクスターナルソースのサンプルレートを変更することで設定できます。次にコンピューターのサンプルレートを設定します。

両方のサンプルレートが一致しない場合は、ステータスバーに警告メッセージが表示され、USB オーディオインターフェースはミュートされます：



サンプルレートが一致すると、警告メッセージが消えて、ミュートも解除されます。

DAW のサンプルレートを先に変更した場合は、H9000 のクロックを変更したのち、もう一度 DAW のサンプルレートを変更する必要があります。H9000 で設定した新しいサンプルレートをコンピューターに同期できないので、コンピューター側でこの作業をする必要があります。

OS X での使用

OS X バージョン 10.10 以降のプラグアンドプレー式の Core Audio 機器としても、H9000 を使用することができます。H9000 の USB B 端子と OS X コンピューターの USB A ポートを USB ケーブルで接続してください。ドライバーのインストールは不要です。

16 入出力のコンピューター用のオーディオ機器として、Core Audio 対応のすべてのソフトウェアに、44.1kHz から 96kHz のサンプリング周波数で H9000 を使用することができます。

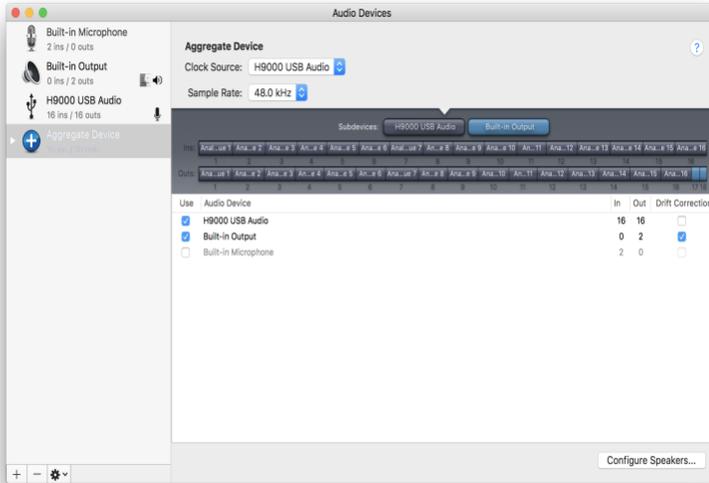
オーディオインターフェースとの併用

H9000 は、コントロールルームのモニタリング機能を備えた、アウトボードのエフェクト・プロセッサです、通常のスタンドアロンのコンピューター用オーディオインターフェースとは違うので、H9000 のコンピューター接続機能とメインのオーディオインターフェースを併用できます。

OS X の Core Audio システム、Aggregate Device を使うと、複数のオーディオインターフェースを容易にまとめることができます。メインのオーディオインターフェースとそのモニタリング機能を使用しつつも、H9000 の 16 チャンネルの入出力を DAW セッションのトラックに使用できます。

Aggregate Device を作成するには：

- アプリケーションのユティリティから、Audio MIDI 設定を起動します。
- オーディオ装置ウィンドウ画面に、次の項目が表示されます：
 - H9000
 - その他にコンピューターに接続されているオーディオインターフェース
 - コンピューターのビルトイン・オーディオ・アウトプット



- 左下コーナーの“+”をクリックして、“機器セットを作成”を選択します。
- 機器セットウィンドウで、使用したい別の機器への I/O を選択します。
- DAW ソフトウェアで、使用するオーディオ機器に Aggregate Device を選択します。
- メインのオーディオインターフェースの I/O だけでなく、H9000 の 16 チャンネルの I/O を DAW セッションに使用することができます。
- H9000 のサンプリング周波数が、次の 2 つのサンプリング周波数と一致していることを確認します：
 - オーディオ MIDI セットアップウィンドウ
 - DAW のセッション

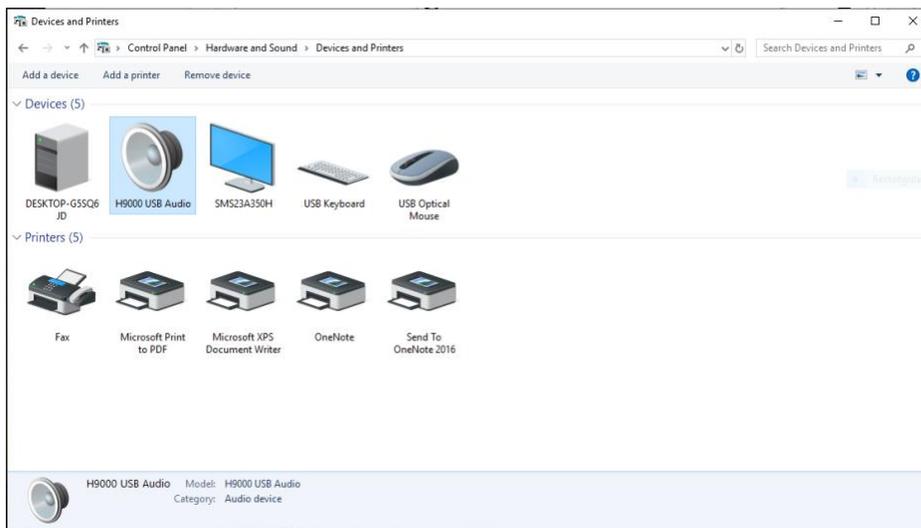
Windows での使用

H9000 は Windows 7 以降のコンピューターに対応しています。

Windows のオーディオインターフェースとして使用するには、Windows のドライバーが必要です。下記のリンクからダウンロードしてください。

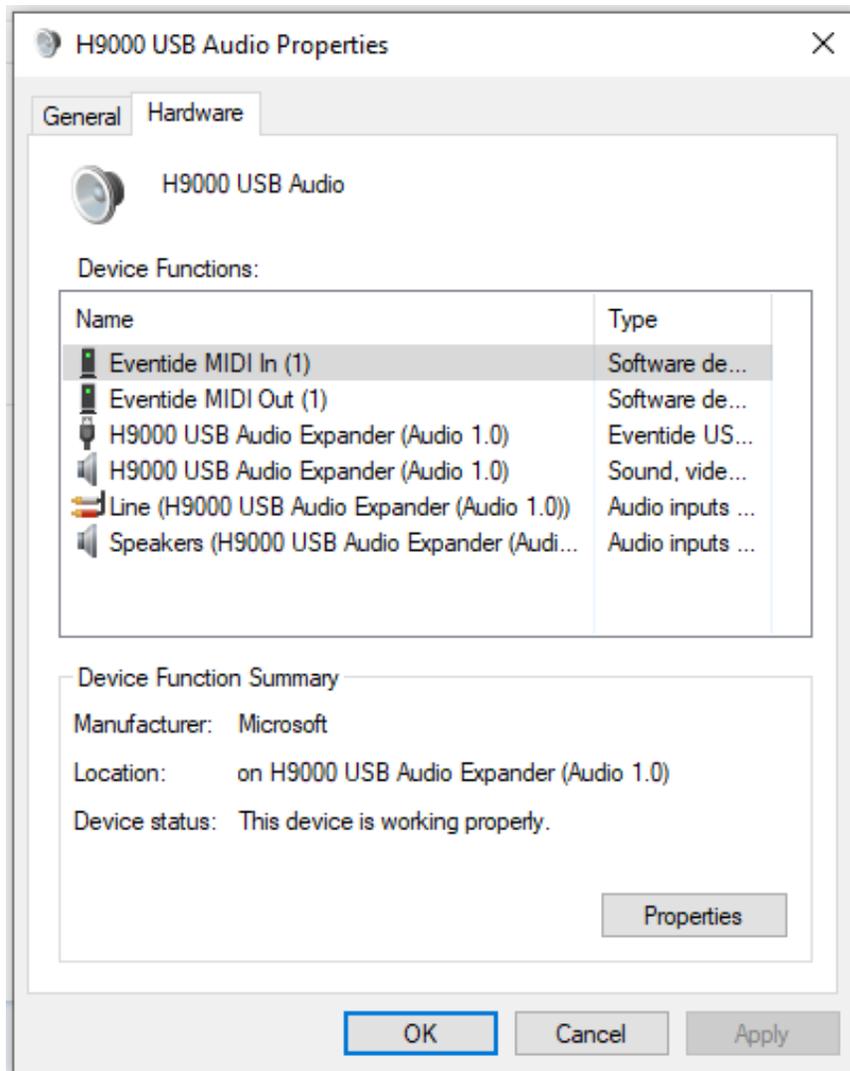
<https://www.eventideaudio.com/support/product/9106/installers>

.exe ファイルをダウンロード後、ファイルをダブルクリックしてインストールします。インストール後はコンピューターを再起動してください。



デバイスとプリンターウィンドウ内に H9000 が表示され、ASIO 対応のソフトウェアで H9000 のオーディオ I/O を使用することができます。

MIDI ポートに対応するソフトウェアでも、H9000 の MIDI 入出力を使用できます。



Windows 10 と H9000 のサンプルレートの設定

Windows のパソコンに H9000 を接続すると、USB ドライバーが H9000 の現在のサンプルレートを認識します。

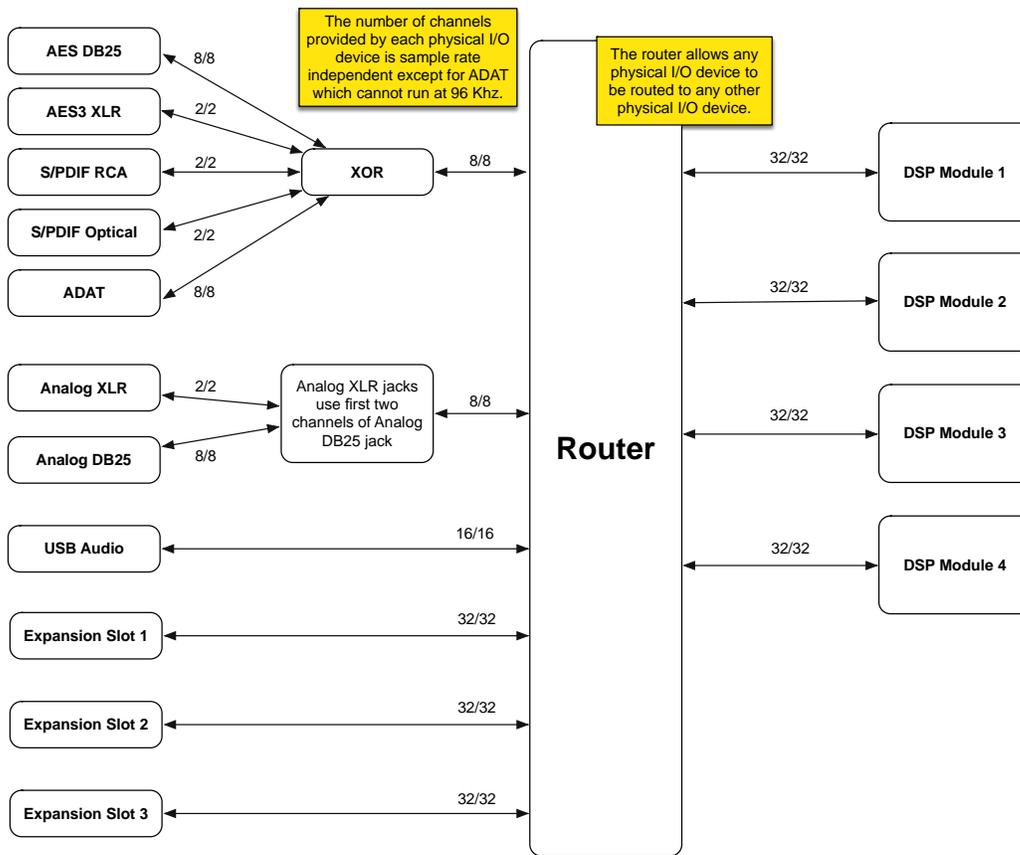
Windows のパソコンを接続した H9000 のサンプルレートを変更するには：

- Windows のコントロールパネルを開き、「サウンド」を選択します。
- リストの中から「H9000」を選択します。
- 「プロパティ」を選択します。
- 「詳細」を選択して、H9000 のサンプルレートを変更します。

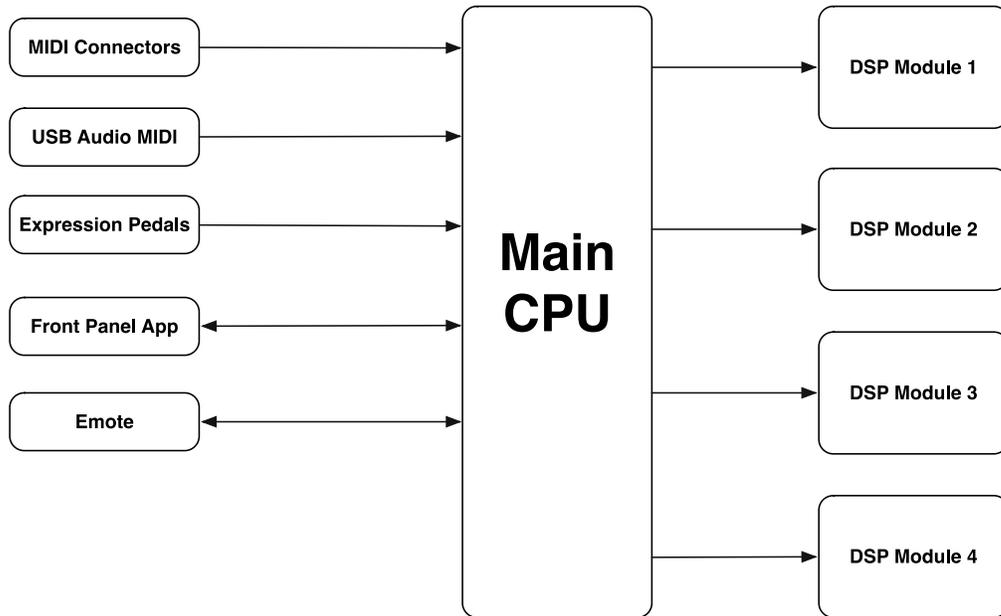
Appendices

Appendix A: シグナルフロー

オーディオ・シグナルフロー



コントロール・シグナルフロー図



Appendix B: スタートアップ・プログラム

H9000 には、さまざまなスタートアップ・プログラムが用意されています。電源を投入してスタートアップするときに長押しするボタンによって、次の機能を実行することができます：

Soft Reset: スタートアップ時に[SESSIONS]ボタンと[FX CHAINS]ボタンを約 5 秒間長押しすると、ソフト・リセットを実行します。ソフト・リセットは、H9000 の現在の状態をリセットしますが、保存されているセッションまたはプリセットには影響しません。

Factory Reset: スタートアップ時に[SESSIONS]ボタン、[FX CHAINS]ボタン、[ALGORITHMS]ボタンを長押しすると、ファクトリー・リセットを実行します。ファクトリー・リセットは、H9000 の現在の状態をリセットし、保存されているセッションまたはプリセットも削除されます。この操作は、H9000 を工場出荷時設定にリセットします。

Fail Safe Updater: スタートアップ時に[ENTER]ボタンと[CANCEL]ボタンを長押しすると、Fail Safe アップデーターを起動します。

通常のセットアップ・メニューで、ネットワーク接続からソフトウェアをアップデートするときに問題が発生した場合、このモードで USB メモリからアップデートをインストールすることができます。

USB メモリでダウンロードとインストールできる H9000 のリリースに関する情報は、support@eventide.com までお問い合わせください。

Appendix C: ワードクロックのターミネーション

H9000 の内部には、ワードクロックのターミネーターがありませんが、そのままワードクロックチェーンの途中に使用することはできません。

しかしながら、ワードクロックチェーンの終端で使用する場合は、 50Ω の外部ターミネーターをお使いください。そのためには下記の写真右のような BNC の T コネクターと写真左のような 50Ω のターミネーターが必要です。

T コネクターをワードクロックのインプットに接続し、ケーブルを片方のサイドに、そしてターミネーターをもう片方に接続します。



なぜターミネーターが必要なのか？

どのケーブルにも特性インピーダンスがあります。高周波成分を含むワードクロックのような信号を伝送する場合、マスターとなるシグナルソースとスレーブとなるデスティネーションの、両方のインピーダンスが一致している必要があります。長いケーブルを使用する際には、特に重要となります。

通常、ワードクロック信号は 50Ω のソースインピーダンス、BNC ケーブルは 50Ω または 75Ω のインピーダンスですが、前者が好まれます。

デスティネーションが 1 つの場合は、デスティネーションも 50Ω でなければなりません。これはターミネーションを使うことで対処できます。インプットがターミネートされると、そのインピーダンスは 50Ω となります。ターミネートされていないと、ケーブルにロードされない高いインピーダンスとなります。

デスティネーションが複数の場合は、ケーブルの片方のサイドのみをターミネートする必要があります。ケーブルのスタブ長が短い場合に限り、中間のデスティネーションをターミネートする必要はありません。スタブ長をできるだけ短くするために、BNC の T コネクターまたはスプリッターで、直接インプットに接続してください。

50Ω を 2 回並列させると 25Ω となるだけでなく、ソースのロードを増加させるため、複数のターミネーションは不適切といえます。

Appendix D: H9000 の MIDI 機能

H9000 の MIDI 機能は常時アクティブで、USB ポートと MIDI DIN 端子の両方から受信されます。H9000 は、現時点では sysex メッセージを入出力できません。

オムニ・チャンネル、ノート・モード、ピッチベンドのレンジなどのコントローラー機能は、システム全体のグローバルではなく、コントローラーのマッピングで行われます。

シーン・モードで MIDI プログラム・チェンジをコントロールできます。

カスタムマッピング機能では、MIDI キーボードのようなノートベースの MIDI コントローラーで、次のようなアクションタイプを使用できます。

- Velocity : ベロシティの場合、選択したノートが演奏される強弱をコントロールの値として使用します。
- Trigger : トリガーの場合、ノートが演奏されるとトリガーパルスを送信します。
- Toggle : トグルの場合、ノートが演奏されると最大値と最小値が入れ替わります。
- Note Number : ノートナンバーの場合、キーボードのレンジ全体を使用し、ノート番号をコントロールの値として使用します。
- Note To Hz : ノート・トゥー・ヘルツの場合、キーボードのレンジ全体を使用し、演奏される音の実際の周波数と同じコントロールの値を送信します。オシレーターやフィルターなどの周波数をコントロールするとき便利です。

レンジ・ダイアログには、コントロール・レンジとパラメーター・レンジの 2 つのレンジノブがあります。

- コントロール・レンジは、コントローラーが 0 から 127 のどのパートに反応するかを選択します。
- パラメーター・レンジは、その値がどのようにパラメーターに適用されるかをコントロールします。

パラメーターレンジノブのフルレンジを、コントロールレンジノブの半分のスウィープで行なうこともでき、逆にコントロールレンジノブのフルレンジを、パラメーターレンジの半分のスウィープで行うこともできます。

Appendix E: H9000 Presets

Band Delay

1	GUITARS IN SPACE
2	OVER THE RAINBOW
3	REGGAE WAHDELAY DARK
4	REGGAE WAHDELAY BRIGHT
5	TIME SLIPS1
6	TIME SLIPS2
7	TIME SLIPS3
8	WAH ECHO1
9	HAW ECHOES1
10	HAW ECHOES2
11	PHASERY BAND
12	PHASERY BAND2
13	LASTFEWBRICKS2

Black Hole

1	BLACKHOLE
2	DARKMATTER
3	NEBULA
4	NEUTRINO
5	PULSAR
6	CIGAROOS
7	HEY HONEY
8	FISHHOLE
9	TRAIN TRACKS
10	DOGSTAR
11	TRANSFIGURED
12	VORTEXTING
13	CENTAURUS
14	STARCRATER
15	AMEBLACKDRONE

Chorus

1	WARMTH
2	POLYMODELICIOUS
3	SPINNING
4	PULSATING
5	70S GUITAR CHORUS
6	CHORUS BUMPS
7	LIQUID SWEETENER

8	BIG CLONE
9	PHASYCHORUS

CrushStation

1	Fra Diavolo
2	Bisque
3	Sag Harbor
4	Bottom Feeder
5	Jumbo Shrimp
6	Scuttle Butter
7	PunkRock Lobster
8	Steamed in Beer
9	Crawdaddy
10	Decapod Muff

Crystals

1	CLASSIC CRYSTALS
2	SEAGULLS
3	AREYOUTHERE
4	STEAMPUNK
5	FROM A BAD DREAM
6	REVERSE DETUNE
7	PITCH A LA V
8	REVERSELOWS
9	WEIRDBASS
10	NS REVERB
11	EERIE CAVERN
12	VOICE ON ICE

Diatonic

1	STORYTELLER
2	THIRD DREAMING I
3	DELAYED 3RD AND
4	GUITAR TOY
5	OCTAVE LONG DELA
5	WYLD STALLIONS S
6	COPYCATDELAY
7	BASSTOY

Digital Delay

1	PRISTINE DIGITAL DELAY
2	BRIDGE OF SIGHS
3	TWINDELAY
4	COPY CAT
5	WHAT I'M LOOKING FOR
6	1.. AND 2
7	BIG WARM DIGITAL
8	TREM DELAYS
9	DUAL BIG WARM DIGITAL
10	BIG NICE DAY
11	FILTERED DIGITAL
12	CHORUSYTREM
13	FLASER
14	STORM BREWING1
15	STORM BREWING2
16	ANOTHRBRICK1
17	LASTFEWBRICKS1
18	COMFNUMBVERSE
19	RUNRUNRUN

DualVerb

1	DUALVERB
2	HOTSW FREEZE
3	SPACEGALLOP
4	ECHO VERBS

Ducked Delay

1	VOLUME SWELL HELPER
2	COUNTRY COMPRESSOR
3	THINICE
4	DONTLEAVEME
5	COMFNUMBSOLO

Dynaverb

1	DYNAVERB
2	TAP-N-TREM
3	RADIO STATIC
4	ADAPT-A-ROOM
5	PHIL MCAVITY
6	AMES DUCK

EQ Compressor

1	Flat EQ
2	Leo to Les
3	Les to Leo
4	Sweet Home
5	DiscoGuit
6	FunkGuit
7	JazGuitar
8	JCM to Metal
9	Balls
12	ParkedWah
13	AcousticElec
14	Mountain1
15	Bright
16	BassPre
17	BassPre2
18	BassPre3
18	DubBass
19	BassyBass
20	SlapBass1
21	SlapBass2
22	PaulsBass1
23	PaulsBass2
24	Basonex
25	Bootyshaker
26	Walkingbass
27	Walkingbass 2
28	SM58Enhancer
29	SweetVocal
30	VocalPresence
31	Telephony

FilterPong

1	SCHIZO DELAY
2	SPRINGY VERB
3	PONG ECHOES
4	NICE THICK THICKENER
5	WUBBAWUBBAWUB
6	SCIENCE MUSEUM
7	GOOEYFILTEROPONG

Flanger

1	LONG FLYBY
2	BARREL ROLL
3	SUGARFLANGE
4	ROTATOR FLANGE
5	CLASSICFLANGESWEEP
6	CLASSICFLANGESWEEP2
7	PULSINGFLANGE
8	PULSINGWOWFLANGE
9	PULSINGFLANGE2
10	SUBTLEFLANGE
11	PULSERFLANGE
12	SUBTLE-DRASTIC FLANGE
13	SUBTLEFLANGE2

H910 H949

1	BALLERINA
2	1984
3	WOMENINLOVE
4	1984
5	3 OCTAVE RANGE
6	POWERCHORD
7	SHATTER
8	PHOTON BEAM
9	INSANITY BUILD
10	RISING SWIM
11	BACKING VOCAL
12	ECHOES OF 910 PAST
13	949 CHORUS
14	DLY1
15	DLY2
16	COUNTRY SLAP
17	SLAP
18	DLYOCTAVE
19	CHNELVOCALS1
20	VOXDLY
21	GUITCHNEL
22	SPICY SPRING
23	BUM-BA-DUM
24	DLYDOTSWEET
25	GUITBASSCHORUS
26	FAT H910

Hall

1	EARTH HALL
2	KUBRIX
3	CORRIDORS
4	DARK CAVE
5	DELAYEDPLATE
6	CARNEGIE HALL
7	DOOM CHAMBER
8	PHANTOM VERB
9	VAPOR TRAIL
10	PANOROMANCE
11	HALL
12	HI FI
13	1985
14	CAVE SPACE
15	DISH DELAY
16	TORNADIAN
17	AMEDEO-SLAP

HarModulator

1	TRANCE OCTAVES
2	PSYCHO WAITING
3	FOREBODING
4	CHROMATIC DELAYE
5	VAIBALLERINA
6	ELEC12STRING ROO
7	LIGHTSIDE DARKSI
8	ONE FINGER POWER
9	PHOTON PISTOL
10	PLANET OBELISK
11	BASSGUITSOLO
12	BASS MIN MAJ MOD
13	MUNCHKIN WHALES

HarPeggiator

1	HYPERNOTES ARP
2	GET THEM KIDS MO
3	BASSWITH ARPS
4	BOILINGSOLO
5	BUBBLES
6	DOWNUP
7	FAKE SHREDDING
8	INTELLIVISION
9	LIGHTEMUP
10	MACHINES
11	MENACE
12	SPACETREM
13	TREMBOT
14	MOLTEN
15	BIGCHILL
16	OLD VIDEO GAME
17	RAVE VOCALS

Looper

1	Basic Looper
2	16 Beat Auto Loop
3	16 Beat Reverse Start
4	Dub Decay Looper
5	8 Beat Punch
6	8 Beat Punch Replace
7	Thin Loop
8	Long Basic Looper
9	48 Beat Basic Looper
10	LoFi 16 Beat

MangledVerb

1	MANGLEDVERB
2	FLUFFER
3	OBLIVION
4	SANSKRITUAL1
5	SCREAMWARP
6	REVUNCHED
7	MANGLEDVERN
8	DOOMDRIVE
9	DRIVEDOOM

MicroPitch

1	H3000
2	NICECHORUS
3	VIBRACHORUS
4	CHORUS ROOM
5	SLAP MY ECHO
6	DARKECHOES
7	SPACEY SPRINGS
8	ELEVATOR DELAYS
9	BASSCHORUS(ES)
10	BOTTOMLESS DROP

Mod Delay

1	EVERY LEAD YOU FAKE
2	LOST LUNCH
3	PEDAL PITCH
4	1.. AND 2 MOD
5	LAZYPHASY
6	FUNK ECHO
7	PHASERECHO1
8	PHASERECHO2
9	CREEPY
10	CHORUSPHASE NO DELAY

ModEchoVerb

1	MODECHOVERB
2	EKOSPACE-GOD
3	SOLARDELAY
4	AMBIENCE
5	FLANGE TILES
6	MATRIX DECAY
7	PLANETARIUM1
8	JUNGLEAPPETITE

ModFilter

1	BASS AUTO WAH
2	JUPITER REACTS
3	NERVOUS FILTER
4	HYPERWAH
5	WATERYFILTER DARK
6	WATERYFILTERBRIGHT
7	BUBBLYFILTER
8	TREMMODFILTER

Phaser

1	FUNKPHASE
2	AIN'T TALKIN 'BOUT PHASE
3	PHASER WAH
4	LOU-NIVIBE
5	VIBRAPHASER
6	SAWMODPHASER
7	STOPPEDPHASE
8	PHAT PHASE

MultiTap

1	AIRPLANE HANGER
2	GHOST TOWN
3	500 SEATER
4	BIG SWELLPAD1
5	MULTI HALL
6	AMBIENT MULTI
7	MULTI WETLIVE
8	GALLOPER MULTI
9	TAPPER
10	STRUMMER
11	STRUMMER2
12	KING'S MISSILE
13	AUTOMARCH
14	EMPTYSPACE
15	WORMS

PitchFlex

1	OCTAVE FLEXSWITC
2	FLEX HARMONY -10
3	FLEX HARMONY -5T
4	FLEX HARMONY -4T
5	FLEX HARMONY +5T
6	FLEX HARMONY +4T
7	FLEX HARMONY +3R
8	FLEX HARMONY +FL
9	FLEX HARMONY +2N
10	PITCH FLEX +1OCT
11	PITCH FLEX +2OCT
12	PITCH FLEX -1OCT
13	PITCH FLEX -2OCT
14	PITCH FLEX -2ND
15	PITCH FLEX -4TH
16	PITCH FLEX UNISO

Octaver

1	NAZZTYBASS
2	THROATYBASS
3	WAHELECTRONIQUE
4	CRAB BASS
5	CLASSIC OCTAVER
6	MASSIVUZZ
7	OCTOFUZZVER
8	BASS VOWELER GRO
9	DRTY VOCALS

PitchFuzz

1	Just the Fuzz
2	WholeLottaPeach
3	Peach Dog
4	HOT MCADAM
5	Chorus and Delay
6	Arpeggiate
7	PEACH SLAP
8	CHERUB
9	HARP CHORDS
10	Peaches KICK IT
11	ORGANIZOR
12	Dovers Peach
13	LawfulKnowledge
14	OhYouAteOneToo
15	Atmospheres
16	MIMA LEAD
17	SUSPENDED PEACH
18	PEACH-TAVIA
19	Fripper Fuzz
20	R U Fuzz
21	COPELAND
22	COBBLER TRIADS
23	FUZZSTACK
24	Lethal Weapon 7
25	Schnapps
26	Goof Delays
27	Delicate Trinkets
28	Muscle
29	Pitch Busters
30	Weird Orchestra
31	Space Peach
32	FruitInTheRain
33	Working Man Bass
34	JUICED UP BASS
35	Boogie Oogie Bass
36	BIG BASS SYNTH

Plate

1	PLATE
2	GUITPLATE
3	OILDRUM
4	DINNER PLATE
5	JUST CUZ
6	PRESSURE
7	SIFT PLATE
8	CENTAURI

Q-Wah

1	LAZYPHASYWAH
2	SQUAREMODWAH
3	TALKING BACK
4	OTTAWAH
5	MUMBLER
6	VINTAGE WAH
7	PHASYWAH
8	LESSEVENAUTOWAH
9	NERVOUS WAH
10	SLOWSWEEPWITHTREATS
11	BIGMODDEDPLANETSWEEP
12	SOFTCHOPPER
13	WAH-BRAVIBE
14	VIBRAPHASYWAH

Quadravox

1	TEENAGE WASTELAN
2	ANTHEM
3	BANJO STRUMMER
4	GOOD MORNING SUN
5	MOODSWITCH
6	IF IT'S BAROQUE
7	GUITARHARP
8	PITCHDRAMA
9	HEAVY QUAD OCTAV

Resonator

1	SPELUNKING
2	FILTERED MULTITAP
3	SAVERENCE
4	RESOVERB
5	GUMDROP
6	SUBMERGED
7	TRANSCENDENTAL DOLPHIN
8	SCARY CHORD
9	CLEAN DELAY
10	BEECUZ
11	RENO
12	TICK TOCK
13	RAAG MALHAR
14	CAVERN
15	ELECTRONS
16	THE BEAUTIFUL
17	ANDY WARHOL ON THE RUN
18	CASCADE
19	DISSONANT REPEATER
20	THOR'S BELLS

Reverse

1	BACKWARDS RIFFS
2	ETHEREAL ECHOES
3	DRING MODULATOR
4	REVERSE FLUTTERS
5	REVERSE FLUTTERS2
6	REVERSE SPACE
7	BACKWARDS ALL
8	REVERSE SPACE2
9	BACKWARDS ALL2
10	REVERSE SPACE3
11	REVERSE NO CRYSTALS
12	INSIDE OUT
13	RAMP UP REVERSE

Reverse Reverb

1	REVERSE
2	SPINDIZZY
3	CONTINUUM
4	TWEET OFF
5	REFLEXIVE
6	GHOST PLATE
7	ALIEN VERB
8	GARBLE SPACE

RingMod

1	WHAT'S THAT SMELL
2	GUITAR DRUMS
3	HELLSBELLS
4	STATIC
5	ELECTRICITYRING
6	RING'S TREM
7	RING'S LESLIE FAST
8	RING'S LESLIE SLOW
9	RING'S CHORUS
10	RING'S TREM2
11	RING'S TREM 2 FASTER
12	TREM TURNS UGLY
13	INTERFERENCE
14	BUZZBELLS

Room

1	ROOM
2	BOXY ROOM
3	PCM60ROOM
4	GUITAR ROOM
5	LUX SPACE
6	SHUTTER ROOM
7	CANISMAJOR
8	ROOM 667

Rotary

1	SLOWLY ROTATE
2	WHIRLING DERVISH
3	BIG FAT CABINET
4	HYPER ROTOR
5	JAZZYROTARY
6	TREBLE SPIN
7	BASSSTILLROTARY
8	AUTOFASTSLOWROTARY
9	AUTOFASTSLOWROTARY2
10	OLDTYME RADIO
11	SPACESHIP ROTARY

Sculpt

1	Sculpt
2	Wahvolver
3	Dirt Boost
4	Butter Churner
5	Little Speaker
6	Fuzzy Pillow
7	Land O Lakes
8	Embwahss
9	Honki Tonki
9	UFO Shred
11	Chisel
12	Jazzy Box
14	Airbag
15	Wizards Tele
16	Dissect
17	AntiWah
17	Meow Wow
18	Rumble Down Lo
19	Sculpt Da Bass
20	MuthaShip Connect
21	Funke Biass

Shimmer

1	SHIMMER
2	MOUNTAINS
3	IRONWORX
4	TOUCHED BY AN H9
5	HELLS GATE
6	SIZE MATTERS
7	SNEAKY VERB
8	QUASAR
9	DARK ANGELS
10	NEROS ASCENT
11	GUNSHOT SNARE
12	DEMON CALL
13	AMEDEO-BASS-SHIM

SpaceTime

1	SpaceTime
2	Nice Chorus
3	Space Cathedral
4	Quarter Delay
5	Faux Leslie
6	Verb Repeats Only
7	Small Tight Room
8	Parallel Delays
9	Aphelion
10	Slap in Space
11	IntaStella
12	Off the Ground
13	Shadows
14	Voyage
15	TwilightZoned
16	Sunlight
17	HUBBLE
18	On the Verge
19	EventHorizon
20	Gravitation
22	ExtraTerrestrial
23	Outer Limits
24	Star Sailor

Spring

1	SPRING
2	RW TANK
3	SPRINGTHEORY
4	SPICY SPRING
5	BIG BALLS
6	DARK SPRING
7	GUTTER FLANGE
8	AMESPRING

Synthonizer

1	MOTORBIKE LEAD
2	FLUTEFACTOR
3	TROMBONEFACTOR
4	WELCOME TO THE M
5	BASSIC SYNTH

TapeEcho

1	LENNON SLAP
2	FIBONACCI TAPE
3	TAPE FOR VOCALS
4	CLASSIC SLAP
5	RECORD HEAD
6	BE WOWED
7	MULTI SLAP
8	REELTOREEL
9	FLUTTERWOW
10	TAPEDRONE
11	WARPED RECORD

TremoloPan

1	I WALK ALONE
2	TUMBLEWEED TREM
3	RAMPCHOPPER
4	SQUARE CHOPPER
5	SPECIAL AGENT FACTOR
6	FLUTTER TREM
7	PULSING TREM
8	PANNING TREMO
9	MODACITY
10	HYPERCHOPTREM
11	CHOPPER TREM

TremoloVerb

1	TREMOLOVERB
2	BROKEN GLITCH
3	HORROR SHOW
4	SPLITTER VERB
5	ABITSHAKEY
6	AMETREMVERB1
7	AMETREMVERB2

UltraTap

1	ULTRATAP
2	BATMAN
3	BOUNCING BALL
4	GHOSTHUNTER
5	MOSQUITO
6	DISAPPEARING HALL
7	STUTTER
8	SLOWING DOWN
9	ULTRASWELL
10	ZIPPERVERB
11	CHOP HALL
12	SIX PULSING
13	HUH FLANGE
14	FOLLOW ME
15	CLOCKWORKS
16	NANO STUDDER
17	SYNTH GHOSTS
18	BULLFROG
19	TAPSLAP
20	GLITCHTRIGGER

Undulator

1	QUADRUPLE PEAKS
2	NEVER THERE
3	LONESOME TRAIL
4	TIME LAPSE
5	CHOPDULATOR
6	TREMDULATOR
7	DREAMDULATOR
8	DREAMYDREAMULATOR
9	DREAMYDREAMULATOR2

Vibrato

1	SWAMP MOON
2	WARPED VINYL
3	DYNAVIBRATO
4	QUIVERER
5	VIBRAVIBE
6	VIBRAVIBE2
7	VIBRAVIBY
8	VIBRAPHASER2

Vintage Delay

1	STREETS
2	AMBIENT VINTAGE
3	FOUNDIT
4	LONG VINTAGE H9
5	VINTAGE VOCAL
6	ROTTEN OLD DELAY
7	LO-REZ TRAIL
8	SLAPVINTAGE
9	CLASSIC CHORUS
10	LONG OLD DELAYS
11	UBETTERRUN
12	NICE OLD ECHOES
13	VINTAGE FILTERED ECHOES
14	WHERE THE AVENUES HAVE NO NAME
15	LONG VINTAGE2
16	TWO VINTAGE ECHOES

Appendix F: H9000 Algorithms

No.	Name	In	Out
11	Mute	4	4
12	Thru	8	8
13	Oscillator (440)	2	8
14	Note Oscillator	4	4
210	Amp-u-lation	2	2
211	AMS DMX Guitar	2	2
212	AMS Lucky Man	2	2
213	BackwardGarden3	2	2
214	BadBadThing	2	2
215	Big Muff W/ Dead 9v	2	2
216	Enhancer	2	2
217	Garden Halo	2	2
218	Gorgeous Delay	2	2
219	ImpWave	2	2
220	Jan's ResoChords	2	2
221	JP Em +3rd	2	2
222	JP Em +3rd/+6th	2	2
223	JP Em +6th	2	2
224	Kill The Guy	2	2
225	Little Man	2	2
226	Mandel Worlds	2	2
227	Maniac Filterpan	2	2
228	Old Valve	2	2
229	Panner Delays	2	2
230	Random Verb Long	2	2
231	Satchelope Filter	2	2
232	SatelliteSax	2	2
233	Seethy Two Reverb	2	2
234	SonicDisorderVerb	2	2
235	Treys Filter	2	2
236	Vai Shift 1	2	2
237	Vai Shift 2	2	2
238	W-I-D-E Solo	2	2
239	Water-like	2	2
240	Whirly Mellow	2	2
241	Wicked	2	2
310	8 Delays	8	8

311	4 Diatonicshifts	4	4
312	8 Diatonicshifts	8	8
313	4 Pitchshifters	4	4
314	8 Pitchshifters	8	8
315	BasicRoom	2	4
316	Compressor_8	8	8
317	Diatonicshift_O	8	8
318	Diatonicshift_Q	4	4
319	Filter_O	8	8
320	Filter_Q	4	4
321	Pitchshifters_O	8	8
322	Pitchshifters_Q	4	4
323	Octal Compressor	8	8
324	Quad Compressor	4	4
325	Octal Delays	8	8
326	Quad Delays	4	4
327	Octal Moddelays	8	8
328	Simple Moddelays	4	4
330	4*10 Grafic Eq	4	4
331	8*10 Grafic Eq	8	8
332	O*10 Grafic Eq	8	8
333	Q*10 Grafic Eq	4	4
334	O*5 Grafic Eq	8	8
410	Gaspodes Dly_2	3	2
411	Gaspodes Dly_M	2	2
412	Gaspodes Dly_S	2	2
413	Gaspodes Pndly_D	3	4
414	Gaspodes Pndly_M	2	2
415	General Informations	2	2
510	Delaytaps	2	2
511	Delaytaps 2	4	4
512	Demondelay	2	2
513	Ducked Delays	2	2
514	DuellingDualDlys	8	8
515	Envelope Taps	2	2
516	Eight Delays	8	8
517	Eight Longdelays	8	8
518	EightReversedelays	8	8
519	LongDelay	2	2
520	MonoDelay	2	2
521	Multitap Delay	2	2

522	Parallel Delays	2	2
523	Parallel Dllys 8ch	8	8
524	Pingpong	2	2
525	Polyrhythm 5/4	2	2
526	Precision Delays	2	2
527	Reverse Delay	2	2
528	Ribbon Delay	8	8
529	SimpleDelays	2	2
530	SimplePingPong	2	2
531	Smear	2	2
532	SuperDuckedDelays	2	2
533	Two Delays	2	4
534	Two Longdelays	2	4
535	Two Reversedelays	2	4
536	Video Delay 8	8	8
537	1x8 Delay	8	8
610	Banddelays	2	2
611	Band Delays 8ch	8	8
612	Bandtaps	2	2
613	Bandtaps2	4	4
615	Centering Echoes	2	2
616	ChordRezonator8ch	8	8
617	Clearmntn Claps	2	2
618	Clearmntn Delays	2	2
619	Combdelays	2	2
620	Combdelays 8ch	8	8
621	Combtaps	2	2
622	Combtaps2	4	4
623	Detuned Band Delay	2	2
624	Down Banddelay	2	2
625	Latticework8	8	8
626	LongPanningDelays	4	4
627	LongPanningDelays8	8	8
628	Mess With Stereo	2	2
629	PanningDelays_4	4	4
630	PanningDelays_8	8	8
631	ParticleAccelerator	2	2
632	Pingcombpong	2	2
633	Pingringpong	2	2
634	Ringdelays	2	2
635	Ringdelays 8ch	8	8

636	Ringtaps	2	2
637	Ringtaps2	4	4
639	Samp/Hold Smear	2	2
640	Trem + Delay	2	2
641	TrippyFltrDly	2	4
642	Up Banddelay	2	2
650	4 I/O Delays	4	4
651	Filtered Dllys	2	2
652	Quad Delays AmbienceEmpty	4	4
653	Quad Echoes	4	4
654	Vintage Delay	2	2
655	Vintage St DuckDllys	2	2
656	DP Ducked Dllys	2	2
657	TK's Banddelays	2	2
658	Bulge Tales	2	2
660	5.1 Banddelays	6	6
661	5.1 Ringdelays	6	6
662	5.1 Reso>Verb	6	6
663	5.1 ResoChords	6	6
664	5.1 Mangling Dllys	6	6
665	5.1 Diffused Echoes	6	6
666	5.1 Diffechorus	6	6
667	5.1 Combdelays	6	6
668	Mangling_Dllys	2	2
670	5.1 Clearmntn Delays	6	6
671	5.1 Colortaps	6	6
710	Fractal Vortex	2	2
711	Helix Loops	4	4
713	Levitation Alpha	4	4
714	Levitation Beta	4	4
715	Levitation Gamma	4	4
717	Manifold Alpha	2	2
718	Manifold Beta	2	2
719	Mobius Loops	4	4
721	Panning Loops	4	4
722	PhaseRefraction1	2	4
723	PhaseRefraction2	2	4
724	Reich Loops 1	4	4
725	Reich Loops 2	4	4
726	Reich Loops 3	4	4

727	Rotation Loop	4	4
729	Skew Loop 1	2	2
730	Skew Loop 2	2	2
732	Undoloop	2	2
733	YourHarmonyDevice	2	2
734	4 Tracker#3	2	2
735	4 Tracker#4	2	2
736	4 Tracker#5	2	4
740	5.1 Loop & Freeze	6	6
741	5.1 Soundscapes	6	6
742	Soundscapes	4	4
743	5.1 Loops > Colors	6	6
744	5.1Loops>ModdtunersE mpty	6	6
745	5.1 Loops > XF Mod	6	6
810	'Static' Flanger	2	4
811	Allan's Chorus	2	2
812	Auto Tape Flanger	2	2
813	Band Flanger	2	4
814	Chordal Swell	2	2
815	Chorusdelays	2	2
816	Chorusdelays 8ch	8	8
817	Chorused Cabinet	2	2
818	Chorused Delays	2	2
819	Chorustaps	2	2
820	Chorustaps 2	4	4
821	Detune Chorus	2	2
822	Drew'sThroatflange	2	2
823	Drunken Sailor	4	4
824	DualChorus	2	2
825	DualChorusDelays	2	2
826	Envelope Flanger	4	4
827	Envelope Flanger 8	8	8
828	Flange Echoes	2	2
829	Flanged Delays	2	2
830	Hiccup Chorus	2	2
831	Infinite Flange	2	4
832	Leslie Simulator	2	2
833	Pan Chorus's	2	2
834	Panning Delays	2	2
835	Pingchoruspong	2	2

836	Polymod Chorus	2	2
837	Polymod Delay	2	2
838	Pure Comb Flange	4	4
839	Pure Comb Flange8	8	8
840	QuantizedDelays	2	2
841	Real Chorus	2	2
842	Real Chorus TNG	2	2
843	S&H Flange Hell	4	4
844	Serial Delays	2	2
845	Stereo Chorus	2	2
846	Stereo Flange	2	2
847	Stereo Flange 1968	2	2
848	StringPadFlanger	4	4
849	StringPadFlanger	8	8
850	Swirl Flanges	2	2
851	Tri Band Chorus	2	2
852	Undulate	2	2
853	OctalChorusEchos	4	4
854	ChorusEchos 8ch	8	8
855	4v Random XF Chorus	2	2
856	DPFiltered XF DelaysEmpty	2	2
857	Random XF Flanger	2	2
858	What a Flanger 8ch	8	8
859	5.1 Random XFChorus	6	6
860	5.1 Chorus	6	6
861	5.1 Circling Delays	6	6
862	5.1 Detuned Echoes	6	6
863	5.1 Flanger	6	6
864	5.1 Fr/Sur Bounce	6	6
865	5.1 Rotation Delays	6	6
866	5.1 Vintage Delays	6	6
867	5.1 DP Filtrd XFDlysEmpty	6	6
868	5.1 Random XFDelays	6	6
869	5.1 Random XFFlangerEmpty	6	6
870	4 I/O ModDelays	4	4
871	Dual 2taps Chorus	2	2
872	Dual 2taps Delay	2	2
873	Dual 2taps Echorus	2	2
874	Stereo Chorus	2	2

875	Lucy In The Sky	2	2
876	Flanged Space 1	2	2
877	EchoMatic	2	2
878	Delays Matrix	2	2
879	AmbiClouds 2	2	2
880	Vibropad	2	2
881	Chors'n'Echo	2	2
882	Chorusdelays2	4	4
909	5.1 Distortion	6	6
910	DesertPercussion1	2	4
911	DesertPercussion2	2	2
912	Neutralizer	2	2
913	St BitDecimator	2	2
914	St DistortionTwo	2	2
915	St_Distortion	2	2
916	Comb Distortion	2	2
1010	6 V Dlys & Verb	4	4
1011	Band Dlys 4_AmbienceEmpty	4	4
1012	Dly>Phsr_Ambience	4	4
1013	Dly>Phsr_MPitch	4	4
1014	DShif_Hall	4	4
1015	Dtune_Hall	4	4
1016	Dtune_VinDly	4	4
1017	DynoMyPiano_Ambienc ehadm	4	4
1018	DynoMyPiano_VintDlys headm	4	4
1019	FltDlys_Rich Chamber	4	4
1020	Hall_Dual 2Tap Dly	4	4
1021	Modulation Suite	4	4
1022	Piano & Vocal Halls	4	4
1023	Snare Plate&Inverse	4	4
1024	Vox Pro_VintDly	4	4
1030	2 Stereo Verbs	4	4
1031	2 St.verbs(mixed)	4	2
1032	4 Stereo Verbs	8	8
1033	4 Stereo Verbs 2	8	8
1034	AMSDMX/2BPMDDLs	4	4
1035	AMS/BPMDDLsmixed	4	2
1036	Midi Dual FX #1	4	4
1037	Midi Dual FX #3	4	4

1038	Midi Dual FX #2	4	4
1039	Midi Dual FX #4	4	4
1040	Midi Dual FX #5	4	4
1041	Midi Dual FX #6	4	4
1050	1980Chorus_DPFItDlyE mpty	4	4
1051	4RanXFChrs_DPDuckDly Empty	4	4
1052	DPDuckDlys_ModDetnrs	4	4
1053	New Room_1980 Chorus	4	4
1054	New Room_DPDuckdDlys	4	4
1055	RandXfFlang_DPFItDlyE mpty	4	4
1110	Amplitude Follower	4	2
1111	Auto V/O Ducker	2	2
1112	Bigger Is Wider	2	2
1113	Fm Trem	2	2
1114	Eight Compressors	8	8
1115	Eight Noise gates	8	8
1116	Omnipressor (R)	2	2
1117	Perfect Trem	2	2
1118	PsychicDuck DSP A	4	2
1119	Eight Expanders	8	8
1120	Octal Trem	8	8
1121	Ramp Up/Down 8	8	8
1122	SemiClassic Squeeze	2	2
1123	Top 40 Compressor	2	2
1124	Tremolo Lux	2	2
1125	Comp(3bandFIR)_S	2	2
1126	Comp(3bandFIR) Quad	4	4
1127	Comp(4bandFIR)_S	2	2
1128	Comp(5bandFIR)_M	2	2
1130	5.1 Compression	6	6
1131	5.1 Compr>3 B ParEQ	6	6
1132	5.1 Comp(3bandFIR)	6	6
1133	5.1 HyperTremolo	6	6
1140	St.Compr > EQ45	2	2
1141	St Compr > EQ65	2	2
1142	St Comp_DP 8GraficEq	2	2
1210	Eight Band EQ	4	4

1211	Eight Band EQ8	8	8
1212	FilterBank15	2	2
1213	FilterBank20	2	2
1214	Octal*10 Grafic Eq	8	8
1215	Octal*5 Grafic Eq	8	8
1216	Quad*16 Grafic Eq	4	4
1217	Quad*8 Grafic Eq	4	4
1218	Stage Parametric	4	4
1219	Stereo*32 Grafic Eq	2	2
1220	2*32 Grafic Eq	2	2
1221	Threeband Eq's	8	8
1222	Threeband Eq's	4	4
1223	Threeband Eq_Q	4	4
1224	4*8 Grafic Eq	4	4
1226	8*8 Grafic Eq	8	8
1227	Five Band EQ	8	8
1230	5.1 4B Param Eq	6	6
1231	5.1 16*Grafic Eq	6	6
1232	5.1 DP 4B Param Eq	6	6
1240	DP_St.EQ45	2	2
1241	DP_St.EQ65	2	2
1242	DP Stereo8 Grafic Eq	2	2
1243	Quad DP 5 Band EQ	4	4
1310	A Nice Place !	2	4
1311	BeyondTheStars	2	4
1312	DontGolnTheCellar	2	4
1313	Doom Of Matrix	2	4
1314	Europa	2	4
1315	Galaxy Borders 2	2	4
1316	Gothica VROOOM	2	4
1317	Italo's Space	2	4
1318	MachineLife	2	4
1319	Onirica Ritmica	2	4
1320	Singularity	2	4
1321	Stratospherics	2	2
1330	2_5.1 A nice Place !	2	6
1331	2_5.1 Doom of Matrix	2	6
1332	2_5.1 Europa	2	6
1333	2_5.1Galaxy Borders2	2	6
1334	2_5.1 Gothica VROOOM	2	6
1335	2_5.1 Italo's Space	2	6

1336	2_5.1Onirica Ritmica	2	6
1410	'AllWays'PanFltr	2	4
1411	Cup Mute	2	2
1412	Dual Modfilters	2	2
1413	EZ Leslie	2	2
1414	Filter Bank Pan	2	4
1415	Eight Filters	8	8
1416	Four Filters	4	4
1417	Harmonic Enhance	2	2
1418	Mouth-a-lator Two	2	2
1419	OctaveBandFilterPan	2	4
1420	OrganicAnimation	2	2
1421	Perpetual Motion	2	4
1422	Sample/hold	4	4
1423	Sample/hold8	8	8
1424	Sequence Wa	2	4
1425	Simple Samp/Hold	2	2
1426	Sweep Filter	2	2
1427	Synthlike Filter	2	2
1428	Tight Bandpass Mod	2	4
1429	Two Band Crossover	2	4
1510	Auto Pitch Correct	2	2
1511	Clrmtn's NemWhipper	2	2
1512	External Correct	2	2
1513	NemWhipper Dual	2	2
1514	NemWhipper Stereo	2	2
1515	AutoPitchCorrect 4ch	4	4
1610	Character Shift 1>2	2	2
1612	F Of H Multi	4	4
1613	KG's ColorHall	2	2
1614	L<->R Long	2	2
1615	L>detune / R>reverb	2	2
1616	L_C_R Long	2	2
1617	L_C_R Short	2	2
1618	MicroPitch (+/-)	2	2
1619	Saxomaniac	2	2
1620	2 Voice Vox Reverse	2	2
1621	4 Reverbs (FoH)	4	4
1622	4 Softknee Comps	4	4
1623	FoH Fx Rack #1	4	4
1624	FoH Fx Rack #2	4	4

1710	Acoustic Gtr Rack	2	2
1711	Bass Rack	2	2
1712	Biomechanica	2	4
1713	CleanPreamp	2	2
1714	Fermilab	2	2
1715	Gerrys Bass 99	2	2
1716	Hexentanz	2	4
1717	In Ovo	2	4
1718	Jinn	2	4
1719	Parallel Pedalboard	2	2
1720	Piano (sustenido)	2	4
1721	Series Pedalboard	2	2
1722	Serpentine	2	4
1723	The Gyre	2	4
1724	Tom's Acoustic Gtr	2	2
1725	Twang Guitar	2	4
1726	Virtual Pedalboard	2	2
1727	White Queen	2	4
1728	Gilmour Dlys & Pan	2	2
1810	Arkham Distortion	2	4
1811	Atavachron	2	4
1812	Bejing Dragons D	2	4
1813	Bejing Dragons V	2	4
1814	Biomechanica Three	2	4
1815	British Smash	2	4
1816	Carsultyal Steel	2	4
1817	Cyber Twang	2	4
1818	Desert Oboe	2	4
1819	DesertDemon	2	4
1820	DesertMorpher	2	4
1821	Distortion Preamp	2	2
1822	Dunwich Distortion	2	4
1823	Electronica Gtr	2	4
1824	Fifth Dominion	2	4
1825	Flange + Verb	2	2
1826	Fuzack	2	4
1827	Fuzz 2002	2	4
1828	GodSaveTheQueen	2	2
1829	Gothic	2	4
1830	Harpshift	2	2
1831	Jeff Thing	2	4

1832	Mercury Cloud	2	2
1833	Multishift + Verb	2	2
1834	Polychorus	2	2
1836	Rshift Displacement	2	2
1837	Splatter Guitar	2	4
1838	Square Tubes	2	4
1839	SRV	2	4
1840	Swamp Guitar	2	4
1841	TarantulaSlap	2	4
1842	TarantulaTrem	2	4
1845	Trevor's Gtr	2	4
1846	Tribal Bass	2	2
1847	Will-o-the-wisp	2	4
1848	WonderfulBirds	2	4
1910	Biomechanica Two	2	2
1911	Bit Desert 1	2	4
1912	Bit Desert 2	2	4
1913	BitDecimationPreamp	2	2
1914	Bits Cruncher	2	4
1915	Bits Smasher	2	4
1916	Black Queen	2	4
1917	Chorus Smear	2	4
1918	Cloudfuzz	2	4
1919	Eel Guitar	2	2
1920	First Dominion	2	4
1921	FuzzPreamp	2	2
1922	Grieving Tube	2	2
1923	Grundulator	2	2
1924	Harmonicon	2	4
1925	Larynxfuzz	2	2
1926	Mr. Hyde	4	4
1927	OverdrivePreamp	2	2
1928	Pandemonium	2	2
1929	Paradigm Shift	2	2
1930	Pedal Shift	2	4
1931	Ringworld	2	4
1932	Satellites	2	4
1933	Second Dominion	2	4
1934	Siderialfuzz	2	2
1935	Squiggle Guitar	2	2
1936	Third Dominion	2	4

1937	Turbulence	2	4
1938	Wideshift	2	4
1939	5.1 Pandemonium	6	6
2010	DesertVoices	2	2
2011	Eurhetemec	2	4
2012	EZPolyfuzzBandelay	2	2
2013	GobiGuitar	2	4
2014	Horrormonics	2	2
2015	Hyperstrings	2	2
2016	Polyonyx	2	4
2017	PolyReverse	2	4
2018	PolyRingPre	2	4
2019	QuadPolyfuzz	2	4
2020	SlidingOnRazors	2	4
2021	Surgery	2	4
2022	WaPolyReverse	2	4
2110	AcousticAmbience1	2	4
2111	AcousticAmbience2	2	4
2112	Ambient Guitar 1	2	4
2113	Ambient Guitar 2	2	4
2114	ColorSlapGuitar	2	4
2115	Crafty Ensemble	2	4
2116	Crafty Ensemble2	2	4
2117	DesertDistortion	2	4
2118	Jhaniikest	2	4
2119	Oobleck	2	4
2120	Outer Reaches	2	4
2121	Pianistick	2	4
2122	PolytonalSurround	2	4
2123	Pulse Guitar	2	4
2124	Quadchorus	2	4
2125	QuadpanSlap	2	4
2126	Quadswell	2	4
2127	RoundRobin	2	4
2128	Solid Traveller	2	4
2129	SurroundGuitar	2	4
2130	TexturalGuitar	2	4
2131	WitchesDance	2	4
2132	With Warts In	2	4
2133	2_5.1 Ambient Gtr 1	2	6
2134	2_5.1 Ambient Gtr 2	2	6

2210	Bad Acid Jumble	4	4
2211	Evil Distortion	2	4
2212	Gerrys Mangler	4	4
2213	Growl	2	2
2214	Low Res Digital	4	4
2215	DigiDegradar	2	2
2216	Dist-o-rt Maniac	2	2
2217	Inharmonic Trance	2	2
2218	SuperAmbientDlys	2	2
2310	Bigger And Brighter	2	2
2311	Class A Distortion4	2	2
2312	Compress & De-ess	2	2
2313	Compress Highs Only	2	2
2314	Dirty Master Box 4	2	2
2315	Fatten The Bass	2	2
2316	Grunge Compress	2	2
2317	Manual Tape Flange2	2	2
2318	Masderring Lab 22	2	2
2319	Radio Check	2	2
2320	Radio Compress	2	2
2410	Midi Harmony	2	2
2411	MIDI Monitor	4	4
2412	Midi Pitch Delay	4	4
2413	Midi Resonance	4	4
2414	Midi Sine Ring Mod	4	4
2415	MIDI Tremolo	4	4
2416	MidiHarmonixExtract	2	4
2417	MidiWaveformImpose	2	4
2418	QuadOffsetTrem	4	4
2419	SetNoteRezon	4	4
2610	Circles&Ellipses	4	4
2611	LMS Filter	2	2
2612	Mixer's Toolbox #1	2	2
2613	Mixer's Toolbox #2	2	2
2614	Mixer's Toolbox #3	2	2
2615	Mixer's Toolbox #4	2	2
2616	Simple Quadmixer	4	4
3009	8 mono fx	8	8
3010	8chorus+4verb	4	4
3011	BB Delayz	2	2
3012	Big Squeezolo	2	2

3013	Crystal Morpher	2	4
3014	Dervish	2	2
3015	Detune & Reverb	2	2
3016	Dr. Jekyll 2	4	4
3017	Easternizer	2	2
3018	FatFunkVocalFilter	2	2
3019	Glitterous Verb	2	2
3020	Guitar Mania	2	2
3021	GunnShift	2	2
3022	Inst Process	2	2
3023	L=verb R=pitch	2	2
3024	Larynx Delay	2	2
3025	Mods/comps/filters	2	2
3026	Moon Solo	2	2
3027	Pickers Paradise	2	2
3028	Roey's Delay + Shift	2	2
3029	Roey's Verb + Rack	2	2
3030	SeqWah ChorVerb	2	4
3031	Space Station	2	2
3032	St Delayed Flanger	2	2
3033	St.Phaser & Reverb	2	2
3034	Texture 47	2	4
3035	ToneCloud	2	2
3036	Treatment Two	2	4
3037	Trem + RingPong	2	2
3038	Tremolo Rack	2	2
3039	Waterized	2	2
3040	5th Place	2	2
3050	6 Chorusdlys & Verb	2	2
3051	6 Vox Flanger & Verb	2	2
3052	Comb Room	2	2
3053	Comp/Eq/Micro/Verb	2	2
3054	Guitar Magic	2	2
3055	Sax Eq_Cmpr_VintDly	2	2
3056	Vox Channel Strip	2	2
3057	Super Ch Strip 48K	2	2
3058	Super Ch Strip 96K	2	2
3210	4CompEq_2VintDuckDly Empty	8	8
3211	Acoustic Gtr Mondo	6	6
3212	Delays Suite	6	6

3213	DShif_VDly_Hall	6	6
3214	Dtune_VDly_Hall_EQ	8	8
3215	Mpitch_Pcm70_PanDly	6	6
3216	Plate_Inv_VintDly_Ch	8	8
3217	Q Delays_Ambience	6	6
3218	Virtual Rack 1	8	8
3219	Virtual Rack 2	8	8
3220	Virtual Rack 3	8	8
3221	VoxPro_Vdly_Chorus	6	6
3222	Compr>3band Eq 8ch	8	8
3223	CrWrlds2+SPlt+AMSMDM X	6	6
3230	Angel Echos+St.Plate	4	4
3231	Bandtaps+CrsSpOBrian	4	4
3232	BrassPlt+1210Chorus	4	4
3233	ClrmntnDlys+EMTplate	4	4
3234	CrWrlds2+AMSMDMX158 0S	4	4
3235	MattFatRoom+VintDlys headm	4	4
3236	MicroPitch+Room#24	4	4
3237	TapdlyPlex+BlackHole	4	4
3310	Amplitude Panner	4	4
3311	Auto Panner	4	4
3312	AutoFMPan_Verb	2	4
3313	AutoPanVerb	2	4
3314	Circle Panner	2	4
3315	Fly-by	2	4
3316	FM Panner	2	2
3317	FM Panner_S	2	2
3318	Gyro-X-Pattern	4	4
3319	Gyroscope	2	2
3320	GyroscopicField	4	4
3321	JoystikPanner	4	4
3322	Octave Panner	2	4
3323	Q_TriggPan	2	4
3324	Quad Circle	4	4
3325	Quad GhostCircle	2	4
3326	QuadCircleMod	2	4
3327	Simple Panner	2	2
3328	Squish/SquashPan	4	4
3329	Stereo Panner	2	2

3330	3D CircleDelay	2	2
3331	Rotator	8	8
3410	808 Rumble Tone	2	2
3411	Beatbox Reverb	2	2
3412	Drum Chamber	2	2
3413	Drum Filter	2	2
3414	Drum Flanger	2	2
3415	Drum Flutters	2	2
3416	Firecracker Snare	2	2
3417	Group Claps	2	2
3418	Liquid Toms	2	2
3419	Nerve Drums	2	2
3420	NoizSnareBrightener	2	2
3421	Nonlinear#1	2	2
3422	PercussBoingverb	2	2
3423	Ring Snareverb	2	2
3424	Small Drumspace	2	2
3425	Sonar Room	2	2
3426	Stereo Delays	2	2
3427	Swept Band Delay	2	2
3428	Techno Clank	2	2
3429	The Ambience Kit	2	2
3430	Tight Snare Verb	2	2
3431	Vibra Pan	2	2
3432	WeKnowBeetBoxTrtMe	2	2
3433	Wide Room	2	2
3434	4 Your Toms Only	2	2
3510	'Pure Phase' Phaser	8	8
3511	'Static' Phaser	2	4
3512	Band Phaser	2	4
3513	CBM Phaser	2	2
3514	Envelope Phaser	4	4
3515	ManualPhasers	4	4
3516	ManualPhasers8	8	8
3517	One Way Phaser	2	4
3518	Quad Phaser	4	4
3519	Random Phaser	2	4
3520	Samp & Hold Phaser	4	4
3521	Samp & Hold Phaser8	8	8
3522	Sci-Fi Phaser A	2	2
3523	Sci-Fi Phaser B	2	2

3524	StereoizingPhaser	2	2
3525	Techno Phaser	2	2
3526	TrueStereoPhaser	2	2
3527	Envelope Phaser8ch	8	8
3810	Bell Constr. Kit	2	2
3812	Headphone Filter	2	2
3813	Noise Canceller	2	2
3814	TimeSqueeze(R)	2	2
3815	Walkie Talkie	2	2
3816	Woosh Maker	2	2
3817	16mm Projector	2	2
3818	Scratchy 33 RPM	2	2
3910	Drums-o-Tronica	2	2
3911	Electronix	2	4
3912	GrooveSync Delay	2	2
3913	Plex-o-tronica	2	2
3914	Pulsewave	4	4
3915	Swing Pong Delay	2	2
3916	Techno Rave	4	4
3917	TrigLFO Filter Bank	3	4
3918	TrigLFO Flanger	4	2
3919	TrigLFO Pan, Trem	4	4
3920	TrigLFO St ModFilterEmpty	4	2
3921	TrigLFO St Phaser	4	2
3930	5.1 Freeze 2 Beats	6	6
3931	5.1 Freeze the Beat	6	6
3932	Freeze 2 Beats	2	2
3933	Freeze the Beat	2	2
3934	2_5.1 PlexFltrTaps	2	6
4010	2_5.1 Alley Slap E/rEmpty	2	6
4011	2_5.1 Booth E/r	2	6
4012	2_5.1 Med Room E/r	2	6
4013	2_5.1 Piano Room E/rEmpty	2	6
4014	2_5.1 Small Room E/rEmpty	2	6
4015	2_5.1 Stadium E/r	2	6
4016	2_5.1 Stage E/r	2	6
4017	2_5.1 Vox Chmbr E/r	2	6
4018	2_5.1 DynamicSpread	2	6

4019	2_5.1 Spread	2	6
4030	2_5.1 Ac Gtr Space	2	6
4031	2_5.1 Bright Gym	2	6
4032	2_5.1 Cathedral	2	6
4033	2_5.1 Chamber Choir	2	6
4034	2_5.1 Drums Room	2	6
4035	2_5.1 Empty Arena	2	6
4036	2_5.1 Fat Drums	2	6
4037	2_5.1 Majestic PlateEmpty	2	6
4038	2_5.1 Sax Plate	2	6
4039	2_5.1 Surr Slap BackEmpty	2	6
4040	2_5.1 Tight Booth	2	6
4041	2_5.1 Tight Snare	2	6
4042	2_5.1 Tunnel	2	6
4043	2_5.1 Vocal Hall	2	6
4044	Surr Black Hole	2	6
4110	5.1 Cathedral	6	6
4111	5.1 Choir Hall	6	6
4112	5.1 Concert Hall	6	6
4113	5.1 Drums Room	6	6
4114	5.1 Jazz Club	6	6
4115	5.1 Lead Guitar	6	6
4116	5.1 Percussion Room	6	6
4117	5.1 Piano Hall	6	6
4118	5.1 Rich Chamber	6	6
4119	5.1 Sax Hall	6	6
4120	5.1 Snare Plate	6	6
4121	5.1 Stadium	6	6
4122	5.1 Theater Stage	6	6
4123	5.1 Vox Plate	6	6
4124	5.1 EzDiffusor	6	6
4125	5.1 EzDiffChorus	6	6
4126	5.1 EzModVerb	6	6
4131	5.1 Choir Chamber	6	6
4132	5.1 Classic Plate	6	6
4133	5.1 Concert Hall 96	6	6
4134	5.1 Drums Booth	6	6
4135	5.1 Drums Room	6	6
4136	5.1 Gregorian ChurchEmpty	6	6

4137	5.1 Metal Tunnel	6	6
4138	5.1 Sax Chamber	6	6
4139	5.1 Snare Chamber	6	6
4140	5.1 Surr Slap Back	6	6
4141	5.1 Vox Bright PlateEmpty	6	6
4142	5.1 Vox Hall	6	6
4143	5.1 Dynamic Spread	6	6
4150	5.1 Choir Chmbr E/r	6	6
4151	5.1 Concrete Lrg E/rEmpty	6	6
4152	5.1 Drums Booth E/r	6	6
4153	5.1 Far Walls E/r	6	6
4154	5.1 Hard Walls E/r	6	6
4155	5.1 Lg Envirnmnt E/rEmpty	6	6
4156	5.1 Md Envirnmnt E/rEmpty	6	6
4157	5.1 Piano Room E/r	6	6
4158	5.1 Sax Stage E/r	6	6
4159	5.1 Sm Envirnmnt E/rEmpty	6	6
4160	5.1 Stage E/r	6	6
4161	5.1 Wood Walls E/r	6	6
4170	5.1 140 EMT Plate	6	6
4171	5.1 Reverb Units	6	6
4208	3B X-over Hall 96	2	2
4209	4B x-over Hall	2	2
4210	Ambience	2	2
4211	Brass Plate	2	2
4212	Deep Space	2	2
4213	Drum Plate	2	2
4214	Drums Room	2	2
4215	Gated Inverse Snare	2	2
4216	Gated Plate	2	2
4217	Hall > Bandpass	2	2
4218	Inverse Snare	2	2
4219	Inverse	2	2
4220	Inverse > Bandpass	2	2
4221	Large Room	2	2
4222	Living In The Past	2	2
4223	Living Room	2	2

4224	L/C/R mics Room	2	2
4225	Piano Hall	2	2
4226	Plate > BandPass	2	2
4227	Rich Chamber	2	2
4228	Room > Bandpass	2	2
4229	Sax Chamber	2	2
4230	Sax Plate	2	2
4231	Slap Plate	2	2
4232	Snare Plate	2	2
4233	Tiled Room	2	2
4234	Vocal Chamber	2	2
4235	Vocal Hall	2	2
4236	Vox Plate	2	2
4237	Wide Hall	2	2
4240	Hall_Peaking Fltr	2	2
4241	Chamber>Glide Dlys	2	2
4242	Flanged EchoVerb	2	2
4243	Large Room2	2	2
4244	Loneliness	2	2
4245	Really Large Room	2	2
4246	Reverb Suite	2	2
4247	Sharp Verb	2	2
4248	Small Chamber	2	2
4249	Strings Room	2	2
4250	New Room	2	2
4310	Barking Chamber	2	2
4311	Boston Chamber	2	2
4312	Chamber2	2	2
4313	Dream Chamber	2	2
4314	Italo's Chamber	2	2
4315	Medium Chamber	2	2
4316	MetallicChamber	2	2
4317	Toonchamber	2	2
4410	Arena Soundcheck	2	2
4411	Beeg Garage	2	2
4412	Big Hall 2	2	2
4413	Environment#28	2	2
4414	Masterverb Hall	2	2
4415	Masterverb Hall 1	2	2
4416	Masterverb Hall 2	2	2
4419	Matt's Fat Room	2	2

4420	Roomy Hall	2	2
4421	SplashVerb	2	2
4422	3B X-over Hall	2	2
4510	Chorus & Plate	2	2
4511	EMT-style Plate	2	2
4512	Metallic Plate	2	2
4513	Reverb A2	2	2
4514	Sizzler Plate	2	2
4515	Springverb	2	2
4516	St.Plate+Chorus	2	2
4517	Stereo Plate	2	2
4518	Swept Plate	2	2
4610	EarlyRefections	2	2
4611	LatticeArray	2	2
4612	Preverberator	2	2
4613	SimpleDiffusor	2	2
4614	Slap Nonlinear	2	2
4615	StereoDiffusor	2	2
4616	Ultratap 1	2	2
4617	Ultratap 2	2	2
4709	AcousticRoom	2	2
4710	Big Room	2	2
4711	Blue Box Verb	2	2
4712	Bob's New Room	2	2
4713	Denny's Echoroom	2	2
4714	Der Verb	2	2
4715	Drews Dense Room	2	2
4716	Funny Gated Room	2	2
4717	Gated Water Snare	2	2
4718	LatticeVerb	2	2
4719	LRMS Reverb	2	2
4720	Masterverb Room 2	2	2
4721	ReelRoom	2	2
4722	Ridiculous Room	2	2
4723	Room#24	2	2
4724	Slight ChorusRoom	2	2
4725	UK Ambience	2	2
4726	UK Bright	2	2
4727	UK Nonlinear	2	2
4728	Unreelroom	2	2
4729	Wooden Mens Room	2	2

4810	Bass Space	2	2
4811	Close Nonlinear	2	2
4812	Drew's Double Closet	2	2
4813	Drew'sSmallRoom	2	2
4814	FIR Glass Shower	2	2
4815	Gym Shower	2	2
4816	ImpWaveVerb	2	2
4817	MasterverbRoom1	2	2
4818	Medium Booth	2	2
4819	New Air	2	2
4820	Pantry	2	2
4821	Shifting Booth	2	2
4822	Small Ambience	2	2
4823	Soft'n Small Room	2	2
4824	Stereo Mic's W/Room	2	2
4910	AcousticRoom	2	4
4911	Basilica	2	4
4912	Catacomb	2	4
4913	ChoralEchoVerb	2	4
4914	Cumulo-nimbus	2	4
4915	DetuneRoom#28	2	4
4916	DiffuseRoom#24	2	4
4917	EchoRoom	2	4
4918	Gravity Verb	2	4
4919	ImpWaveQuad	2	4
4920	Joystik>verb	4	4
4921	Klaus' Church	2	4
4922	Mix>FourSidedVerb	4	4
4923	Mix>Quadroom#10	4	4
4924	Mix>Quadroom#24	4	4
4925	MonkRoom	2	4
4926	Panped>Quadroom#10	4	4
4927	Panped>Quadroom#24	4	4
4928	QuadRoom#24	4	4
4929	QuadVerb/Crossfeed	4	4
4930	SaxRoom	4	4
4931	StringRoom	2	4
4932	SurroundRoom#28	2	4
4933	Toonchamber_Q	2	4
4934	Unreelroom_Q	2	4
4935	4 Room#16 Verbs	4	4

4936	FourSidedVerb	4	4
5010	Adaptive Reverb	2	2
5011	AlienShiftVerb	2	2
5012	Black Hole	2	2
5013	ChoralWindVerb	2	2
5014	ChoruspaceO'Brien	2	2
5015	Echospace Of God	2	2
5016	Flutter Booth	2	2
5017	Gated Gong Verb	2	2
5018	Ghost Air	2	2
5019	GloriousChrsCanyon	2	2
5020	GloriousFIngCanyon	2	2
5021	Horrors	2	2
5022	Jurassic Space	2	2
5023	Kickback	2	2
5024	Phantom & Reverb	2	2
5025	PillowVerb	2	2
5026	Pop Up	2	2
5027	Ramp Verb	2	2
5028	Resonechos	2	2
5029	Reverse Nonlinear	2	2
5030	Reverserize Hall	2	2
5031	Sizzle Verb	2	2
5032	SplashVerb Maxsweep	2	2
5033	Square Tremolo Verb	2	2
5034	Swell Verb 9	2	2
5035	Tremolo Reverb	2	2
5036	Wormhole	2	2
5037	Zipper Up	2	2
5038	Verb>ArpResonators	2	2
5040	PlexDiff Ambience	2	2
5041	Plex Diffusor	2	2
5042	PlexDiffVerb	2	2
5109	5.1 Ring Modulators	6	6
5110	Bell Ringer	2	2
5111	Envelope Ring Mod	4	4
5112	Evil Ring Dist	4	4
5113	Modulating Ring Mod	4	4
5114	TRUE RingMod	4	4
5115	One Way Ring Mod	2	2
5410	4_Detuners	4	4

5411	4_PitchShift	4	4
5412	4_ReverseShift	4	4
5413	4_ReverseTetra	4	4
5414	5.1 5ths & 8ves	6	6
5415	5.1 Detuned ArpeggioEmpty	6	6
5416	5.1 MicroPitchShift	6	6
5417	5.1 Pitch Shifters	6	6
5418	Detuners 8ch	8	8
5419	PitchShift 8ch	8	8
5420	ReverseShift 8ch	8	8
5421	ReverseTetra	2	2
5422	5.1 Shifted Echoes	6	6
5423	ChordConstruct'nKit	2	2
5424	10v Arpegg Thick	2	2
5425	5.1 Trem Detuners	6	6
5426	Dr.Jekyll 1	4	4
5427	120BPM ShifterDelay	2	2
5428	5ths&Oct Multiply	2	2
5429	Dual H910s	2	2
5430	4 IntervalShifts	2	2
5431	Dubbler	2	2
5432	Etherharp	2	2
5434	IntervalicShift_S	2	2
5435	Large Poly Shift	2	2
5436	LevitationShift	2	2
5437	MultiShift_4	4	4
5438	MultiShift_8mod	2	2
5439	Organizer	2	2
5440	PolytonalRythym	2	2
5441	Stereo Backwards	2	2
5442	Vibrato_S	2	2
5443	Wammy_s	2	2
5444	Warm Shift	2	2
5450	CC Shifter 4v	2	2
5451	5.1 Reverse Shifters	6	6
5452	5.1 Mod Detuners	6	6
5453	Mod_Detuners 8ch	8	8
5454	St.ModDetuners	2	2
5510	4_DiatonicShift	4	4
5511	5.1 C Maj Key Arps	6	6

5512	5.1 C Maj Pent Arps	6	6
5513	5.1 C Min Clusters	6	6
5514	5.1 DiatonicShiftersEmpty	6	6
5515	5.1 Maj Key Chords	6	6
5516	5.1 Min Pentatonic	6	6
5517	Diatonic +3rd+5th	2	2
5518	Diatonic +3rd+7th	2	2
5519	Diatonic +4th+6th	2	2
5520	Diatonic +5th+Oct	2	2
5521	Diatonic +5th-4th	2	2
5522	Diatonic +5th-oct	2	2
5523	Diatonic +/- Oct	2	2
5524	Diatonic Thesaurus	2	2
5525	Diatonic Trio	2	4
5526	DiatonicShift_8	4	4
5527	Diatonic_8mod	2	2
5528	M_4DiatonicShift	4	4
5529	Stepped Dshifter	2	4
5530	CC D_Shifter4v	2	2
5709	Aliens	2	2
5710	Angelic Echos	2	2
5711	Bubbly Freq Flange	4	4
5712	Chim-Chiminee	2	2
5713	Crystal 5th Caves	2	2
5714	Crystal Caves	2	2
5715	Crystal Heaven	2	2
5716	Crystal Oct & 5ths	2	2
5717	Crystal Octaves	2	2
5718	Crystal Orbits	2	2
5719	Crystal Pad 2	2	2
5720	Crystal Sevenths	2	2
5721	Crystal Worlds 2	2	2
5722	CrystalGyroscope	2	2
5723	Dinosaurs	2	2
5724	Doppler Pass	2	4
5725	DuckedCrystals	2	2
5726	Fake Pitch Shift II	2	2
5727	FreqShift W/Delay	4	4
5728	FreqShift W/Delay8	8	8
5729	Genesis II	2	2

5730	Latin Cathedral	2	2
5731	ReverseTetra	2	2
5732	Shift To Nowhere	2	4
5733	Steeplechase	2	2
5734	StringTrio	2	4
5735	Scary Movie & Verb	2	2
5736	Ominous Morphing	2	2
5737	Lunatics	2	2
5740	5.1 Reverse Crystals	6	6
5741	Adventure	2	2
5742	Diamond Rain	2	2
5743	GloriousAngelics	2	2
5809	5.1 ResoMachine	2	6
5810	Alert (401)	2	2
5811	Doorbell (403)	2	2
5812	Flintlock	2	2
5813	Himalayan Heights	2	2
5814	Jet Fly By	2	2
5815	Jettison (405)	2	2
5816	Locomotive	2	2
5817	Mortar Shells	2	2
5818	Sonar (409)	2	2
5819	Stereocopter (410)	2	2
5820	Stormwatch	2	2
5821	TankAttack (411)	2	2
5823	Ufo (413)	2	2
5830	5.1 Flintlock	2	6
5831	5.1 Helicopter	2	6
5832	5.1 Jet Flyby	2	6
5833	5.1 Mortar Shells	2	6
5834	Big Badaboum	2	2
5835	Violin Bow Bounce	2	2
5910	Bass Balls	2	2
5911	Inverton LFO	2	4
5912	Mess With Stereo	2	2
5913	Quad Spatializer	2	4
5914	QuadDlyBasedPan	2	4
5915	Squish / Squash	4	4
5916	TruePhase Delay	2	2
5917	3-D PhaseInverter	2	4
6109	Arabian Collangette	2	2

6110	Eel Drums 2	2	2
6111	External Hats	2	2
6112	FM TimbreFactory	2	4
6113	Heen	2	2
6114	Jan&Jeff	2	2
6115	Rise Or Fall Osc	2	4
6116	Samp/Hold FM Lab	2	4
6117	Timbre Factory	2	4
6210	Audio Test Set	4	4
6211	Click Test	4	4
6212	Dig Sig Gen 4	2	2
6214	Phase Test	4	4
6216	Oscillator 1k Ovu	2	4
6217	20>20 Audio Sweep	2	4
6310	Choir+Diffchorus	2	2
6311	Choir+Diffchorus 2	2	4
6312	Choir+Verb	2	2
6313	Choir+Verb 2	2	4
6314	Colortaps+Verb	2	2
6315	Combtap+Diffchorus	2	2
6316	Diffchorus+Delay	2	2
6317	Diffchorus+Delay 2	2	4
6318	Mercury Cloud 2	2	2
6319	Salamanders D	2	4
6320	Salamanders V	2	4
6321	Tapdelay Plex	2	2
6322	Tapdelay Plex 2	2	4
6323	Tapdelay+Diffchor 2	2	4
6324	Tapdelay+Diffchorus	2	2
6325	Tapdelay+Verb	2	2
6326	Tapring Plex	2	2
6327	Tapring Plex 2	2	4
6330	2_5.1 Mercury Cloud2	2	6
6331	Dream Salamanders	2	2
6332	Plato's Dream	2	2
6333	Pleasure Pad	2	2
6408	2in4out	4	8
6409	5.1 Metered Thru'	6	6
6410	ChromaticTuner	2	2
6411	Dither	4	4
6412	Metronome	2	2

6413	Midi Modulator	2	2
6414	Midi Remote Cntrller	2	2
6415	Musicians' Calc	2	2
6416	Quadmixer	4	4
6417	Send/Return	4	4
6418	Switch*8	8	8
6419	Universal Matrix	2	2
6420	Verb Tester	2	2
6421	White Noise	2	2
6510	140 EMT Plate	2	2
6511	893 Undulator	2	2
6512	AMS DMX 1580S	2	2
6513	DynoMyPiano1380S	2	2
6514	H3000 Verby Chorus	2	2
6515	H3000BreathingCanyon Empty	2	2
6516	Hand Flanger	4	4
6517	Omnipressor (R)	2	2
6518	Pcm70 Concert Hall	2	2
6519	Pcm70 Sax Hall	2	2
6520	RMX Simu Ambience	2	2
6521	Stereo Undulator	2	2
6522	Tape Echo	2	2
6523	TC2290	2	2
6524	TC2290 Dyn Chorus	2	2
6525	TC2290 Dyn Flanger	2	2
6526	TC2290 Dyn Long Dly	2	2
6527	Univibe	2	2
6528	1210 chorus	2	2
6530	Dimension D	2	2
6531	1980s Chorus	2	2
6532	H3000 FunctionGenrtrEmpty	2	2
6533	Underwater	2	2
6534	Circular Delays	2	2
6535	DEP5_alg6	2	2
6536	Pan Delays	2	2
6537	2xTC2290s	4	4
6610	Blues Heart	2	2
6611	Clean Chords	2	2
6612	Dream Strings	2	2

6613	Drums Treatment	2	2
6614	Electric Ladyland	2	2
6615	Fjord Guitar	2	2
6616	In Yer Face Vocals	2	2
6617	LA Studio Axe	2	2
6618	Lead Tone Poem	2	2
6619	Metal Fatigue	2	2
6620	Monster RACK !	2	2
6621	One Time Rhyno	2	2
6622	Pentatonic Delight	2	2
6623	Psychedelic Vocals	2	2
6624	Rock Vocals Rack	2	2
6625	Searing Lead	2	2
6626	Smpled Drums Rack	2	2
6627	Tablas Baba	2	2
6628	Tale From The Bulge	2	2
6629	1980s Rack	2	2
6640	Midi Chorus_Flanger	2	2
6641	Midi Compressor	2	2
6642	Midi Diatonic Shift	2	2
6643	Midi Dual TT Delay	2	2
6644	Midi FM Tremolo	2	2
6645	Midi Reverb 12	2	2
6646	Midi Reverb 8	2	2
6647	Midi Reverse Shift	2	2
6648	Midi Ring Mod	2	2
6649	Midi Shifter_Whammy	2	2
6650	Midi St Dynamic Dly	2	2
6651	Midi St Micropitch	2	2
6652	Midi St Phaser	2	2
6654	Midi St Moddetuners	2	2
6655	Midi St XF Delays	2	2
6656	Midi XF4v ModulationEmpty	2	2
6660	Midi VirtRack #1	2	2
6661	Midi VirtRack #2	2	2
6662	Midi VirtRack #3	2	2
6663	Midi VirtRack #4	2	2
6664	Midi VirtRack #5	2	2
6665	Midi VirtRack #6	2	2
6666	Midi VirtRack #7	2	2

6670	Midi VirtRack #9	2	2
6671	Midi VirtRack #10	2	2
6672	Midi VirtRack #11	2	2
6673	Midi VirtRack #12	2	2
6674	Midi VirtRack #13	2	2
6675	Midi VirtRack #14	2	2
6710	B-vox Delays+verb	2	2
6711	B-vox Pitch+verb	2	2
6712	DualVoxProcess	2	2
6713	Phased Voxverb	2	2
6714	Proximityverb	2	4
6715	Vocal Chorusdelays	2	2
6716	VocalverbTwo	2	2
6717	Voice Disguise	2	2
6718	Voice Processor	2	2
6719	Vox Double+Slap	2	2
6720	Vox Shimmer	2	2
6721	Voxplate / Chorus	2	2
6722	VoxProcess_S	2	2
6810	CreamyVocoderAlpha	2	2
6811	CreamyVocoderBeta	2	2
6910	80s Guitar Rig	2	2
6911	Asbakwards	2	4
6912	Brain Loops	2	2
6913	Dynamic Worm	2	2
6914	Flaedermaus	2	2
6915	Ghosties	2	2
6916	Liquid Sky	2	2
6917	PolySwirl Tap	2	2
6918	September Canons	2	2
6920	ToddsPedalShiftVerb	2	2
6921	Descant	2	2
7010	Empty Program	4	4
7012	Inter-DSP Send	4	4
7013	Interface Modules	4	4
7014	Patch Instruct	4	4
7015	Tempo Dly_Lfo Jig	2	2
7016	Tempo_Verb Jig	2	2
7017	TimerDly Jig	2	2
7018	X-DSP Contr Send	2	2
7110	Airplane Background	2	2

7111	Clock Radio	2	2
7112	Fries With That?	2	2
7113	Office Intercom	2	2
7114	Sound Truck	2	2
7115	Talking Dashboard	2	2
7210	Bullhorn	2	2
7211	CB Radio	2	2
7212	Cellular Phone	2	2
7213	Crazy Dialer	2	2
7214	Long Distance	2	2
7215	Megaphone	2	2
7216	More's Code	2	2
7217	Off Hook!	2	2
7218	Public Address	2	2
7219	Real Dialer	2	2
7220	Shortwave Radio	2	2
7221	Traffic Report	2	2
7310	Ducked Delays	2	2
7311	Easy Chorus	2	2
7312	Easy Phaser	2	2
7313	Long Delay W/ Loop	2	2
7410	Basic Stereo Echo	2	2
7411	Big Church	2	2
7412	Classroom	2	2
7413	Crypt Echo	2	2
7414	Infinite Corridor	2	2
7415	Kitchen Reverb	2	2
7416	Plate Reverb	2	2
7417	Tape Reverb	2	2
7418	Tile Men's Room	2	2
7419	Union Station Verb	2	2
7510	Big Movie	2	2
7511	Boom Box	2	2
7512	Fake Call-in	2	2
7513	Page Three!	2	2
7514	Real Call-in	2	2
7515	TV In Next Room	2	2
7516	45 RPM Oldie	2	2
7610	Cousin It	2	2
7611	Cussing It	2	2
7612	Elves	2	2

7613	Fantasy Backgrounds	2	2
7614	Magic Echo	2	2
7615	Morph To Magic	2	2
7616	Singing Mouse	2	2
7617	Trolls	2	2
7710	Backwards	2	2
7711	Can't Carry Tune	2	2
7712	Dynamic Stereo	2	2
7713	Go Crazy	2	2
7714	Plug Puller Pro	2	2
7715	Round & Round	2	2
7716	Solo Zapper Pro	2	2
7810	Awfultones	2	2
7811	Brightener	2	2
7812	Easy Timesqueeze	2	2
7813	Hiss Eliminator	2	2
7814	Hum Eliminator	2	2
7815	Sfx Filter/Compress	2	2
7816	Simple Compressor	2	2
7817	Simple Equalizer	2	2
7818	Stereo Simulator	2	2
7819	Stereo Spreader	2	2
7820	Super Punch	2	2
7821	1 KHz Oscillator	2	2
7822	Three Band Compress	2	2
7910	Artoo Chatter	2	2
7911	C3P-Yo!	2	2
7912	Lasers!	2	2
7913	Martian Rock Band	2	2
7914	Robot Band	2	2
7915	Theremin	2	2
7916	Tribbles	2	2
8010	`Max' Stutter	2	2
8011	Big Voice Pro	2	2
8012	Chipmunks	2	2
8013	Doubletalk	2	2
8014	Fast Voice Process	2	2
8015	Mega-Dragway	2	2
8016	Nervous Talker	2	2
8017	Triplets	2	2
8018	Voice Process Pro	2	2

8019	We're A Big Crowd	2	2
8020	We're A Small Crowd	2	2
8110	Aerobics Teacher	2	2
8112	Funny Voices	2	2
8114	General Robotics	2	2
8115	Heartbeat	2	2
8117	Manic Depressive	2	2
8119	Split Personality	2	2
8120	The Buzz	2	2
8121	Vocal Sweeper	2	2
8210	Bubbles	2	2
8211	Computer Room	2	2
8212	Digital Hell	2	2
8213	Droning Spaces	2	2
8214	Echoes of Doom	2	2
8215	Room Tones	2	2
8216	Stereo Next Door	2	2
8217	Swinging Reverb	2	2
8310	Bass Enhance Kit	2	2
8311	Big Woosh	2	2
8312	Brightener	2	2
8313	Delay Kit	2	2
8314	Dialog Cleaner	2	2
8315	Dizzy	2	2
8316	Dynamic Flanger	2	2
8317	Dynamic Shifter	2	2
8318	Emotion Meter	2	2
8320	Harmonic Mangler	2	2
8322	Humdinger	2	2
8323	Split Delays	2	2
8324	Swept Resonance	2	2
8411	33 RPM (new)	2	2
8412	45 RPM New	2	2
8413	Early 78 Record	2	2
8414	Laptop Speaker	2	2
8415	Line Extender	2	2
8416	Lousy MP3	2	2
8417	Mandolin	2	2
8418	Medical Monitor	2	2
8419	Puppy Blender	2	2
8420	Speaking Harp	2	2

8421	Telephone Suite	2	2
8422	TV Suite	2	2
8423	Universal Radio	2	2
8510	Broken Mic	2	2
8511	Car Window	2	2
8512	Cave Echoes	2	2
8513	Concrete Place	2	2
8514	Endless Oddity	2	2
8515	EqEcho & Verb	2	2
8516	Fantasy	2	2
8517	In/Out Room	2	2
8518	Next Room	2	2
8519	P.A. Echo	2	2
8520	Radio Mic	2	2
8521	Reflections	2	2
8522	Room/Phone	2	2
8523	Sci-Fiction Dlys	2	2
8524	Tape Echo/Deep Hall	2	2
8525	Thick Ambience	2	2
8526	Thru AM Airwaves	2	2
8527	Thru Phone 1	2	2
8528	Thru Phone 2	2	2
8529	Tomb/TV Speaker	2	2
8530	Waves Place	2	2
9101	Digital Delay	2	2
9102	Vintage Delay	2	2
9103	Tape Echo	2	2
9104	Mod Delay	2	2
9105	Ducked Delay	2	2
9106	Band Delay	2	2
9107	Filter Pong	2	2
9108	MultiTap	2	2
9109	Reverse	2	2
9110	Looper	2	2
9201	Chorus	2	2
9202	Phaser	2	2
9203	Q-Wah	2	2
9204	Flanger	2	2
9205	ModFilter	2	2
9206	Rotary	2	2
9207	TremoloPan	2	2

9208	Vibrato	2	2
9209	Undulator	2	2
9210	RingMod	2	2
9301	Diatonic	2	2
9302	Quadravox	2	2
9303	HarModulator	2	2
9304	MicroPitch	2	2
9305	H910 H949	2	2
9306	PitchFlex	2	2
9307	Octaver	2	2
9308	Crystals	2	2
9309	HarPeggiator	2	2
9310	Synthonizer	2	2
9401	Hall	2	2
9402	Room	2	2
9403	Plate	2	2
9404	Spring	2	2
9405	DualVerb	2	2
9406	Reverse Reverb	2	2
9407	ModEchoVerb	2	2
9408	Blackhole	2	2
9409	MangledVerb	2	2
9410	TremoloVerb	2	2
9411	DynaVerb	2	2
9412	Shimmer	2	2
9501	UltraTap	2	2
9502	Resonator	2	2
9503	EQ Compressor	2	2
9504	SpaceTime	2	2
9505	Sculpt	2	2
9506	CrushStation	2	2
9507	Pitchfuzz	2	2
9508	Hotsawz	2	2
9601	Unitide	2	2
9602	H3000 Micropitch	2	2
9603	SP2016 Reverb	2	2
9604	Instant Phase mkII	3	2
9605	Instant Flanger mkII	3	2
9701	5.1 Panner	2	6

安全上のご注意

- 電源が接続されている場合は、絶対に本機のパネルやカバーを外さないでください。
- 本機の内部は開かないでください。この製品に対するサービスは、Eventide が認定する技術者のみが行います。
- 必ずアース線を接続し、損傷のある電源ケーブルは使用しないでください。
- 本機は、常に風通しがよく、正常な通気が保たれている場所で使用してください。本機の上面および下面に 1 インチ (2.54cm) 以上の間隔をおいて設置し、特に、後部の通風孔は絶対にふさがらないでください。

限定保証とアフターサービス

Eventide H9000/H9000R は、長期間の使用でも故障しないように、厳格な品質基準に基づいて作られています。この取扱説明書のトラブルシューティングでも解決しない問題が発生した場合は、本保証の規定に従ってアフターサービスを受けることができます。

本保証の対象

Eventide Inc.は、購入日から1年間を保証期間として、上記のような問題が発生した製品について、この取扱説明書に従った通常使用時における材質および製造上の瑕疵に対し、下記の詳述に基づいて保証します。

保証期間内は、Eventide の自由裁量で製品の修理または交換サービスを受けることができます。もし製品がこのような故障のために通常操作において正常に動作しない場合は、Eventide がこの製品を無償で修理します。送料に関しては、下記のように Eventide が限定的に負担します。

本保証は、ここに記されているように修理または交換のみに制限されるものであり、Eventide はいかなる原因で発生した間接的または結果的な損失もしくは損害については、一切その責任を負いません。Eventide の唯一の義務は、ここに記載されているように、製品の修理と交換のみに限定されます。

本保証は、損傷の原因に関わらず、製品の損傷には適用されません。本製品は精密な機器ですので、衝撃、振動、浸水を避け、高温多湿の場所、または強い電圧、静電気、電磁波の発生する場所での使用や保管は避けてください。

上記のような原因で発生した損傷については、修理不可能な損傷でない場合に限って、Eventide での有償修理となります。その際は通常の修理料金が適用されません。

運送中の損傷は、いかなる場合でも本保証の対象外となります。Eventide から発送された製品がお客様の元に届くまでに製品に損傷が生じた場合は、速やかに運送業者と Eventide に通知してください。Eventide が保険金請求の申し立てをし、製品の修理または交換をします。

販売業者から発送された製品がお客様の元に届くまでに、製品に損傷が生じた場合は、速やかに運送業者と販売業者に通知してください。

お客様から発送された製品が Eventide に届くまでに製品に損傷が生じた場合は、Eventide は速やかに運送業者とお客様に通知します。この場合は、任意で加入する運送保険の賠償請求は、お客様の義務となります。損傷が生じた製品の修理はお客様の指示に従って行い、その際にかかる修理費用はお客様負担となります。

本保証の対象者

本保証は、Eventide またはその正規代理店から新品を購入された方のみが対象となります。試奏に使用された製品を購入された方も本保証の対象となりますが多少異なる条件が適用されますので、詳細は下記を参照してください。

中古品、または機材レンタルサービスで使用された製品は、いかなる場合でも本保証の対象外となります。

ご購入された製品が本保証の対象であることを証明するのは、お客様の責任となります。通常は購入証明書として、購入時の請求書の複写が必要です。

製品からシリアル番号を記したプレートが摩損したり取り除かれている場合は、本保証の対象外となり、保証サービスを受けることができません。

製品を購入された国での Eventide 正規代理店については、Eventide までお問い合わせください。

保証期間

限定保証期間は、保証登録カードが返送されているかいないかに関わらず、Eventide または正規代理店購入した日から 1 年間です。Eventide から発送された場合のみ、運送時の遅延を考慮した日数が加算されます。

保証に関する情報

お客様から送られる製品が本保証の対象かどうかは、以下のように決定されます：

1、製品が 1 年以内に Eventide の工場から出荷されていた場合は、本保証の対象と見なす。ただし、中古品または機材レンタルサービスに使用されたという証拠があれば、本保証の対象外となる。

2、製品が 1 年以上前に Eventide の工場から出荷されていた場合は、本保証の対象外と見なす。ただし、次の条件を満たす場合は本保証の対象となる：

a) Eventide が保管している保証登録カードに、製品が 1 年以内に購入され、製品が適切な状態であったことが記されていた場合

b) 保証の状況を示す購入時の請求書の複写が同封されていた場合

3、試奏に使用された製品の場合は、購入日からではなく、製品が販売店に届けられた日から 1 年間が保証期間となる。

修理サービスのためにお客様が Eventide に製品を送送する場合は、製品が本保証の対象であると思われる場合は、確信がない場合でもその旨を明記してください。もしなにも明記されていない場合は、通常の修理料金が適用され、Eventide 側のなんらかの思い違いで生じる料金以外の払い戻しはできません。お客様の製品が本保証の対象であると明記されていても、Eventide が本保証の対象外であると判断することがあります。この場合は、双方の合意が得られるまでは、いかなる料金も発生しません。

ご購入いただいた製品の保証登録カードを提出する義務はありませんが、保証登録することには、いくつもの利点があります。ご登録いただいた製品のアップデートや新製品に関するお知らせ、そして特定の部品を出荷前に受け取ることもできます。

修理とサポートに関して

本保証に関するサービスは行う権限を持つのは、アメリカ合衆国ニュージャージー州リトルフェリーの Eventide Inc.のみです。お客様の裁量で第三者に修理を許可したり、自己修理することはできますが、その場合、Eventide はお客様または第三者からの部品代や人件費の支払い請求を受け入れません。

しかしながら、Eventide とその正規代理店はさまざまな方法で問題解決のサポートを行います。保証期間内であれば、通常は正規代理店は以下のサポートを無償で行います：

- a) 発生した問題に対処するために、工場での修理が必要かどうかを判断する
- b) 製品が正常に機能するのを妨げている可能性がある、ユーザーによるエラーや相互連結問題を軽減する

正規代理店がサポートできない場合は、Eventide まで電話相談してください。

保証期間内にお客様がご自身で故障した部品を交換する場合は、すでにお客様の製品が保証登録されていれば、Eventide から無償で部品を送送することができます。その場合、Eventide は交換された部品を返却するようにお客様に要求する権利を有しています。

アメリカ合衆国 50 州内の発送

Eventide までの送料はお客様のご負担となります。着払いまたは代金引換払いは受け付けていません。

Eventide からお客様の住所までの送料は Eventide が支払います。この場合、通常はユナイテッド・パーセル・サービス (UPS)、または UPS がいない地域では US ポスタル・サービス (USPS) の速達で発送されます。

お急ぎの場合は、航空便や翌日配達などの割増料金がかかる発送方法もご利用できますが、送料は着払いでお客様のご負担となります。ただし、お客様のご指定の発送方法で着払いまたは代金引換払いが利用できない場合は、送料の前払いに必要な代金を送金してください。

アメリカ合衆国 50 州外からの発送

アメリカ合衆国以外の国の正規代理店から製品を購入した場合は、Eventide 本社に製品を発送する前に、正規代理店にご確認ください。

お客様の製品を Eventide に発送する場合は、次のことに留意してください：

1、Eventide までの送料や関税とその手続きに必要な代金など、発送にかかるすべての費用はお客様のご負担となります。米国税関への通関手続きは、お客様側で必要な書類を揃えて、認定された業者に依頼してください。通常、運送業者のアメリカ合衆国内の支店がこの通関手続きを代行します。お客様の元へ返送する場合は、Eventide がこの通関手続きの準備を行います。

Eventide が米国税関への通関手続きの代行をすることもできます。その場合、お客様が修理のために Eventide に製品を発送することを発送品の詳細とともに事前に通知し、手続きにかかる費用として最低 250 米ドルを送金してください。手続きにかかる費用が送金された金額よりも少なかった場合は、残金を払い戻し、または修理費に充てることができます。逆に、送金された金額よりも費用がかかった場合は、Eventide からお客様への追加請求となります。

2、Eventide からお客様の元へ製品を返送する場合は、送料着払いとなります。もし輸送規則のために送料着払いができない、またお客様から未払いが残っている場合は、Eventide からお客様へ適切な金額の前払い請求となります。

3、すべて米ドルでの支払いとなります。アメリカ国内の銀行に振り出すことができる小切手、または Eventide の銀行口座への電信口座振り込みでお支払いください。米国通貨を送る場合は、書留郵便などの送達課程が記録される発送方法を利用してください。支払いに信用状を利用する場合は、信用状取引のプロセスにかかる時間を考慮して、制限条件や必要な書類を十分に確認してください。

4、Eventide は運送業者を変更する権利を持っています。運送業者に関するお客様の要望にはできるだけ応えるようにしていますが、伝達や日程調整が難しいと判断される場合は、別の業者に頼むことがあります。

本保証では、特定の法的権利がお客様に付与されます。またお客様がその他の権利を有する場合があります。権利については国、地域、または州の法律を参照してください。